

第2章 調査研究の結果と考察

1. 人権・人格の言葉の認知度調査

(1) 問 あなたは、人権（じんけん）とか人格（じんかく）という言葉聞いたことがありますか。

- ア ある
イ ない

(2) 集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%			人数	%	人数	%																
ア	45	82	45	90	90	86	46	98	66	99	36	100	148	99	43	96	44	96	35	92	122	95	360	94
イ	10	18	5	10	15	14	1	2	1	2	0	0	2	1	2	4	2	4	1	3	5	4	22	6
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	2	2	2	1
合計	55	100	50	100	105	100	47	100	67	100	36	100	150	100	45	100	46	100	38	100	129	100	384	100

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%			人数	%	人数	%																
ア	34	55	49	75	83	65	69	99	56	92	57	97	182	96	75	99	53	100	62	95	190	98	455	89
イ	20	32	16	25	36	28	1	1	5	8	0	0	6	3	1	1	0	0	3	5	4	2	46	9
無回答	8	13	0	0	8	6	0	0	0	0	2	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2
合計	62	100	65	100	127	100	70	100	61	100	59	100	190	100	76	100	53	100	65	100	194	100	511	100

(3) 分析・考察

小学校

前は「ある」が全体で65%、今回は86%と増加となった。

中学校

前は「ある」が96%、今回は99%と非常に高い認知度を示した。

高校

前は「ある」が98%、今回は95%と若干低くなったが、全体的には高い認知度である。

全体

小学生が非常に認知度が上がっていることがうかがえる。高校生では前回より認知度は低い結果となったが、全体的には94%が「ある」と答えており、前回よりも5%伸びた状況である。

2. 大人の子ども理解度（認知度）調査

(1)問 さいきん、大人はあなたのことを理解し、考えてくれていると感じますか。

- ア よく感じる
- イ 感じる
- ウ あまり感じない
- エ 感じない

(2)集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%			人数	%	人数	%																
ア	19	35	16	32	35	33	5	11	3	5	3	8	11	7	1	2	7	15	1	3	9	7	55	14
イ	30	55	28	56	58	55	24	51	37	55	14	39	75	50	20	44	10	22	20	53	50	39	183	48
ウ	6	11	6	12	12	11	16	34	22	33	13	36	51	34	20	44	26	57	12	32	58	45	121	32
エ	0	0	0	0	0	0	1	2	5	8	6	17	12	8	4	9	2	4	4	11	10	8	22	6
無回答	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	2	1	3	2	2	3	1
合計	55	100	50	100	105	100	47	100	67	100	36	100	150	100	45	100	46	100	38	100	129	100	384	100

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%			人数	%	人数	%																
ア	8	13	4	6	12	9	10	14	10	16	10	17	30	16	8	11	7	13	15	23	30	15	72	14
イ	31	50	33	51	64	50	43	61	35	57	24	41	102	54	32	42	20	38	27	42	79	41	245	48
ウ	13	21	25	38	38	30	16	23	14	23	17	29	47	25	24	32	19	36	15	23	58	30	143	28
エ	2	3	3	5	5	4	1	1	2	3	5	9	8	4	12	16	7	13	5	8	24	12	37	7
無回答	8	13	0	0	8	6	0	0	0	0	3	5	3	2	0	0	0	0	3	5	3	2	14	3
合計	62	100	65	100	127	100	70	100	61	100	59	100	190	100	76	100	53	100	65	100	194	100	511	100

(3)分析・考察

小学校

前回は「よく感じる」が9%と低く、「よく感じる」「感じる」を合わせると5年生で63%、6年生で57%と半数以上が自分を理解し考えてくれていると感じていた。今回は「よく感じる」が33%と前回より24%高い回答であった。「よく感じる」「感じる」と合わせると5、6年生ともに約9割の子どもたちが、親は自分を理解し考えてくれていると感じているという回答であった。

中学校

前回は「よく感じる」が16%と小学生よりも高い回答ではあるが、学年が進むにつれ「感じない」「あまり感じない」の割合が上がってきている。今回は「よく感じる」が7%、「感じる」と合わせて57%で、前回の70%より低い回答となった。

高校

前回は小中学生に比べ「感じない」「あまり感じない」の割合が高いが、3年生になるとやや回復している。今回も「感じない」「あまり感じない」の割合が高く、やはり3年生になると回復している傾向にある。前回は「よく感じる」「感じる」を合わせると56%の子どもが理解し考えてくれていると感じていたが、今回は46%と低い回答となった。

全体

前回は6割以上が理解されていると感じており、今回も同じく6割以上が理解されているという結果から、比較的健全な家庭教育が成り立っている。特に今回小学生の9割が理解されているとの回答は、前回6割の子どもたちよりも特記すべき点と思われる。また、中学生は6割近くが理解されていると回答したが、前回の7割より低い回答となった。一方、前回と同様に4割近い子どもが理解されていないと感じている状況であった。

3. 大人の子ども理解内容調査

(1)問 大人があなたのことをわかってきていると思うときは、どのようなときですか。
(複数回答)

- ア 子どもの意見や話しをよく聞いてくれる
- イ 励ましてくれる
- ウ 相談にのってくれる
- エ 学校のことに関心を持ってくれる(小学校用:べんきょうを教えてくれる)
- オ 病気の時など優しく親切で健康を考えてくれる
- カ 失敗したとき優しく解決方法を考えてくれる
- キ 一緒に悩み、一緒に喜んでくれる
- ク 理由を最後まで聞いてくれる
- ケ 厳しいがよく考えてくれる
- コ 子どものために一生懸命仕事をしている
- サ 一緒に遊んだりしてくれる
- シ 大切なことを教えてくれる
- ス 秘密を守ってくれる
- セ 兄弟を差別したり比較しない
- ソ 友達を差別したり比較しない
- タ 趣味や興味を理解してくれる
- チ あやまちのないよう気をつけてくれる
- ツ その他

(2)集計表
【今回アンケート】

記号	小学校				中学校								高校								合計			
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生		3年生				小計	
	人数	%	人数	%																				
ア	21	38	26	52	47	45	14	30	28	42	13	36	55	37	26	58	24	52	13	34	63	49	165	43
イ	16	29	10	20	26	25	7	15	8	12	3	8	18	12	9	20	10	22	10	26	29	22	73	19
ウ	18	33	13	26	31	30	13	28	25	37	5	14	43	29	19	42	18	39	16	42	53	41	127	33
エ	24	44	22	44	46	44	11	23	15	22	6	17	32	21	11	24	9	20	9	24	29	22	107	28
オ	35	64	26	52	61	58	20	43	34	51	8	22	62	41	20	44	22	48	17	45	59	46	182	47
カ	10	18	5	10	15	14	2	4	8	12	2	6	12	8	0	0	5	11	10	26	15	12	42	11
キ	10	18	5	10	15	14	4	9	17	25	3	8	24	16	10	22	10	22	8	21	28	22	67	17
ク	7	13	9	18	16	15	4	9	8	12	7	19	19	13	3	7	11	24	7	18	21	16	56	15
ケ	18	33	10	20	28	27	13	28	16	24	9	25	38	25	12	27	15	33	10	26	37	29	103	27
コ	32	58	30	60	62	59	26	55	29	43	15	42	70	47	16	36	17	37	15	39	48	37	180	47
サ	11	20	13	26	24	23	5	11	7	10	2	6	14	9	2	4	1	2	2	5	5	4	43	11
シ	14	25	8	16	22	21	11	23	20	30	7	19	38	25	12	27	12	26	11	29	35	27	95	25
ス	8	15	5	10	13	12	7	15	6	9	2	6	15	10	6	13	7	15	5	13	18	14	46	12
セ	8	15	8	16	16	15	8	17	8	12	5	14	21	14	7	16	6	13	8	21	21	16	58	15
ソ	10	18	1	2	11	10	8	17	8	12	4	11	20	13	6	13	5	11	4	11	15	12	46	12
タ	11	20	21	42	32	30	14	30	21	31	8	22	43	29	14	31	10	22	13	34	37	29	112	29
チ	7	13	4	8	11	10	6	13	9	13	5	14	20	13	7	16	4	9	10	26	21	16	52	14
ツ	0	0	1	2	1	1	0	0	1	2	0	0	1	1	0	0	1	2	2	5	3	2	5	1
合計	260		217		477		173		268		104		545		180		187		170		537		1,559	

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%																				
ア	16	26	12	18	28	22	28	40	31	51	19	32	78	41	22	29	21	40	22	34	65	34	171	33
イ	9	15	13	20	22	17	10	14	8	13	13	22	31	16	19	25	6	11	10	15	35	18	88	17
ウ	22	35	16	25	38	30	8	11	14	23	12	20	34	18	18	24	16	30	13	20	47	24	119	23
エ	29	47	25	38	54	43	13	19	14	23	18	31	45	24	15	20	11	21	20	31	46	24	145	28
オ	31	50	38	58	69	54	36	51	37	61	22	37	95	50	36	47	15	28	20	31	71	37	235	46
カ	5	8	10	15	15	12	8	11	7	11	7	12	22	12	9	12	5	9	2	3	16	8	53	10
キ	7	11	6	9	13	10	13	19	8	13	16	27	37	19	8	11	10	19	8	12	26	13	76	15
ク	9	15	7	11	16	13	10	14	7	11	8	14	25	13	5	7	7	13	9	14	21	11	62	12
ケ	16	26	21	32	37	29	23	33	14	23	13	22	50	26	17	22	16	30	15	23	48	25	135	26
コ	34	55	32	49	66	52	34	49	28	46	29	49	91	48	26	34	26	49	21	32	73	38	230	45
サ	14	23	23	35	37	29	11	16	12	20	8	14	31	16	4	5	2	4	5	8	11	6	79	15
シ	15	24	16	25	31	24	14	20	12	20	9	15	35	18	8	11	6	11	5	8	19	10	85	17
ス	6	10	8	12	14	11	10	14	6	10	5	9	21	11	12	16	8	15	3	5	23	12	58	11
セ	12	19	13	20	25	20	14	20	17	28	5	9	36	19	14	18	11	21	10	15	35	18	96	19
ソ	7	11	9	14	16	13	12	17	17	28	11	19	40	21	17	22	13	25	9	14	39	20	95	19
タ	13	21	19	29	32	25	27	39	28	46	22	37	77	41	26	34	14	26	28	43	68	35	177	35
チ	6	10	6	9	12	9	8	11	11	18	7	12	26	14	11	14	9	17	9	14	29	15	67	13
ツ	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	3	3	2	1	1	0	0	0	0	1	1	4	1
合計	251		274		525		280		271		226		777		268		196		209		673		1,975	

(3)分析・考察

小学校

前回同様「一生懸命仕事をしている」「病気のとき優しくしてくれる」「勉強を教えてくれる」が上位回答となった。「子どもの意見や話しをよく聞いてくれる」の回答が前回の22%から45%と増加となった。

中学校

前は「病気のとき優しくしてくれる」が50%と最も多い回答であったが、今回は「一生懸命仕事をしている」が47%と最も多い回答となった。

高校

前は「一生懸命仕事をしている」が38%と最も多い回答であったが、今回は「子どもの意見や話しをよく聞いてくれる」が49%と最も多い回答となった。

全体

前回同様「病気のとき優しくしてくれる」の回答が多く、直接的な世話を通して親への信頼感を深めている。また、「一生懸命仕事をしている」はどの学年でも高く、生活を支える姿を見て信頼を深めていることがうかがえる。「子どもの意見や話しをよく聞いてくれる」は前回同様、大人が子どもたちをよく理解してくれる上位項目に上がっている。複数回答の比較においては、前回小学生が4.1項目の回答に対し、今回4.5項目の回答。中学生では4.08項目の前回回答に対し、3.63項目と減少。高校生では3.46項目の前回回答に対し、4.16項目と増加している。小学生にとって理解されている項目は前回と変わらず、中学生では減少し、高校生では増加している変化が見られる。全体では前回3.86項目の回答から4.05項目とゆるやかな伸びをしめしており、子どもにとっては大人が理解される傾向にあるが、中学生は前回より減少したのが特徴と思われる。

4．大人の子ども不理解内容調査

(1)問 大人があなたのことをわかってくれないと思うときは、どのようなときですか。(複数回答)

- ア 勉強しろとうるさい
- イ 自分の気持ちをわかってくれない
- ウ 悪いことをしていないのに怒る
- エ 自分の部屋に勝手に入る
- オ 子どもをばかにする
- カ 兄弟や他人と差別したり比較する
- キ 暴力をふるう
- ク 自分が気にしていることを言う
- ケ 友達の悪口を言う
- コ 理由も聞かないで何でも口答えだと言う
- サ 頑張ったのにテストの結果だけでしかる
- シ 自分の好きなことだけして、家族のことを考えない
- ス 約束を守らない
- セ 相談にのったり、話し相手になってくれない
- ソ 自分の趣味をよくわかってくれない
- タ その他

(2)集計表
【今回アンケート】

記号	小学校				中学校								高校								合計			
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生		3年生				小計	
	人数	%	人数	%																				
ア	18	33	11	22	29	28	24	51	22	33	10	28	56	37	15	33	11	24	11	29	37	29	122	32
イ	17	31	15	30	32	30	19	40	27	40	13	36	59	39	21	47	28	61	19	50	68	53	159	41
ウ	11	20	10	20	21	20	11	23	31	46	8	22	50	33	16	36	15	33	16	42	47	36	118	31
エ	9	16	7	14	16	15	15	32	25	37	6	17	46	31	8	18	15	33	7	18	30	23	92	24
オ	3	6	1	2	4	4	2	4	6	9	1	3	9	6	7	16	8	17	8	21	23	18	36	9
カ	9	16	6	12	15	14	18	38	9	13	6	17	33	22	7	16	10	22	6	16	23	18	71	18
キ	2	4	2	4	4	4	1	2	10	15	0	0	11	7	5	11	4	9	2	5	11	9	26	7
ク	9	16	8	16	17	16	8	17	18	27	10	28	36	24	13	29	19	41	12	32	44	34	97	25
ケ	1	2	3	6	4	4	1	2	7	10	1	3	9	6	5	11	4	9	8	21	17	13	30	8
コ	7	13	7	14	14	13	12	26	19	28	11	31	42	28	13	29	18	39	15	39	46	36	102	27
サ	4	7	3	6	7	7	10	21	17	25	6	17	33	22	5	11	4	9	3	8	12	9	52	14
シ	3	6	1	2	4	4	3	6	3	5	2	6	8	5	5	11	2	4	5	13	12	9	24	6
ス	5	9	3	6	8	8	4	9	9	13	4	11	17	11	15	33	10	22	10	26	35	27	60	16
セ	1	2	0	0	1	1	4	9	3	5	1	3	8	5	4	9	6	13	4	11	14	11	23	6
ソ	7	13	3	6	10	10	7	15	9	13	7	19	23	15	5	11	7	15	5	13	17	13	50	13
タ	1	2	1	2	2	2	2	4	2	3	3	8	7	5	3	7	1	2	4	11	8	6	17	4
合計	107		81		188		141		217		89		447		147		162		135		444		1,079	

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%																				
ア	12	19	23	35	35	28	32	46	23	38	26	44	81	43	21	28	16	30	12	18	49	25	165	32
イ	15	24	26	40	41	32	29	41	15	25	24	41	68	36	34	45	14	26	22	34	70	36	179	35
ウ	15	24	17	26	32	25	25	36	9	15	22	37	56	29	19	25	11	21	18	28	48	25	136	27
エ	9	15	13	20	22	17	20	29	16	26	19	32	55	29	27	36	17	32	24	37	68	35	145	28
オ	6	10	3	5	9	7	6	9	5	8	4	7	15	8	6	8	9	17	6	9	21	11	45	9
カ	2	3	10	15	12	9	12	17	9	15	12	20	33	17	23	30	6	11	12	18	41	21	86	17
キ	2	3	3	5	5	4	2	3	1	2	3	5	6	3	4	5	5	9	2	3	11	6	22	5
ク	15	24	17	26	32	25	19	27	13	21	9	15	41	22	10	13	13	25	7	11	30	15	103	20
ケ	3	5	1	2	4	3	6	9	3	5	6	10	15	8	8	11	4	8	6	9	18	9	37	7
コ	8	13	17	26	25	20	21	30	13	21	15	25	49	26	22	29	11	21	10	15	43	22	117	23
サ	3	5	15	23	18	14	13	19	12	20	8	14	33	17	5	7	9	17	5	8	19	10	70	14
シ	2	3	1	2	3	2	0	0	1	2	1	2	2	1	5	7	6	11	5	8	16	8	21	4
ス	4	7	6	9	10	8	7	10	8	13	9	15	24	13	14	18	7	13	5	8	26	13	60	12
セ	2	3	2	3	4	3	2	3	0	0	1	2	3	2	4	5	2	4	2	3	8	4	15	3
ソ	10	16	10	15	20	16	7	10	5	8	3	5	15	8	8	11	10	19	5	8	23	12	58	11
タ	0	0	0	0	0	0	3	4	0	0	2	3	5	3	1	1	1	2	1	2	3	2	8	2
合計	108		164		272		204		133		164		501		211		141		142		494		1,267	

(3)分析・考察

小学校

前回、今回共に「気持ちを理解してくれない」「勉強しろとうるさい」「悪くないのに起こる」「気にしていることを言う」が上位回答の傾向は変わらず、小学生なりの考え方をもち、それなりに理解し尊重してほしいという気持ちが強いことは変わらない。

中学校

小学生と同じ傾向にある。「何でも口答えだと言う」という項目も前回同様、中学生が小学生よりも高く、成長期における個人を尊重してほしいという気持ちの表れが強く伝わってくる。

高校

前回同様「気持ちを理解しない」「人の部屋に勝手に入ってくる」と個人を尊重してほしいと願う気持ちが強く、今回も「気持ちを理解しない」「人の部屋に勝手に入ってくる」という回答が多く、同様の傾向が見られた。

全体

前回同様、自分のよさを認めてほしい、尊重してほしいとの気持ちを強く子どもは持っている。家庭におけるコミュニケーション不足などから子どもに真意が伝わらず、不信感を募らせていることが推察される。複数回答の比較においては、前回小学生は2.1項目の回答に対し、今回は1.7項目の回答と減少している。中学生では2.6項目の前回回答に対し、2.98項目で増加している。高校生では2.5項目の前回回答に対し、3.4項目と増加している。小学生にとって理解されない項目は、前回より若干減少している。中学生では2.6項目から2.98項目と増加している。高校生では2.5項目から3.4項目と増加の傾向にある。全体では前回は2.47項目の回答から2.8項目とゆるやかな伸びを示した。特に小学生が減少していることは、大人たちの理解がされてきている状況と思われる。

5. 子どもの悩み相談相手調査

(1)問 あなたの悩みをおもに相談する相手は誰ですか。

- ア 親
- イ 兄弟姉妹
- ウ 友達
- エ 先生
- オ その他

(2)集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%			人数	%	人数	%																
ア	36	65	20	40	56	53	14	30	20	30	4	11	38	25	9	20	9	20	9	24	27	21	121	32
イ	4	7	3	6	7	7	1	2	6	9	4	11	11	7	2	4	2	4	3	8	7	5	25	7
ウ	8	15	12	24	20	19	26	55	37	55	15	42	78	52	28	62	26	57	21	55	75	58	173	45
エ	0	0	4	8	4	4	1	2	1	2	1	3	3	2	1	2	0	0	0	0	1	1	8	2
オ	5	9	11	22	16	15	3	6	1	2	10	28	14	9	4	9	5	11	2	5	11	9	41	11
無回答	2	4	0	0	2	2	2	4	2	3	2	6	6	4	1	2	4	9	3	8	8	6	16	4
合計	55	100	50	100	105	100	47	100	67	100	36	100	150	100	45	100	46	100	38	100	129	100	384	100

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%			人数	%	人数	%																
ア	29	47	30	46	59	46	28	40	19	31	16	27	63	33	13	17	5	9	5	8	23	12	145	28
イ	5	8	8	12	13	10	5	7	7	11	2	3	14	7	7	9	6	11	2	3	15	8	42	8
ウ	16	26	24	37	40	31	31	44	34	56	34	58	99	52	52	68	36	68	49	75	137	71	276	54
エ	5	8	0	0	5	4	2	3	0	0	1	2	3	2	1	1	0	0	0	0	1	1	9	2
オ	3	5	3	5	6	5	4	6	1	2	6	10	11	6	3	4	6	11	6	9	15	8	32	6
無回答	4	7	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	3	2	7	1
合計	62	100	65	100	127	100	70	100	61	100	59	100	190	100	76	100	53	100	65	100	194	100	511	100

(3)分析・考察

小学校

前回同様「親に相談する」が半数近くを占め、親への依存感が高く、前回46%から今回53%に増加した。また、友達に対する親の割合では、前は友達の約1.5倍であったが、今回は約2.8倍とより高い割合を占めた。

中学校

前回同様「友達に相談する」が親を上回り、52%の回答があった。また、友達に対する親の割合では、前は友達の63.5%であったが、今回は48.1%と親の割合は前回よりも低くなった。

高校

中学生同様「友達に相談する」が親を上回り、58%の回答があった。友達に対する親の割合では、前は16.9%であったが、今回は36.2%と増加となった。

全体

学年が進むにつれ、相談相手に「友達」を選ぶ傾向が前回同様、今回も同じに見ることができる。ただ、相談相手「友達」に対して、親の割合に変化が見られ、小学生では約1.5倍から約2.8倍と増加し、中学生では63.5%から48.1%と減少しているが、高校生では16.9%から36.2%と増加し、全体では51.9%が71.1%と増加している。このことから親の役割を發揮して、しっかりと対応することがなお一層期待されるところである。

6 . 大人への相談・理解有無調査

(1)問 今、大人に相談したいことや理解してほしいことがありますか。

- ア ある
イ ない

(2)集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%			人数	%	人数	%																
ア	10	18	6	12	16	15	18	38	29	43	12	33	59	39	13	29	13	28	9	24	35	27	110	29
イ	44	80	44	88	88	84	29	62	38	57	24	67	91	61	32	71	30	65	28	74	90	70	269	70
無回答	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	1	3	4	3	5	1
合計	55	100	50	100	105	100	47	100	67	100	36	100	150	100	45	100	46	100	38	100	129	100	384	100

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%			人数	%	人数	%																
ア	13	21	18	28	31	24	29	41	14	23	21	36	64	34	16	21	12	23	21	32	49	25	144	28
イ	41	66	45	69	86	68	41	59	47	77	38	64	126	66	60	79	41	77	44	68	145	75	357	70
無回答	8	13	2	3	10	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2
合計	62	100	65	100	127	100	70	100	61	100	59	100	190	100	76	100	53	100	65	100	194	100	511	100

(3)分析・考察

小学校

前回「ある」と回答が24%から15%に減少。「ない」が68%から84%に増加となった。

中学校

前回「ある」と回答が34%から39%に若干増加。「ない」が66%から61%に若干減少となった。

高校

前回「ある」と回答が25%から27%に若干増加。「ない」が75%から70%に若干減少となった。

全体

前回調査と同様、小中高全体を通して「大人に相談したいことや、理解してほしいこと」があるのは3割程度で低い傾向にあります。小学生が「ない」という回答が68%から84%に増加したことは、日頃の生活の中で不満や悩みが少なくなっていることがうかがえる。

7. 大人への相談内容調査

(1)問 6で「ある」と答えた人にお聞きします。それはどんなことですか。(複数回答)

- ア 勉強のこと
- イ 友達のこと
- ウ 授業のこと
- エ 身体のこと
- オ 遊びのこと
- カ 部活動のこと(小学校用：少年団活動のこと、前回アンケート：クラブ活動のこと)
- キ 家族のこと
- ク その他

(2)集計表

【今回アンケート】

記号	小学校				中学校								高校								合計			
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生		3年生				小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%			人数	%								
ア	2	20	0	0	2	13	8	44	13	45	8	67	29	49	2	15	5	38	5	56	12	34	43	39
イ	2	20	2	33	4	25	4	22	4	14	2	17	10	17	7	54	6	46	2	22	15	43	29	26
ウ	1	10	0	0	1	6	1	6	4	14	0	0	5	9	1	8	2	15	0	0	3	9	9	8
エ	1	10	1	17	2	13	3	17	1	3	0	0	4	7	3	23	2	15	2	22	7	20	13	12
オ	2	20	0	0	2	13	4	22	4	14	3	25	11	19	6	46	1	8	1	11	8	23	21	19
カ	2	20	3	50	5	31	2	11	10	34	2	17	14	24	2	15	2	15	0	0	4	11	23	21
キ	2	20	2	33	4	25	2	11	5	17	2	17	9	15	2	15	2	15	2	22	6	17	19	17
ク	0	0	0	0	0	0	2	11	2	6.9	2	17	6	10	3	23	4	31	2	22	9	26	15	14
合計	12		8		20		26		43		19		88		26		24		14		64		172	

【前回アンケート】

記号	小学校				中学校								高校								合計			
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生		3年生				小計	
	人数	%			人数	%																		
ア	6	46	4	22	10	32	16	55	8	57	10	48	34	53	2	13	5	42	2	10	9	18	53	37
イ	7	54	3	17	10	32	7	24	1	7	5	24	13	20	5	31	3	25	2	10	10	20	33	23
ウ	1	8	0	0	1	3	3	10	2	14	2	10	7	11	1	6	0	0	0	0	1	2	9	6
エ	1	8	3	17	4	13	1	3	0	0	0	0	1	2	0	0	2	17	1	5	3	6	8	6
オ	1	8	6	33	7	23	9	31	5	36	11	52	25	39	6	38	4	33	6	29	16	33	48	33
カ	2	15	0	0	2	7	9	31	0	0	2	10	11	17	1	6	0	0	2	10	3	6	16	11
キ	3	23	0	0	3	10	5	17	2	14	3	14	10	16	2	13	0	0	3	14	5	10	18	13
ク	0	0	0	0	0	0	4	14	2	14	4	19	10	16	4	25	3	25	9	43	16	33	26	18
合計	21		16		37		54		20		37		111		21		17		25		63		211	

(3)分析・考察

小学校

前回の相談内容は、「勉強」「友達」「遊び」が上位回答になっていた。今回は「部活動」が7%から31%、「家族のこと」が10%から25%と増加となった。

中学校

前回最も多い回答の「勉強」は今回も同様であるが、「遊び」が39%から19%に減少し、「部活動」が17%から24%と増加となった。

高校

前回が一番多い回答が「遊び」の33%となっていたが、今回は「友達」が43%と一番多い回答となった。「その他」の選択肢に26%の回答があるが、進路面・将来への不安・地域の経済状況(雇用状況)などが想定される。

全体

前回は、大人への相談内容は「勉強」「遊び」「友達」が上位回答であったが、今回は「勉強」「友達」「部活動」が上位回答となり、「遊び」は33%から19%に減少した。全体の複数回答の比較においては、前回1.46項目から1.56項目とほぼ変わらない回答項目数となった。

8 . 相談したい大人調査（新規追加）

(1)問 6で「ある」と答えた人にお聞きします。相談したい大人とは誰ですか。

- ア 親
- イ 先生
- ウ その他

(2)集計表

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
ア	7	70	4	67	11	69	17	94	24	83	8	67	49	83	6	46	10	77	7	78	23	66	83	75
イ	0	0	0	0	0	0	1	6	3	10	1	8	5	9	2	15	1	8	1	11	4	11	9	8
ウ	1	10	2	33	3	19	0	0	2	7	3	25	5	9	4	31	2	15	1	11	7	20	15	14
無回答	2	20	0	0	2	13	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	0	0	0	0	1	3	3	3
合計	10	100	6	100	16	100	18	100	29	100	12	100	59	100	13	100	13	100	9	100	35	100	110	100

(3)分析・考察

小学校

69%と多くの小学生が「親」と回答しており、子どもは身近な大人である親を強く信頼している傾向が見られる。

中学校

「親」という回答が1年生の94%に対し、2年生で83%、3年生で67%と回答があり、学年が進むにつれ低くなっているが、「親」「先生」以外の相談相手として「その他」が2年生で7%と低いなりにも数字が出てきており、2年生以上からは相談相手は「親」でも「先生」でもなく、「その他」と低いながらも回答があった。

高校

「親」と回答した割合は、学年が進むにつれ高くなった。「その他」と回答した割合は、学年が進むにつれ低くなった。

全体

「親」が75%、「先生」が8%、「その他」が14%となっている。小中学生の場合、「親」「先生」以外の大人とは祖父母が相談相手と推察されるが、高校生の場合は、祖父母よりは親戚全般、あるいはアルバイト先の人や校外の知人、ネット等で知り合った人などが考えられる。

9 . 尊敬できる大人調査

(1)問 **どんなとき大人を尊敬しますか。(複数回答)**

- ア 家族の仲が良い
- イ 一生懸命働いている
- ウ 社会のことをよく知っている
- エ 知らないことを教えてくれる
- オ 一生懸命家事をしている
- カ 家族の健康や幸せを考えてくれる
- キ 自分のことを理解してくれた
- ク 地域や社会のために活躍している
- ケ 他人の面倒をよくみている
- コ 子どもを一人の人間として認めてくれる
- サ 差別しない
- シ 忙しくても子どものためをいつも考えてくれる
- ス 良いお手本を見せてくれる
- セ 生き方が信頼できる
- ソ その他

(2)集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%																				
ア	14	25	15	30	29	28	11	23	20	30	2	6	33	22	14	31	11	24	11	29	36	28	98	26
イ	43	78	35	70	78	74	31	66	36	54	14	39	81	54	26	58	24	52	20	53	70	54	229	60
ウ	5	9	8	16	13	12	6	13	8	12	2	6	16	11	11	24	12	26	18	47	41	32	70	18
エ	36	65	33	66	69	66	22	47	20	30	5	14	47	31	14	31	20	43	16	42	50	39	166	43
オ	36	65	25	50	61	58	21	45	30	45	8	22	59	39	17	38	17	37	12	32	46	36	166	43
カ	26	47	18	36	44	42	18	38	27	40	9	25	54	36	19	42	17	37	7	18	43	33	141	37
キ	9	16	9	18	18	17	4	9	19	28	7	19	30	20	18	40	14	30	7	18	39	30	87	23
ク	4	7	1	2	5	5	2	4	6	9	2	6	10	7	3	7	3	7	5	13	11	9	26	7
ケ	6	11	8	16	14	13	8	17	8	12	3	8	19	13	3	7	4	9	4	11	11	9	44	11
コ	7	13	3	6	10	10	11	23	9	13	6	17	26	17	6	13	14	30	9	24	29	22	65	17
サ	17	31	9	18	26	25	7	15	15	22	7	19	29	19	12	27	11	24	6	16	29	22	84	22
シ	19	35	16	32	35	33	13	28	25	37	4	11	42	28	15	33	12	26	6	16	33	26	110	29
ス	12	22	11	22	23	22	10	21	15	22	3	8	28	19	11	24	5	11	7	18	23	18	74	19
セ	2	4	3	6	5	5	4	9	9	13	5	14	18	12	8	18	8	17	8	21	24	19	47	12
ソ	0	0	0	0	0	0	1	2	4	6	3	8	8	5	1	2	0	0	2	5	3	2	11	3
合計	236		194		430		169		251		80		500		178		172		138		488		1,418	

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%																				
ア	14	23	7	11	21	17	15	21	20	33	15	25	50	26	15	20	7	13	16	25	38	20	109	21
イ	44	71	47	72	91	72	29	41	36	59	30	51	95	50	36	47	29	55	23	35	88	45	274	54
ウ	8	13	14	22	22	17	15	21	13	21	8	14	36	19	16	21	9	17	19	29	44	23	102	20
エ	37	60	33	51	70	55	28	40	16	26	17	29	61	32	17	22	10	19	26	40	53	27	184	36
オ	26	42	23	35	49	39	28	40	22	36	19	32	69	36	30	39	17	32	20	31	67	35	185	36
カ	29	47	23	35	52	41	28	40	18	30	14	24	60	32	18	24	5	9	7	11	30	15	142	28
キ	5	8	5	8	10	8	17	24	18	30	12	20	47	25	12	16	12	23	5	8	29	15	86	17
ク	4	7	4	6	8	6	6	9	8	13	10	17	24	13	7	9	3	6	3	5	13	7	45	9
ケ	7	11	5	8	12	9	6	9	6	10	6	10	18	10	9	12	6	11	6	9	21	11	51	10
コ	10	16	6	9	16	13	13	19	13	21	4	7	30	16	3	4	5	9	8	12	16	8	62	12
サ	19	31	13	20	32	25	16	23	19	31	12	20	47	25	18	24	12	23	11	17	41	21	120	23
シ	15	24	18	28	33	26	18	26	18	30	6	10	42	22	13	17	8	15	10	15	31	16	106	21
ス	11	18	16	25	27	21	11	16	8	13	5	9	24	13	7	9	6	11	6	9	19	10	70	14
セ	4	7	9	14	13	10	6	9	14	23	10	17	30	16	6	8	3	6	8	12	17	9	60	12
ソ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	7	5	3	0	0	2	4	2	3	4	2	9	2
合計	233		223		456		236		230		172		638		207		134		170		511		1,605	

(3)分析・考察

小学校

前回同様「一生懸命働いている」「知らないことを教えてくれる」「一生懸命家事をしている」「家族の健康や幸せを考えてくれる」が若干の数字の変化はあるが、上位であることは変わらない。前は「忙しくても子どものためにいつも考えてくれる」が26%から今回33%に増加した。また、「子どもを一人の人間として認めてくれている」が13%から10%に若干減少となった。

中学校

「一生懸命働いている」「知らないことを教えてくれる」「一生懸命家事をしている」「家族の健康や幸せを考えてくれる」は小学生同様、上位を占めている。小学生同様「忙しくても子どものためにいつも考えてくれている」が22%から28%と若干増加となった。

高校

前回から今回の上位比較では「家族の仲が良い」が20%から28%、「一生懸命働いている」が45%から54%、「社会のことをよく知っている」が23%から32%、「知らないことを教えてくれる」が27%から39%と増加となった。

全体

前回から今回の上位比較では、「家族の仲が良い」が21%から26%、「一生懸命働いている」が54%から60%、「社会のことをよく知っている」が20%から18%、「知らないことを教えてくれる」が36%から43%と一生懸命働いている大人の姿を尊敬の眼差しで見ることが前回よりもさらに見られる傾向である。「子どもを一人の人間として認めてくれている」が12%から17%、「忙しくても子どものためにいつも考えてくれる」が21%から29%と伸びており、子どもに尊敬される大人が増えていると思われる。また、複数回答数においては、前回全体で3.14回答項目から3.69項目と尊敬される回答項目が伸びている状況である。

10. 大人への要望調査

(1) 問 大人に特に望むことはなんですか。(複数回答)

- ア 子どもを軽くみないでほしい
- イ 子どもの言い分をよく聞いてほしい
- ウ 社会の中の一人として認めてほしい
- エ 大人だけの考えをおしつけないでほしい
- オ もっと優しくしてほしい
- カ あまり怒ったりしないでほしい
- キ 暴力をふるわないでほしい
- ク 差別をしないでほしい
- ケ 大人の都合で子どもをしばらないでほしい
- コ 約束を守ってほしい
- サ その他

(2) 集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%																
ア	13	24	6	12	19	18	14	30	18	27	8	22	40	27	19	42	22	48	14	37	55	43	114	30
イ	19	35	16	32	35	33	16	34	32	48	3	8	51	34	17	38	18	39	15	39	50	39	136	35
ウ	3	6	4	8	7	7	3	6	6	9	3	8	12	8	7	16	6	13	7	18	20	16	39	10
エ	10	18	9	18	19	18	17	36	23	34	17	47	57	38	19	42	22	48	19	50	60	47	136	35
オ	10	18	8	16	18	17	5	11	10	15	3	8	18	12	1	2	3	7	2	5	6	5	42	11
カ	13	24	13	26	26	25	8	17	15	22	2	6	25	17	6	13	2	4	6	16	14	11	65	17
キ	0	0	2	4	2	2	1	2	9	13	2	6	12	8	3	7	5	11	1	3	9	7	23	6
ク	1	2	2	4	3	3	11	23	8	12	4	11	23	15	5	11	7	15	5	13	17	13	43	11
ケ	4	7	7	14	11	10	13	28	22	33	8	22	43	29	16	36	19	41	14	37	49	38	103	27
コ	8	15	9	18	17	16	8	17	9	13	7	19	24	16	8	18	5	11	5	13	18	14	59	15
サ	1	2	2	4	3	3	2	4	1	2	2	6	5	3	2	4	2	4	2	5	6	5	14	4
合計	82		78		160		98		153		59		310		103		111		90		304		774	

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%																				
ア	14	23	17	26	31	24	23	33	14	23	16	27	53	28	24	32	22	42	17	26	63	32	147	29
イ	13	21	28	43	41	32	35	50	23	38	29	49	87	46	30	39	25	47	35	54	90	46	218	43
ウ	4	7	6	9	10	8	3	4	4	7	8	14	15	8	10	13	7	13	8	12	25	13	50	10
エ	13	21	25	38	38	30	35	50	32	52	27	46	94	49	40	53	25	47	40	62	105	54	237	46
オ	10	16	18	28	28	22	12	17	4	7	6	10	22	12	6	8	5	9	1	2	12	6	62	12
カ	21	34	24	37	45	35	19	27	13	21	6	10	38	20	10	13	10	19	2	3	22	11	105	21
キ	5	8	4	6	9	7	5	7	1	2	2	3	8	4	4	5	8	15	7	11	19	10	36	7
ク	4	7	9	14	13	10	9	13	7	11	6	10	22	12	12	16	10	19	10	15	32	16	67	13
ケ	8	13	8	12	16	13	15	21	21	34	26	44	62	33	29	38	18	34	31	48	78	40	156	31
コ	18	29	14	22	32	25	15	21	16	26	11	19	42	22	15	20	9	17	8	12	32	16	106	21
サ	0	0	0	0	0	0	2	3	2	3	5	9	9	5	0	0	2	4	1	2	3	2	12	2
合計	110		153		263		173		137		142		452		180		141		160		481		1,196	

(3)分析・考察

小学校

前回と今回の比較では「子どもの言い分をよく聞いてほしい」が32%から33%と若干増加し、「大人だけの考えをおしつけないでほしい」が30%から18%、「暴力をふるわないでほしい」が7%から2%と減少した。

中学校

「子どもの言い分をよく聞いてほしい」が46%から34%、「大人だけの考えをおしつけないでほしい」が49%から38%と減少した。

高校

「子どもの言い分をよく聞いてほしい」が46%から39%、「大人だけの考えをおしつけないでほしい」が54%から47%と減少し、中学生と同じ傾向が見られた。

全体

前回では「大人だけの考えをおしつけないでほしい」「子どもの言い分をよく聞いてほしい」「大人の都合で子どもをしばらないでほしい」「子どもを軽くみないでほしい」が上位を占め、今回も同様の傾向にある。複数回答数では、前回2.34項目から2項目と要望項目が減少となった。

11. 友達を感じる事項調査

(1)問 今まで友達からしてもらってうれしかったことはどんなことですか。(複数回答)

- ア 励ましてくれた
- イ なぐさめてくれた
- ウ 一緒に喜んでくれた
- エ ほめてくれた
- オ かばってくれた
- カ さそってくれた
- キ 認めてくれた
- ク 「すごい」と驚いてくれた
- ケ 感謝の気持ちを言ってくれた
- コ 謝ってくれた
- サ 仲間に入れてくれた
- シ 注意してくれた
- ス 教えてくれた
- セ 味方になってくれた
- ソ その他

(2)集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%																
ア	16	29	15	30	31	30	16	34	20	30	15	42	51	34	22	49	21	46	16	42	59	46	141	37
イ	8	15	8	16	16	15	11	23	17	25	7	19	35	23	17	38	13	28	13	34	43	33	94	24
ウ	8	15	19	38	27	26	18	38	20	30	8	22	46	31	17	38	17	37	17	45	51	40	124	32
エ	8	15	6	12	14	13	3	6	6	9	1	3	10	7	4	9	3	7	4	11	11	9	35	9
オ	2	4	6	12	8	8	8	17	16	24	4	11	28	19	4	9	7	15	6	16	17	13	53	14
カ	15	27	22	44	37	35	11	23	16	24	8	22	35	23	7	16	9	20	6	16	22	17	94	24
キ	3	6	1	2	4	4	4	9	6	9	1	3	11	7	7	16	8	17	7	18	22	17	37	10
ク	10	18	9	18	19	18	7	15	7	10	2	6	16	11	1	2	5	11	2	5	8	6	43	11
ケ	4	7	3	6	7	7	4	9	13	19	4	11	21	14	9	20	7	15	4	11	20	16	48	13
コ	5	9	1	2	6	6	2	4	5	8	2	6	9	6	2	4	1	2	1	3	4	3	19	5
サ	16	29	14	28	30	29	10	21	17	25	4	11	31	21	7	16	7	15	2	5	16	12	77	20
シ	2	4	3	6	5	5	0	0	2	3	3	8	5	3	7	16	6	13	5	13	18	14	28	7
ス	15	27	7	14	22	21	8	17	10	15	4	11	22	15	5	11	9	20	4	11	18	14	62	16
セ	17	31	22	44	39	37	18	38	21	31	6	17	45	30	9	20	7	15	7	18	23	18	107	28
ソ	2	4	1	2	3	3	1	2	2	3	7	19	10	7	1	2	1	2	1	3	3	2	16	4
合計	131		137		268		121		178		76		375		119		121		95		335		978	

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%																				
ア	18	29	26	40	44	35	32	46	26	43	27	46	85	45	32	42	19	36	27	42	78	40	207	41
イ	15	24	15	23	30	24	17	24	12	20	17	29	46	24	21	28	21	40	21	32	63	32	139	27
ウ	16	26	15	23	31	24	19	27	14	23	24	41	57	30	28	37	12	23	22	34	62	32	150	29
エ	4	7	2	3	6	5	4	6	6	10	8	14	18	10	8	11	6	11	6	9	20	10	44	9
オ	7	11	10	15	17	13	12	17	8	13	10	17	30	16	14	18	5	9	9	14	28	14	75	15
カ	12	19	27	42	39	31	25	36	17	28	23	39	65	34	20	26	18	34	12	18	50	26	154	30
キ	4	7	4	6	8	6	4	6	7	11	7	12	18	10	10	13	10	19	6	9	26	13	52	10
ク	16	26	13	20	29	23	10	14	6	10	10	17	26	14	7	9	4	8	6	9	17	9	72	14
ケ	1	2	3	5	4	3	5	7	4	7	7	12	16	8	7	9	7	13	6	9	20	10	40	8
コ	4	7	8	12	12	9	4	6	3	5	3	5	10	5	3	4	8	15	3	5	14	7	36	7
サ	14	23	20	31	34	27	13	19	15	25	11	19	39	21	12	16	11	21	12	18	35	18	108	21
シ	3	5	3	5	6	5	6	9	3	5	4	7	13	7	7	9	10	19	11	17	28	14	47	9
ス	11	18	17	26	28	22	14	20	18	30	16	27	48	25	14	18	12	23	11	17	37	19	113	22
セ	16	26	21	32	37	29	15	21	23	38	22	37	60	32	23	30	21	40	18	28	62	32	159	31
ソ	0	0	0	0	0	0	5	7	2	3	2	3	9	5	1	1	3	6	3	5	7	4	16	3
合計	141		184		325		185		164		191		540		207		167		173		547		1,412	

(3)分析・考察

小学校

前は「励ましてくれた」が35%と一番高い回答であったが、今回は「味方になってくれた」が37%、「さそってくれた」が35%、「励ましてくれた」が30%の回答であった。「さそってくれた」は31%から35%、「仲間に入れてくれた」が27%から29%と若干の増加となった。

中学校

前回との比較では「励ましてくれた」が45%から34%、「さそってくれた」が34%から23%に減少となったが、回答の上位は変わらない。「味方になってくれた」「仲間に入れてくれた」はほぼ同様の回答となった。

高校

前回との比較では「励ましてくれた」が40%から46%、「一緒に喜んでくれた」が32%から40%と増加となった。「味方になってくれた」は32%から18%に減少した。「なくさめてくれた」は32%から33%とほぼ変わらないが、小中学生と比較すると高い回答となっている。

全体

「励ましてくれた」の割合が一番多かった。子どもが成長する過程で、友達の存在が如何に大切なものか、友達の励ましがどれだけ大きな影響を与えるものなのか数値から読み取れる。逆に、友達がいけないこと、できないことは、とても大変なことなのだという事もわかる。励ましたり、慰めたり、味方になってくれる友達を作れない児童生徒、子どもの存在をどうしていくかが大きな課題である。また、最近特定の子どもの部屋に集まり、テレビゲームやコンピューターに興ずる話しを耳にするが、コンピューターに触れたくて集まっている子どもが多く、人と触れ合いたく集うことはあまりないと言う。他人と触れ合うことが苦手な子どもたち、他人と普通に会話し触れ合いを持つことができず、精神的に孤立している傾向がうっすらと読み取れ、学校、家庭、地域で解決すべき課題である。今回の複数回答数は、前回の2.76項目に対して2.55項目と若干減少となった。

12. 子どもの居場所調査

(1)問 あなたがもっとも居やすい場所はどこですか。

- ア 自分の家
- イ 学校
- ウ 自分の部屋
- エ 塾
- オ 児童館
- カ アミューズメント施設(カラオケ・ゲームセンター等)
- キ 友達の家
- ク その他

(2)集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%																
ア	26	47	25	50	51	49	23	49	28	42	10	28	61	41	26	58	21	46	12	32	59	46	171	45
イ	0	0	1	2	1	1	3	6	4	6	1	3	8	5	1	2	0	0	1	3	2	2	11	3
ウ	14	25	13	26	27	26	13	28	25	37	20	56	58	39	14	31	12	26	19	50	45	35	130	34
エ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オ	5	9	2	4	7	7	1	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8	2
カ	3	6	3	6	6	6	0	0	3	5	0	0	3	2	0	0	1	2	0	0	1	1	10	3
キ	3	6	1	2	4	4	5	11	4	6	3	8	12	8	4	9	4	9	0	0	8	6	24	6
ク	4	7	3	6	7	7	1	2	3	5	2	6	6	4	0	0	5	11	4	11	9	7	22	6
無回答	0	0	2	4	2	2	1	2	0	0	0	0	1	1	0	0	3	7	2	5	5	4	8	2
合計	55	100	50	100	105	100	47	100	67	100	36	100	150	100	45	100	46	100	38	100	129	100	384	100

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%																
ア	30	48	36	55	66	52	30	43	30	49	20	34	80	42	26	34	18	34	23	35	67	35	213	42
イ	1	2	3	5	4	3	5	7	6	10	4	7	15	8	3	4	2	4	1	2	6	3	25	5
ウ	19	31	18	28	37	29	19	27	22	36	23	39	64	34	33	43	23	43	32	49	88	45	189	37
エ	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	0	0	1	1	3	1
オ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
カ	0	0	1	2	1	1	4	6	0	0	1	2	5	3	1	1	0	0	1	2	2	1	8	2
キ	0	0	4	6	4	3	5	7	0	0	8	14	13	7	8	11	5	9	7	11	20	10	37	7
ク	0	0	3	5	3	2	5	7	2	3	3	5	10	5	4	5	5	9	1	2	10	5	23	5
無回答	12	19	0	0	12	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	2
合計	62	100	65	100	127	100	70	100	61	100	59	100	190	100	76	100	53	100	65	100	194	100	511	100

(3)分析・考察

小学校

前回同様「自分の家」が52%から49%、「自分の部屋」が29%から26%、家庭の中が若干下がっているが上位を占めた。「児童館」は0%から7%、「アミューズメント施設」は1%から6%と増加となった。

中学校

前回同様「自分の家」は42%から41%と変わらず、「自分の部屋」が34%から39%と若干伸びている。「友達の家」は7%から8%とほぼ変わらず、前回同様「友達の家」は、小学生と比較すると中学生が増加している。

高校

前は「自分の家」が35%、「自分の部屋」が45%と、中学生と比べて自分の部屋の割合が多くなっているが、今回は「自分の家」が46%と11%伸び、逆に「自分の部屋」が35%と10%落ちた。今回は「自分の部屋」より「自分の家」がもっともしやすい場所となった。

全体

前はもっともしやすい場所として42%が「自分の家」と回答し、今回は45%と増加した。当然のことながら子どもの成長に家庭がどれだけ大切なのかがわかる。中でも「自分の部屋」は若干減少し、その減少分が「自分の家」に移行しているのがわかる。家庭の絆が若干でも高まっているのが見てとれる。

13. 差別・いじめ調査

(1)問 自分への差別やいじめなどを感じたことがありますか。

- ア よくある
- イ いくどかある
- ウ ほとんどない
- エ まったくない

(2)集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%																
ア	3	6	1	2	4	4	2	4	6	9	4	11	12	8	0	0	4	9	7	18	11	9	27	7
イ	15	27	10	20	25	24	17	36	21	31	10	28	48	32	18	40	17	37	5	13	40	31	113	29
ウ	20	36	21	42	41	39	16	34	32	48	16	44	64	43	15	33	13	28	10	26	38	29	143	37
エ	17	31	18	36	35	33	12	26	7	10	6	17	25	17	12	27	9	20	14	37	35	27	95	25
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	1	0	0	3	7	2	5	5	4	6	2
合計	55	100	50	100	105	100	47	100	67	100	36	100	150	100	45	100	46	100	38	100	129	100	384	100

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%																
ア	8	13	7	11	15	12	8	11	3	5	1	2	12	6	5	7	5	9	9	14	19	10	46	9
イ	13	21	29	45	42	33	30	43	20	33	14	24	64	34	28	37	16	30	27	42	71	37	177	35
ウ	21	34	21	32	42	33	20	29	25	41	25	42	70	37	26	34	20	38	13	20	59	30	171	33
エ	11	18	8	12	19	15	12	17	13	21	17	29	42	22	14	18	8	15	15	23	37	19	98	19
無回答	9	15	0	0	9	7	0	0	0	0	2	3	2	1	3	4	4	8	1	2	8	4	19	4
合計	62	100	65	100	127	100	70	100	61	100	59	100	190	100	76	100	53	100	65	100	194	100	511	100

(3)分析・考察

小学校

前は「差別やいじめを感じたことがない」と「感じたことがある」の回答はほぼ同じ割合であったが、今回は72%が「差別やいじめを感じたことがない」と回答しており、大きな変化と言える。

中学校

前回同様「感じたことがある」が40%と同じ割合を占めた。前回、小中学生間に差はなかったが、今回は小学生が28%、中学生が40%と大きく変化している結果となった。

高校

前は「感じたことがある」が47%であったが、今回は40%と減少となった。

全体

「感じたことがある」が小学生が45%から28%に減少し、中学生は前回同様40%と変わらず、高校生が47%から40%と減少し、全体では44%から36%に減少した。特に高校3年生は社会への不安や希望を持ち合わせたのか前回の56%から31%と減少した。

14. 差別・いじめ内容調査(1)

(1)問 13で「よくある」「いくどかある」と答えた人にお聞きします。どんなことをされましたか。(複数回答)

- ア いやみを言われた
- イ あだなを言われた
- ウ 悪口を言われた
- エ けいべつされた
- オ 命令された
- カ からかわれた
- キ 一方的に責められた
- ク 嫌な噂をされた
- ケ 冷たい言葉でののしられた
- コ 無視された
- サ 気になることを言われた
- シ 暴力をふるわれた
- ス 自分の物を勝手に触られた
- セ 物を隠された
- ソ 落書きをされた
- タ 友達からはざされた
- チ メールや掲示板で嫌な思いをした(中学校・高校用のみ新規追加)
- ツ その他(小学校用及び前回アンケート:チ その他)

(2)集計表
【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
ア	4	22	4	36	8	28	7	37	11	41	7	50	25	42	9	50	6	29	6	50	21	41	54	39
イ	2	11	1	9	3	10	2	11	1	4	1	7	4	7	1	6	1	5	2	17	4	8	11	8
ウ	10	56	2	18	12	41	9	47	19	70	13	93	41	68	10	56	15	71	8	67	33	65	86	61
エ	0	0	2	18	2	7	2	11	2	7	1	7	5	8	2	11	4	19	3	25	9	18	16	11
オ	3	17	2	18	5	17	2	11	1	4	1	7	4	7	3	17	2	10	0	0	5	10	14	10
カ	3	17	2	18	5	17	3	16	6	22	1	7	10	17	5	28	3	14	1	8	9	18	24	17
キ	0	0	1	9	1	3	4	21	4	15	2	14	10	17	1	6	3	14	3	25	7	14	18	13
ク	3	17	4	36	7	24	2	11	9	33	4	29	15	25	6	33	11	52	3	25	20	39	42	30
ケ	3	17	1	9	4	14	6	32	4	15	3	21	13	22	4	22	1	5	0	0	5	10	22	16
コ	8	44	5	45	13	45	10	53	16	59	4	29	30	50	3	17	9	43	5	42	17	33	60	43
サ	7	39	3	27	10	34	6	32	12	44	4	29	22	37	6	33	6	29	1	8	13	25	45	32
シ	3	17	1	9	4	14	4	21	2	7	1	7	7	12	1	6	3	14	1	8	5	10	16	11
ス	2	11	4	36	6	21	2	11	0	0	2	14	4	7	4	22	1	5	3	25	8	16	18	13
セ	3	17	2	18	5	17	2	11	2	7	4	29	8	13	2	11	3	14	3	25	8	16	21	15
ソ	2	11	0	0	2	7	1	5	1	4	0	0	2	3	1	6	1	5	0	0	2	4	6	4
タ	2	11	1	9	3	10	1	5	7	26	5	36	13	22	5	28	5	24	4	33	14	27	30	21
チ	/	/	/	/	/	/	1	5	1	4	2	14	4	7	1	6	4	19	4	33	9	18	13	9
ツ(チ)	1	6	4	36	5	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	1	8	2	4	7	5
合計	56		39		95		64		98		55		217		64		79		48		191		503	

【前回アンケート】

記号	小学校					中学校						高校						合計						
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		人数	%
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
ア	7	33	18	50	25	44	22	58	8	35	6	40	36	47	15	45	11	52	9	25	35	39	96	43
イ	2	10	4	11	6	11	9	24	4	17	6	40	19	25	5	15	1	5	4	11	10	11	35	16
ウ	3	14	19	53	22	39	17	45	8	35	7	47	32	42	10	30	11	52	21	58	42	47	96	43
エ	0	0	3	8	3	5	8	21	1	4	1	7	10	13	3	9	4	19	0	0	7	8	20	9
オ	2	10	5	14	7	12	3	8	2	9	1	7	6	8	1	3	3	14	1	3	5	6	18	8
カ	2	10	10	28	12	21	11	29	3	13	5	33	19	25	10	30	4	19	8	22	22	24	53	24
キ	3	14	4	11	7	12	4	11	1	4	3	20	8	11	7	21	4	19	3	8	14	16	29	13
ク	4	19	14	39	18	32	16	42	13	57	5	33	34	45	7	21	6	29	10	28	23	26	75	34
ケ	1	5	4	11	5	9	10	26	4	17	1	7	15	20	3	9	5	24	6	17	14	16	34	15
コ	5	24	10	28	15	26	11	29	7	30	7	47	25	33	10	30	12	57	12	33	34	38	74	33
サ	4	19	12	33	16	28	17	45	9	39	8	53	34	45	10	30	6	29	15	42	31	34	81	36
シ	4	19	4	11	8	14	9	24	1	4	2	13	12	16	1	3	3	14	2	6	6	7	26	12
ス	1	5	4	11	5	9	4	11	0	0	4	27	8	11	2	6	2	10	2	6	6	7	19	9
セ	1	5	5	14	6	11	4	11	0	0	3	20	7	9	4	12	3	14	3	8	10	11	23	10
ソ	1	5	2	6	3	5	1	3	1	4	2	13	4	5	1	3	2	10	1	3	4	4	11	5
タ	3	14	7	19	10	18	4	11	4	17	6	40	14	18	7	21	9	43	9	25	25	28	49	22
チ	0	0	0	0	0	0	4	11	2	9	0	0	6	8	2	6	0	0	2	6	4	4	10	5
合計	43		125		168		154		68		67		289		98		86		108		292		749	

(3)分析・考察

小学校

前は「いやみを言われた」が44%、「悪口を言われた」が39%、「嫌な噂をされた」が32%と言葉による差別やいじめで、「気になることを言われた」「無視された」と続き、今回は「無視された」が45%と上位に位置し、「悪口を言われた」が41%と続き、「気になることを言われた」が34%、「いやみを言われた」が28%、「嫌な噂をされた」が24%、「自分の物を勝手に触られた」が21%と続いた。

中学校

言葉による差別やいじめは変わらないが、今回は「悪口を言われた」が42%から68%と増加した。また、今回新規追加した「メールや掲示板で嫌な思いをした」が少数であるが回答が出てきた。

高校

前回同様「いやみを言われた」「悪口を言われた」「嫌な噂をされた」「気になることを言われた」「友達からはずされた」が上位を占めた。また、今回新規追加した「メールや掲示板で嫌な思いをした」が18%と携帯電話等の時代を繁栄した新たないじめが出てきている結果となった。

全体

前回同様、小中高に共通している差別やいじめは、言葉によるものが主流で、今回も「悪口を言われた」「いやみを言われた」「嫌な噂をされた」「気になることを言われた」に罪悪感が少なく、「無視された」が上位を占めた。今回は小学生を除き、新たな質問に「メールや掲示板で嫌な思いをした」との項目を追加し調査した結果が中学生に少数であるが回答があった。高校生においては18%と高い回答があった。

15. 差別・いじめ経験調査

(1)問 あなたは人に差別やいじめをしたことがありますか。

- ア よくある
- イ いくどかある
- ウ ほとんどない
- エ まったくない

(2)集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%																
ア	0	0	1	2	1	1	0	0	2	3	1	3	3	2	0	0	2	4	2	5	4	3	8	2
イ	10	18	6	12	16	15	10	21	28	42	5	14	43	29	8	18	18	39	12	32	38	29	97	25
ウ	25	45	22	44	47	45	24	51	28	42	21	58	73	49	18	40	12	26	11	29	41	32	161	42
エ	19	35	21	42	40	38	12	26	7	10	6	17	25	17	13	29	9	20	10	26	32	25	97	25
無回答	1	2	0	0	1	1	1	2	2	3	3	8	6	4	6	13	5	11	3	8	14	11	21	6
合計	55	100	50	100	105	100	47	100	67	100	36	100	150	100	45	100	46	100	38	100	129	100	384	100

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%																
ア	1	2	2	3	3	2	10	14	2	3	1	2	13	7	3	4	3	6	3	5	9	5	25	5
イ	11	18	27	42	38	30	31	44	24	39	18	31	73	38	22	29	21	40	25	38	68	35	179	35
ウ	28	45	33	51	61	48	25	36	28	46	30	51	83	44	35	46	17	32	24	37	76	39	220	43
エ	13	21	3	5	16	13	3	4	7	11	5	9	15	8	10	13	10	19	10	15	30	15	61	12
無回答	9	15	0	0	9	7	1	1	0	0	5	9	6	3	6	8	2	4	3	5	11	6	26	5
合計	62	100	65	100	127	100	70	100	61	100	59	100	190	100	76	100	53	100	65	100	194	100	511	100

(3)分析・考察

小学校

前は「よくある」「いくどかある」を合わせて32%と、子どもが何らかの方法で差別やいじめをしていたことがあると回答しているが、今回は16%の子どもに減少した。

中学校

前は「よくある」「いくどかある」と合わせて45%の回答があったが、今回は31%と減少した。また、前回同様、2年生の比率が今回も高い結果となった。

高校

小中学生同様、前は差別やいじめをしたことがあると回答が40%から32%と減少となった。

全体

前は4割の子どもが差別やいじめをしたことがあると回答から、今回は27%と減少している傾向が見られる。しかし、今日ではいじめはいつでもどこでも起こりうる事象であり、潜在化、陰湿化の傾向がうかがえることから、今後も社会問題として学校や社会全体で差別やいじめを真剣にとらえ、改善していく取り組みが強く求められていると言える。

16. 差別・いじめ内容調査(2)

(1)問 15で「よくある」「いくどかある」と答えた人にお聞きします。どんなことをしましたか。(複数回答)

- ア いやみを言った
- イ あだなを言った
- ウ 悪口を言った
- エ けいべつした
- オ 命令した
- カ からかった
- キ 一方的に責めた
- ク 嫌がるような噂をした
- ケ 冷たい言葉でののしった
- コ 無視した
- サ 気になることを言った
- シ 暴力をふるった
- ス 人の物を勝手に触った
- セ 物を隠した
- ソ 落書きをした
- タ 友達からはずした
- チ メールや掲示板で嫌な思いをさせた(中学校・高校用のみ新規追加)
- ツ その他(小学校用及び前回アンケート:チ その他)

(2)集計表
【今回アンケート】

記号	小学校				中学校								高校								合計			
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生		3年生				小計	
	人数	%																						
ア	1	10	3	43	4	24	5	50	8	27	2	33	15	33	4	50	8	40	7	50	19	45	38	36
イ	3	30	1	14	4	24	1	10	5	17	0	0	6	13	3	38	4	20	3	21	10	24	20	19
ウ	7	70	5	71	12	71	7	70	21	70	3	50	31	67	7	88	13	65	9	64	29	69	72	69
エ	0	0	0	0	0	0	3	30	6	20	0	0	9	20	4	50	2	10	4	29	10	24	19	18
オ	3	30	2	29	5	29	0	0	1	3	0	0	1	2	1	13	1	5	3	21	5	12	11	10
カ	3	30	2	29	5	29	5	50	8	27	1	17	14	30	1	13	5	25	4	29	10	24	29	28
キ	0	0	0	0	0	0	1	10	2	7	0	0	3	7	1	13	2	10	3	21	6	14	9	9
ク	0	0	2	29	2	12	0	0	2	7	0	0	2	4	1	13	1	5	1	7	3	7	7	7
ケ	2	20	1	14	3	18	1	10	7	23	0	0	8	17	2	25	2	10	6	43	10	24	21	20
コ	5	50	3	43	8	47	2	20	18	60	2	33	22	48	6	75	8	40	5	36	19	45	49	47
サ	1	10	0	0	1	6	2	20	2	7	0	0	4	9	1	13	6	30	5	36	12	29	17	16
シ	1	10	2	29	3	18	3	30	2	7	1	17	6	13	0	0	1	5	4	29	5	12	14	13
ス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	25	2	10	1	7	5	12	5	5
セ	2	20	1	14	3	18	0	0	5	17	1	17	6	13	0	0	0	0	1	7	1	2	10	10
ソ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	1	2	0	0	1	5	0	0	1	2	2	2
タ	1	10	0	0	1	6	2	20	7	23	0	0	9	20	3	38	3	15	1	7	7	17	17	16
チ	/	/	/	/	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13	2	10	0	0	3	7	3	3
合計	29		22		51		32		95		10		137		37		61		57		155		343	

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%																
ア	6	50	12	41	18	44	15	37	8	31	9	47	32	37	6	24	9	38	9	32	24	31	74	36
イ	4	33	7	24	11	27	10	24	7	27	6	32	23	27	4	16	3	13	5	18	12	16	46	23
ウ	5	42	14	48	19	46	23	56	11	42	14	74	48	56	13	52	13	54	14	50	40	52	107	52
エ	0	0	0	0	0	0	2	5	3	12	2	11	7	8	3	12	5	21	4	14	12	16	19	9
オ	0	0	4	14	4	10	3	7	2	8	2	11	7	8	2	8	2	8	2	7	6	8	17	8
カ	4	33	15	52	19	46	19	46	6	23	4	21	29	34	4	16	7	29	9	32	20	26	68	33
キ	0	0	3	10	3	7	3	7	1	4	0	0	4	5	1	4	2	8	2	7	5	7	12	6
ク	1	8	2	7	3	7	5	12	4	15	1	5	10	12	3	12	2	8	0	0	5	7	18	9
ケ	4	33	3	10	7	17	7	17	4	15	2	11	13	15	9	36	5	21	8	29	22	29	42	21
コ	6	50	9	31	15	37	11	27	8	31	11	58	30	35	12	48	9	38	13	46	34	44	79	39
サ	2	17	1	3	3	7	9	22	5	19	5	26	19	22	4	16	3	13	7	25	14	18	36	18
シ	3	25	4	14	7	17	8	20	1	4	3	16	12	14	1	4	4	17	6	21	11	14	30	15
ス	2	17	5	17	7	17	4	10	1	4	3	16	8	9	0	0	1	4	0	0	1	1	16	8
セ	1	8	1	3	2	5	2	5	1	4	2	11	5	6	0	0	1	4	1	4	2	3	9	4
ソ	0	0	1	3	1	2	1	2	1	4	1	5	3	4	0	0	1	4	0	0	1	1	5	3
タ	1	8	2	7	3	7	2	5	3	12	2	11	7	8	11	44	8	33	6	21	25	32	35	17
チ	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	5	2	2	3	12	0	0	0	0	3	4	5	3
合計	39		83		122		125		66		68		259		76		75		86		237		618	

(3)分析・考察

小学校

前は「悪口を言った」が46%、「からかった」が46%、「いやみを言った」が44%、言葉による差別、いじめが半数を占め、次いで「無視した」が続く。今回は「悪口を言った」が71%と増加し、前回調査での「からかった」「いやみを言った」を抜いて「無視した」が2番目となった。

中学校

前は小学生と同じ傾向で、「悪口を言った」が56%、「からかった」が34%、「いやみを言った」が37%、「無視した」が35%と上位を占めた。今回も上位4つは変わらないが、「無視した」が35%から48%、「悪口を言った」が56%から67%と増加となった。

高校

前は「悪口を言った」が52%、「無視した」が44%、「いやみを言った」が31%。言葉によるいじめに加え、「友達からはずした」が32%と小中学生と比較し増加傾向にあったが、今回は17%と減少となった。

全体

小中高に共通しているいじめや差別は、「悪口を言った」「からかった」「いやみを言った」「無視した」が主である。今回新たに「メールや掲示板で嫌な思いをさせた」を中高生の回答に入れたが無回答であった。しかし、問14ではいじめをされた内容回答は13名の回答があり、「メールや掲示板で嫌な思いをさせた」について加害者側が相手のことを考えずに安易に行っている状況が読み取れる。情報機器の利用法については、現代社会のもつ問題とも合わせ、今後も注意が必要である。

17. 子どものストレス調査

(1)問 イライラ、ムシャクシャしたことがありますか。

- ア 毎日のようにある
- イ 時々ある
- ウ ほとんどない
- エ まったくない

(2)集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%																
ア	4	7	2	4	6	6	11	23	12	18	12	33	35	23	11	24	21	46	14	37	46	36	87	23
イ	28	51	19	38	47	45	27	57	45	67	16	44	88	59	22	49	18	39	19	50	59	46	194	51
ウ	15	27	21	42	36	34	7	15	7	10	7	19	21	14	6	13	2	4	3	8	11	9	68	18
エ	8	15	8	16	16	15	2	4	2	3	1	3	5	3	4	9	1	2	1	3	6	5	27	7
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	1	2	4	4	9	1	3	7	5	8	2
合計	55	100	50	100	105	100	47	100	67	100	36	100	150	100	45	100	46	100	38	100	129	100	384	100

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%																
ア	6	10	15	23	21	17	25	36	11	18	12	20	48	25	21	28	12	23	12	18	45	23	114	22
イ	34	55	42	65	76	60	37	53	34	56	40	68	111	58	49	64	35	66	45	69	129	66	316	62
ウ	11	18	8	12	19	15	7	10	16	26	3	5	26	14	4	5	5	9	6	9	15	8	60	12
エ	2	3	0	0	2	2	1	1	0	0	2	3	3	2	0	0	0	0	1	2	1	1	6	1
無回答	9	15	0	0	9	7	0	0	0	0	2	3	2	1	2	3	1	2	1	2	4	2	15	3
合計	62	100	65	100	127	100	70	100	61	100	59	100	190	100	76	100	53	100	65	100	194	100	511	100

(3)分析・考察

小学校

前回は77%の小学生が「毎日のようにある」「時々ある」と回答しているが、今回は51%と減少となった。

中学校

前回は83%の中学生が「毎日のようにある」「時々ある」と回答しており、今回も同じ傾向となった。

高校

前回は89%の高校生が「毎日のようにある」「時々ある」と回答しており、今回は82%と減少となったが、3年生では87%と前回同様高い回答となった。アンケートの実施時期は就職活動解禁日の直前であり、社会への旅立ちを向かえる3年生にとってストレスが多くなる傾向が見てとれる。今回は若干なりストレスを感じる回答は和らぎ減少したが、「毎日のようにある」の回答数は23%から36%と増加となった。

全体

前回は「毎日のようにある」「時々ある」と回答しているのが84%もいる。今回は74%と減少した。しかし、「毎日のようにある」はほぼ同じであり変わらない結果となった。

18. 子どものストレス内容調査

(1)問 17で「毎日のようにある」「時々ある」と答えた人にお聞きします。どんな理由ですか。

- ア 勉強のことで
- イ 友達のこと
- ウ 家族のこと
- エ 親のこと
- オ 持ち物のこと
- カ 服装のこと
- キ 部活動のこと
- ク なんとなく
- ケ その他

(2)集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%			人数	%	人数	%
ア	5	16	2	10	7	13	9	24	11	19	2	7	22	18	4	12	1	3	7	21	12	11	41	15
イ	10	31	4	19	14	26	10	26	16	28	8	29	34	28	10	30	16	41	5	15	31	30	79	28
ウ	4	13	5	24	9	17	7	18	6	11	1	4	14	11	2	6	3	8	2	6	7	7	30	11
エ	1	3	1	5	2	4	1	3	5	9	4	14	10	8	0	0	1	3	2	6	3	3	15	5
オ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
カ	1	3	0	0	1	2	0	0	0	0	1	4	1	1	2	6	0	0	0	0	2	2	4	1
キ	0	0	3	14	3	6	4	11	11	19	1	4	16	13	2	6	4	10	1	3	7	7	26	9
ク	3	9	2	10	5	9	4	11	3	5	1	4	8	7	7	21	5	13	10	30	22	21	35	12
ケ	8	25	3	14	11	21	2	5	4	7	9	32	15	12	5	15	7	18	5	15	17	16	43	15
無回答	0	0	1	5	1	2	1	3	0	0	1	4	2	2	1	3	2	5	1	3	4	4	7	3
合計	32	100	21	100	53	100	38	100	57	100	28	100	123	100	33	100	39	100	33	100	105	100	281	100

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%			人数	%	人数	%
ア	8	20	10	18	18	19	12	19	6	13	10	19	28	18	10	14	8	17	8	14	26	15	72	17
イ	12	30	22	39	34	35	19	31	10	22	13	25	42	26	21	30	12	26	14	25	47	27	123	29
ウ	3	8	6	11	9	9	6	10	3	7	5	10	14	9	9	13	8	17	5	9	22	13	45	10
エ	0	0	5	9	5	5	7	11	5	11	8	15	20	13	11	16	4	9	11	19	26	15	51	12
オ	0	0	2	4	2	2	1	2	1	2	2	4	4	3	2	3	1	2	1	2	4	2	10	2
カ	4	10	1	2	5	5	1	2	1	2	2	4	4	3	3	4	1	2	3	5	7	4	16	4
キ	2	5	3	5	5	5	4	7	10	22	2	4	16	10	2	3	2	4	2	4	6	3	27	6
ク	7	18	7	12	14	14	8	13	4	9	6	12	18	11	11	16	7	15	9	16	27	16	59	14
ケ	0	0	0	0	0	0	4	7	5	11	4	8	13	8	1	1	4	9	4	7	9	5	22	5
無回答	4	10	1	2	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1
合計	40	100	57	100	97	100	62	100	45	100	52	100	159	100	70	100	47	100	57	100	174	100	430	100

(3)分析・考察

小学校

前は「友達のこと」が35%、「勉強のこと」が19%、「なんとなく」が14%となっていたが、今回は「友達のこと」が26%、「勉強のこと」が13%に減少した。「家族のこと」が9%から17%、「その他」が0%から21%と増加となった。

中学校

前回同様「友達のこと」「勉強のこと」「なんとなく」が小学生と同じ上位となった。前回と比較し「友達のこと」26%から28%、「勉強のこと」が18%と変わらず、前回同様の傾向となった。

高校

前は「友達のこと」「勉強のこと」が4割を占め、今回も同じ傾向となった。しかし、「親のこと」は15%から3%と減少した。「その他」が5%から16%と増加となった。

全体

前回同様「友達のこと」「勉強のこと」「家族のこと」が半数以上を占めており、今回も同じ傾向である。「その他」は5%から15%と増加となった。ストレスの多様化が考えられる。

19. 生活満足度調査

(1) 問 あなたの生活は今どうですか。

- ア とても幸せである
- イ まあまあ幸せである
- ウ あまり幸せではない
- エ まったく幸せではない
- オ わからない

(2) 集計表

【今回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%			人数	%	人数	%																
ア	17	31	18	36	35	33	10	21	11	16	8	22	29	19	13	29	4	9	4	11	21	16	85	22
イ	30	55	26	52	56	53	26	55	35	52	11	31	72	48	14	31	25	54	20	53	59	46	187	49
ウ	4	7	2	4	6	6	2	4	5	8	5	14	12	8	5	11	5	11	7	18	17	13	35	9
エ	0	0	0	0	0	0	1	2	5	8	3	8	9	6	1	2	1	2	0	0	2	2	11	3
オ	3	6	3	6	6	6	7	15	9	13	9	25	25	17	10	22	7	15	6	16	23	18	54	14
無回答	1	2	1	2	2	2	1	2	2	3	0	0	3	2	2	4	4	9	1	3	7	5	12	3
合計	55	100	50	100	105	100	47	100	67	100	36	100	150	100	45	100	46	100	38	100	129	100	384	100

【前回アンケート】

記号	小学校						中学校						高校						合計					
	5年生		6年生		小計		1年生		2年生		3年生		小計		1年生		2年生				3年生		小計	
	人数	%			人数	%	人数	%																
ア	17	27	7	11	24	19	17	24	15	25	10	17	42	22	6	8	6	11	18	28	30	15	96	19
イ	22	35	37	57	59	46	26	37	25	41	29	49	80	42	34	45	23	43	26	40	83	43	222	43
ウ	1	2	9	14	10	8	7	10	10	16	10	17	27	14	9	12	8	15	5	8	22	11	59	12
エ	2	3	1	2	3	2	1	1	2	3	3	5	6	3	3	4	2	4	1	2	6	3	15	3
オ	7	11	9	14	16	13	19	27	8	13	5	9	32	17	21	28	7	13	12	18	40	21	88	17
無回答	13	21	2	3	15	12	0	0	1	2	2	3	3	2	3	4	7	13	3	5	13	7	31	6
合計	62	100	65	100	127	100	70	100	61	100	59	100	190	100	76	100	53	100	65	100	194	100	511	100

(3) 分析・考察

小学校

前は「とても幸せである」「まあまあ幸せである」が65%を占め、今回は86%と増加した。特に「とても幸せである」が19%から33%に増加し、家族を中心にした生活の満足度は増加となった。

中学校

前は「とても幸せである」「まあまあ幸せである」が64%の回答があり、今回は67%とほぼ同じ傾向となった。

高校

前は「とても幸せである」「まあまあ幸せである」が58%の回答があり、今回は62%とほぼ同じ傾向となった。

全体

前は「とても幸せである」「まあまあ幸せである」が62%の回答があり、今回は71%と増加となった。「わからない」は若干であるが減少となった。

20. いじめ対策調査

(1)問 いじめをなくすためには、どんなことが大切だと思いますか。(自由記述)

(2)記述内容

自分自身や身近な友達との解決策

	小		中			高			合計
	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
みんなと仲良くする	12	16	6	6	2	1	1	7	51
いじめをしない(悪口を言わない、差別をしない等)	8	8	7	16	2	3		1	45
お互いを理解し尊重する	6	2	3	8	1	4	6		30
一人ひとりの意識の問題				7	1	1	5	6	20
自分を強く持つ				6	3	1	3	3	16
いじめている、いじめられている人の相談にのる	2	3	4	2	1				12
いじめを注意する	6	2	2	1					11
言いたいことをはっきり言う	1	2	2	2		2			9
優しい心を持つ	2	3		1	2		1		9
人との会話を気をつける	1					1			2
自分を見直す			1	1					2
なくそうという意志を持つこと					1	1			2
いじめの原因をなくすこと	1								1
いじめを早めに見つける		1							1
いじめられるようなことをしない		1							1
自分の行動をよく考える		1							1
いじめ人の気持ちを変える			1						1
自分のことだと考えて行動する			1						1
ふれあう機会を増やす				1					1
楽しく生きる					1				1
口だけじゃだめだと思う							1		1

大人や周囲の環境・教育力による解決策

	小		中			高			合計
	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
いじめに関する授業等を行う	2		2	1	2		1		8
一人に一人の先生がつく。先生を増やす。保護者がついていく	6								6
大人に相談する	2	2			1				5
先生がいじめを監視する	2	1	1						4
大人がいじめを注意する、助ける				1			2	1	4
みんなが協力する			1			1	1		3
相談しやすい環境をつくる								3	3
大人のいじめの認識、加害者の心のケア	1						1		2
先生はもっとしっかりしてほしい			2						2
みんながいじめる心を持たないこと			2						2
みんなが生活しやすいクラスにする						1	1		2
いじめている人といじめられてる人となりの席にする	1								1
いじめてきたやつを交番に連れて行く	1								1
いじめられている人専用の学校を作る	1								1
子どもを幸せにする	1								1
いじめをしている人に一度体験させればいい		1							1
反省させる			1						1
いじめている人をみんなの前で裁く				1					1
親が子どもをしっかり見る					1				1
いじめている人がいなくなるように呼びかける						1			1
いじめる人、いじめられる人をなくせばいい							1		1
親の意識改革がなければいじめはなくなる							1		1
法律で規制する							1		1
人権重視した学校をつくり、差別やいじめから守る							1		1
教育の見直し							1		1
先生と生徒がしっかりと向かい合うこと							1		1
みんなが空気を読む								1	1

消極的解決姿勢

	小		中			高			合計
	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
いじめはなくなる			1	2	6	1	4	2	16
いじめられている人にも原因がある			1	1			1		3
学校がなくなれば、いじめがなくなる			2	1					3
気持ちの持ちよう				1	1				2
いじめの人がいなくなればいい					2				2
いじめをすると呪われるという噂を作る	1								1
わからない		1							1
いじめている人がやめる			1						1
不良を排除する					1				1
やめればいい					1				1
性格悪い奴がいなくなればいい							1		1
いろいろ								1	1

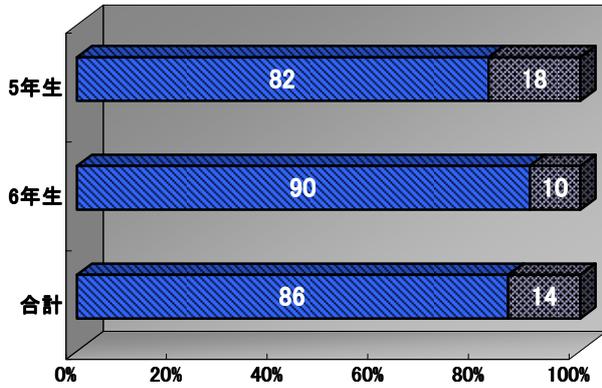
21. アンケート結果資料

1. あなたは、人権（じんけん）とか人格（じんかく）という言葉聞いたことがありますか。

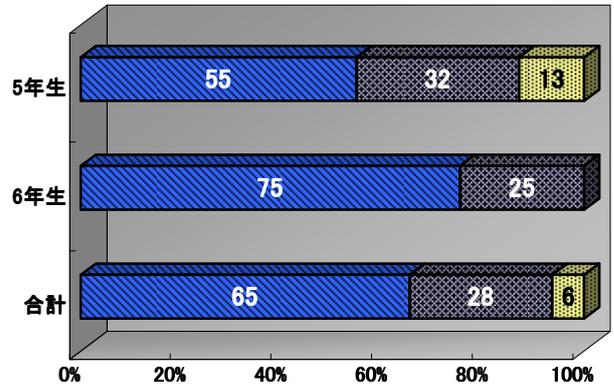
ア ある
イ ない

【学校別結果】

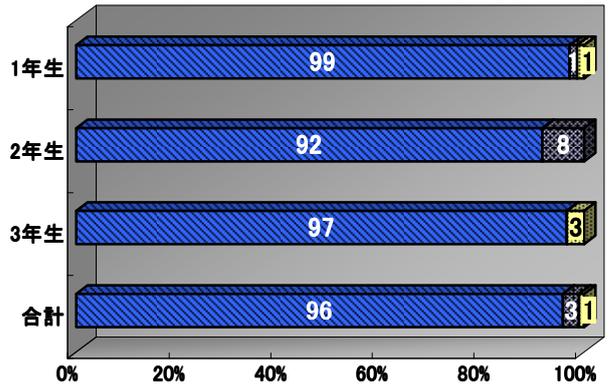
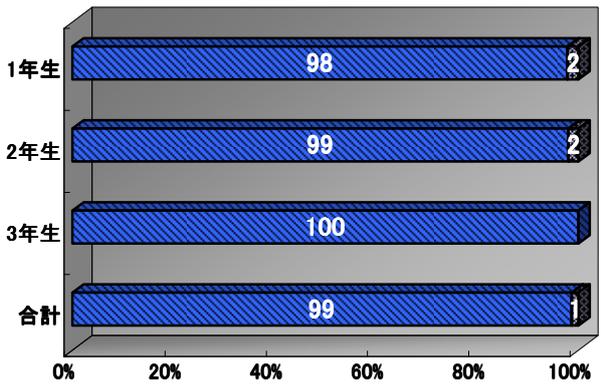
《今回アンケート》



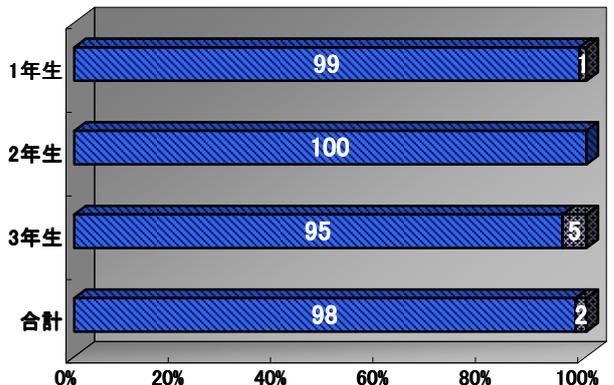
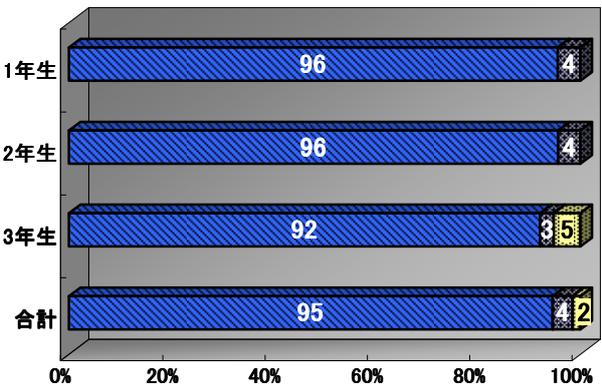
《前回アンケート》



(小学校)

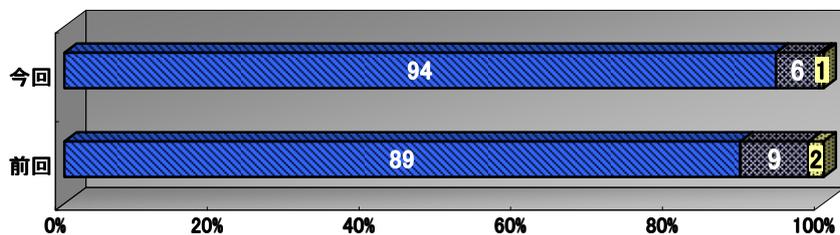


(中学校)



(高校)

【全体結果】



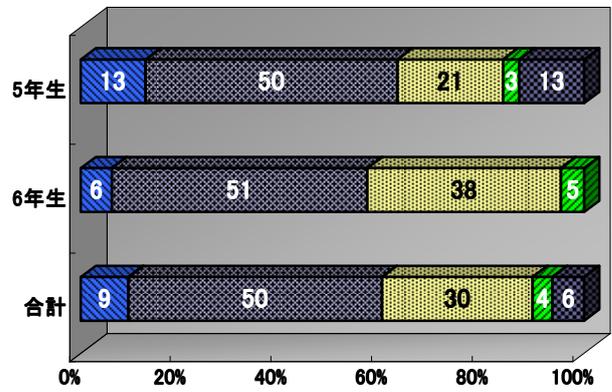
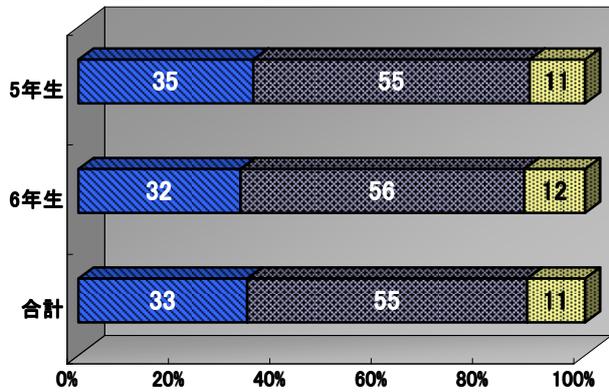
2. さいきん、大人はあなたのことを理解し、考えてくれると感じますか。

ア ある ウ あまり感じない
 イ ない エ 感じない

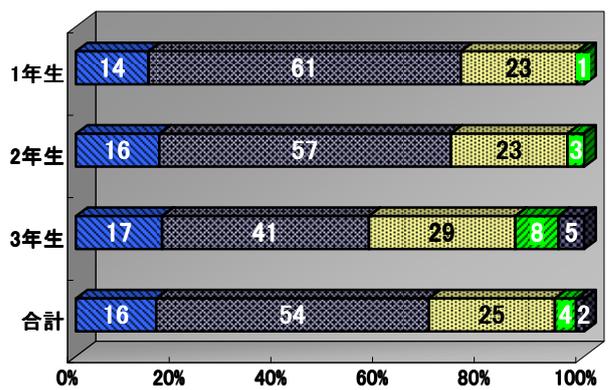
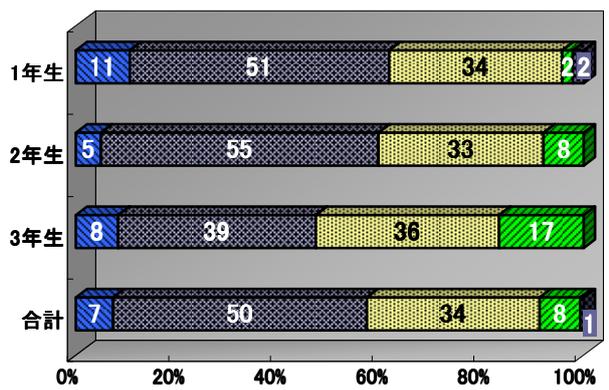
【学校別結果】

《今回アンケート》

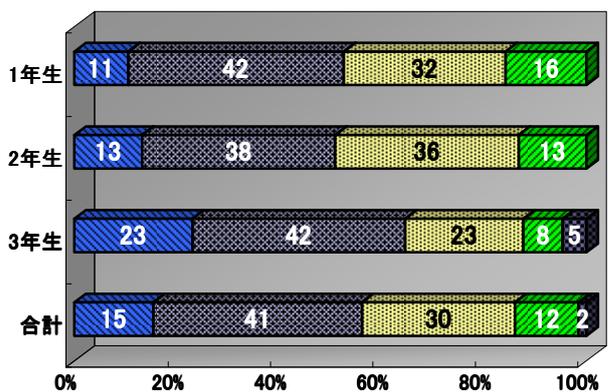
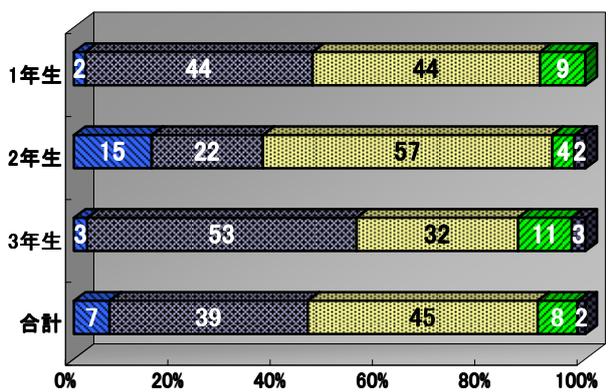
《前回アンケート》



(小学校)

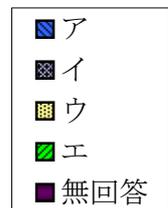
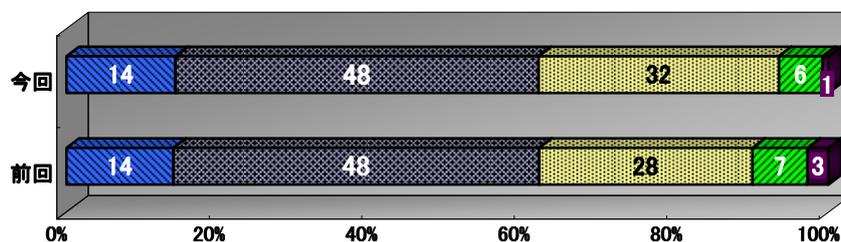


(中学校)



(高校)

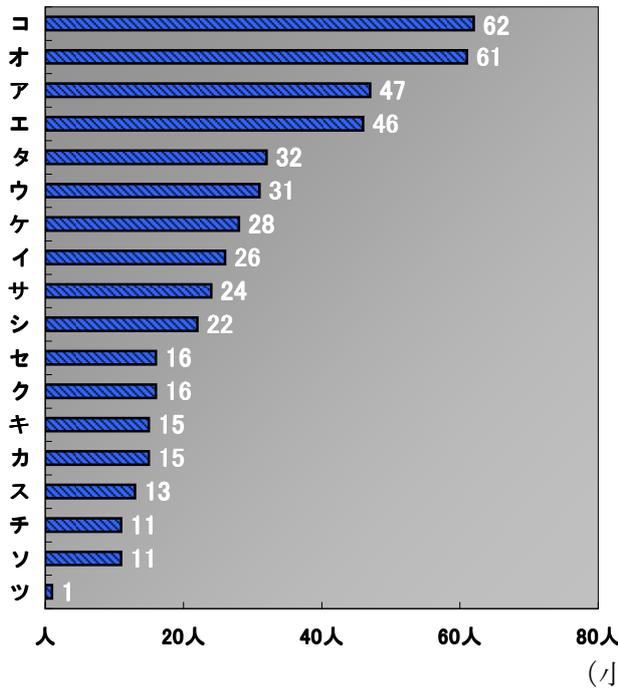
【全体結果】



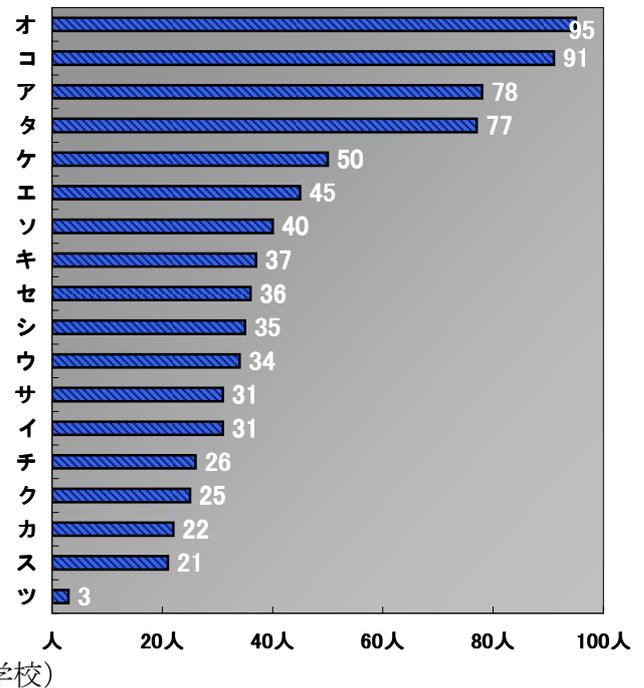
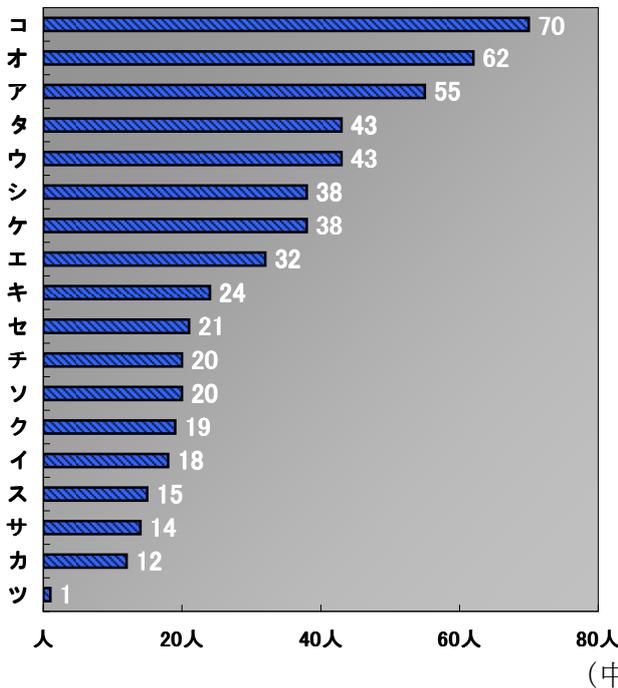
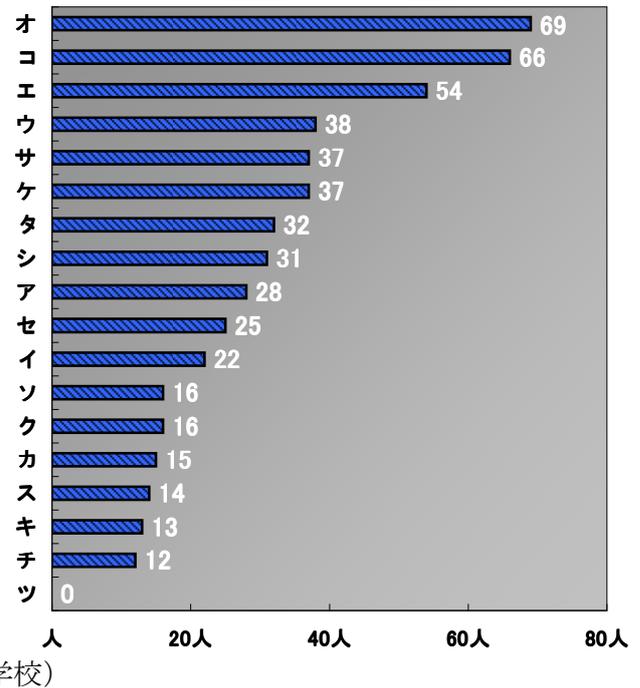
3. 大人があなたのことをわかってくれていると思うときは、どのようなときですか。

- | | | | |
|---|-----------------------|---|--------------------|
| ア | 子どもの意見や話しをよく聞いてくれる | ケ | 厳しいがよく考えてくれる |
| イ | 励ましてくれる | コ | 子どものために一生懸命仕事をしている |
| ウ | 相談にのってくれる | サ | いっしょに遊んだりしてくれる |
| エ | 学校のことに関心を持ってくれる | シ | 大切なことを教えてくれる |
| オ | 病気の時など優しく親切で健康を考えてくれる | ス | 秘密を守ってくれる |
| カ | 失敗したとき優しく解決方法を考えてくれる | セ | 兄弟を差別したり比較しない |
| キ | 一緒に悩み、一緒に喜んでくれる | ソ | 友達を差別したり比較しない |
| ク | 理由を最後まで聞いてくれる | タ | 趣味や興味を理解してくれる |
| | | チ | あやまちのないよう気をつけてくれる |
| | | ツ | その他 |

【学校別結果】 ※全学年合計数値のみ表示
《今回アンケート》

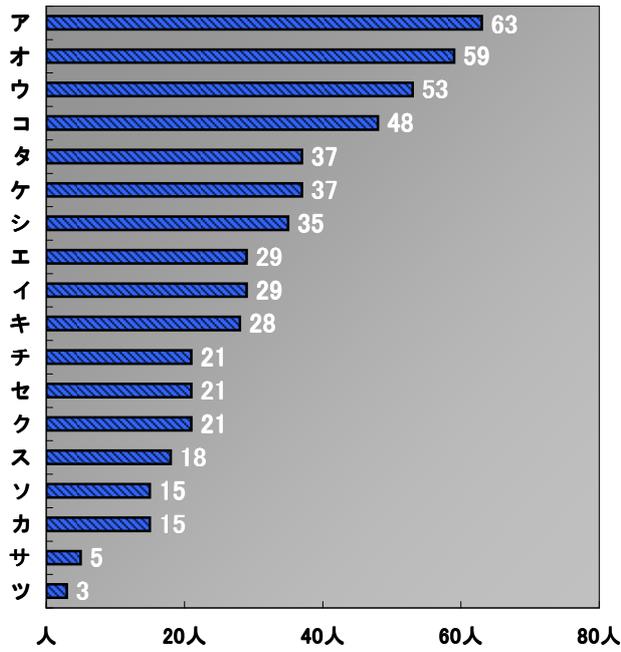


《前回アンケート》

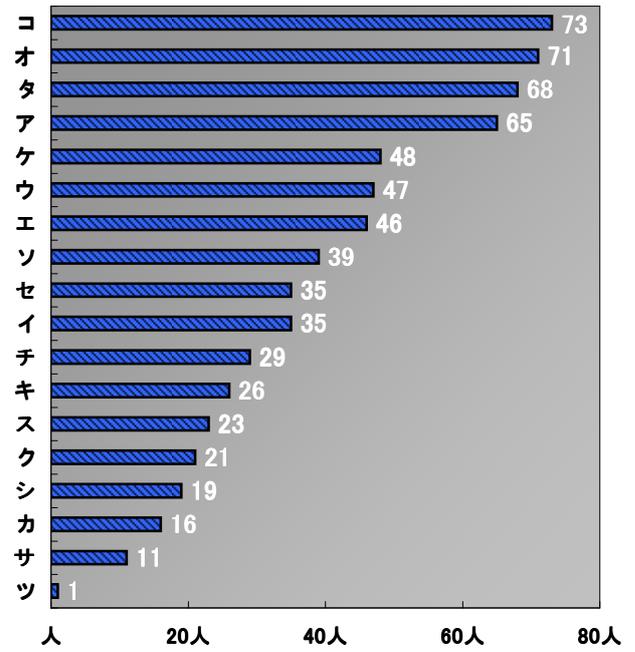


【学校別結果】

《今回アンケート》

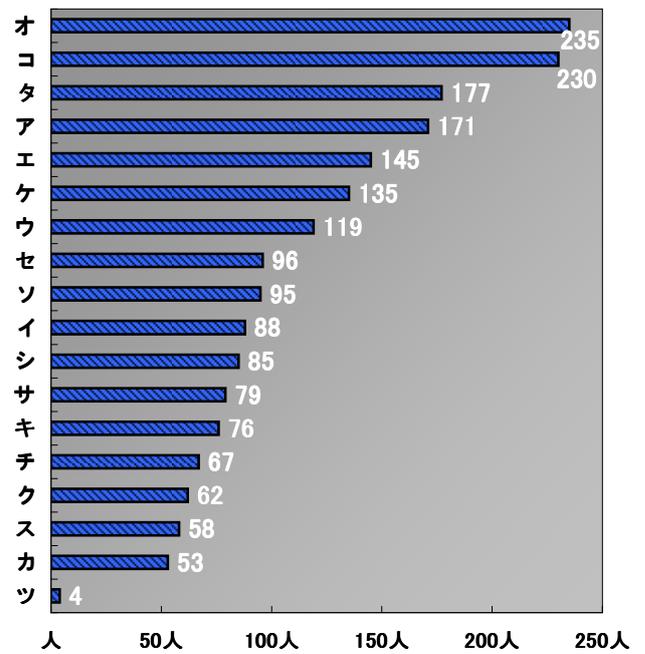
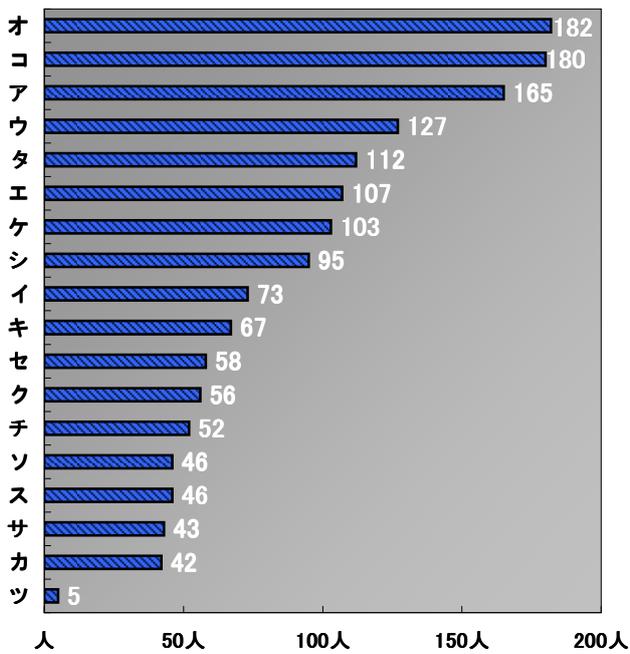


《前回アンケート》



(高校)

【全体結果】

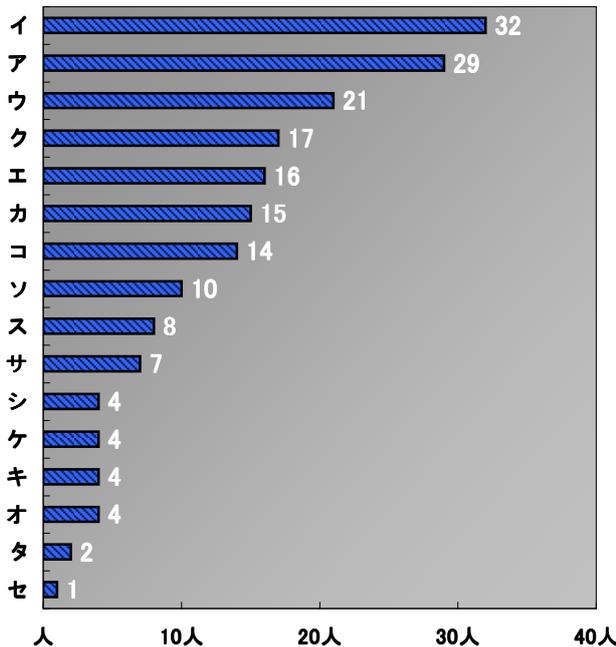


4. 大人があなたのことをわかってくれないと思うときは、どのようなときですか。

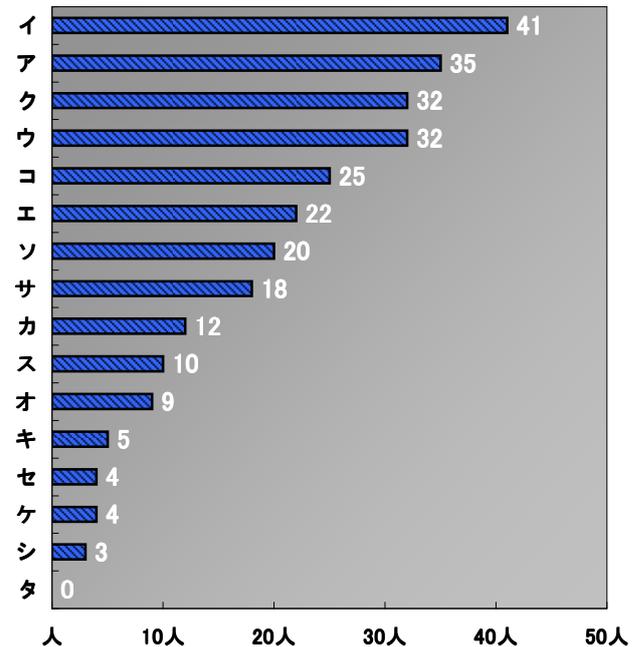
- ア 勉強しろとうるさい
- イ 自分の気持ちをわかってくれない
- ウ 悪いことをしていないのに怒る
- エ 自分の部屋に勝手に入る
- オ 子どもをばかにする
- カ 兄弟や他人と差別したり比較する
- キ 暴力をふるう
- ク 自分が気にしていることを言う
- ケ 友達の悪口を言う

- コ 理由も聞かないで何でも口答えだと言う
- サ 頑張ったのにテストの結果だけでしかる
- シ 自分の好きなことだけして家族のことを考えない
- ス 約束を守らない
- セ 相談にのったり、話し相手になってくれない
- ソ 自分の趣味をよくわかってくれない
- タ その他

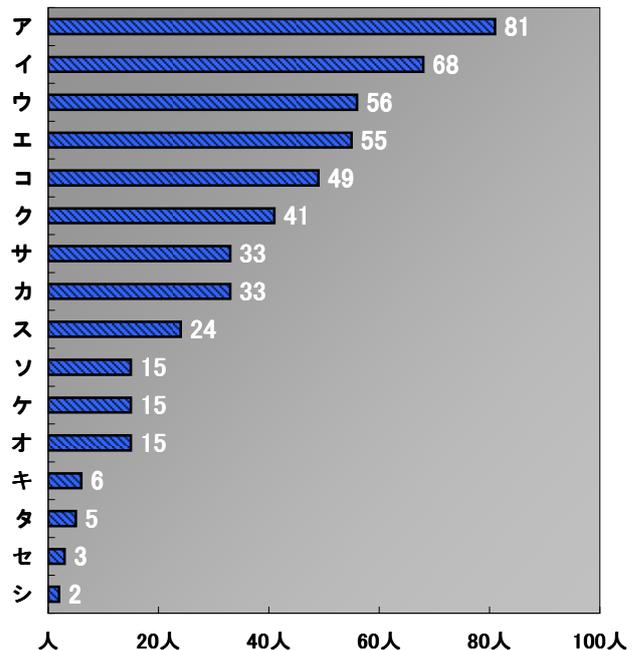
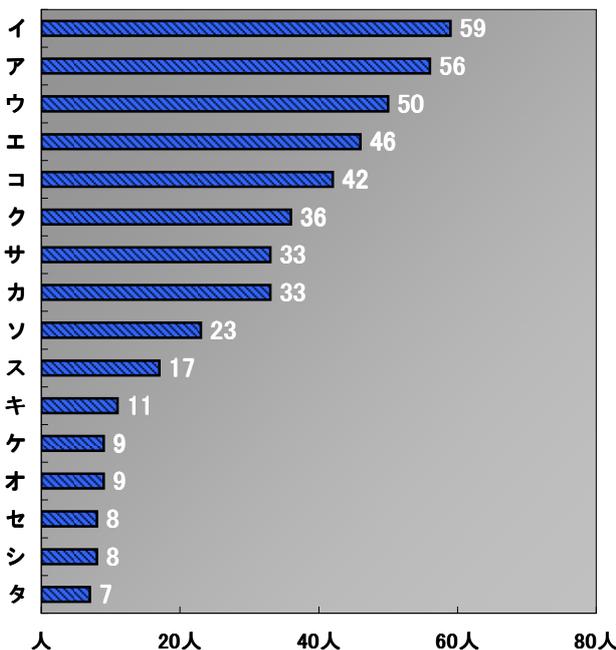
【学校別結果】※全学年合計数値のみ表示
《今回アンケート》



《前回アンケート》



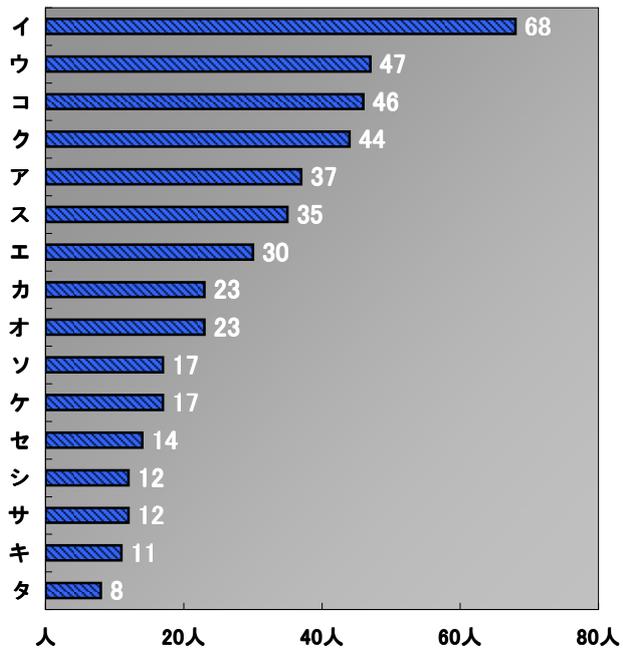
(小学校)



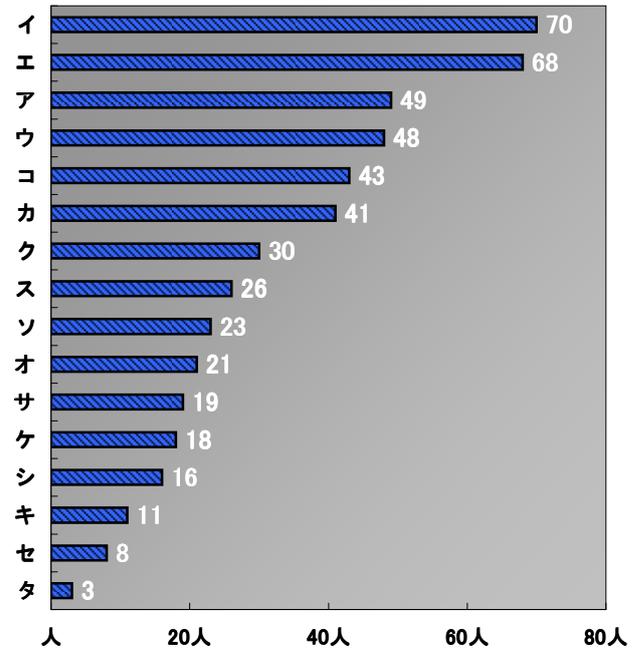
(中学校)

【学校別結果】

《今回アンケート》

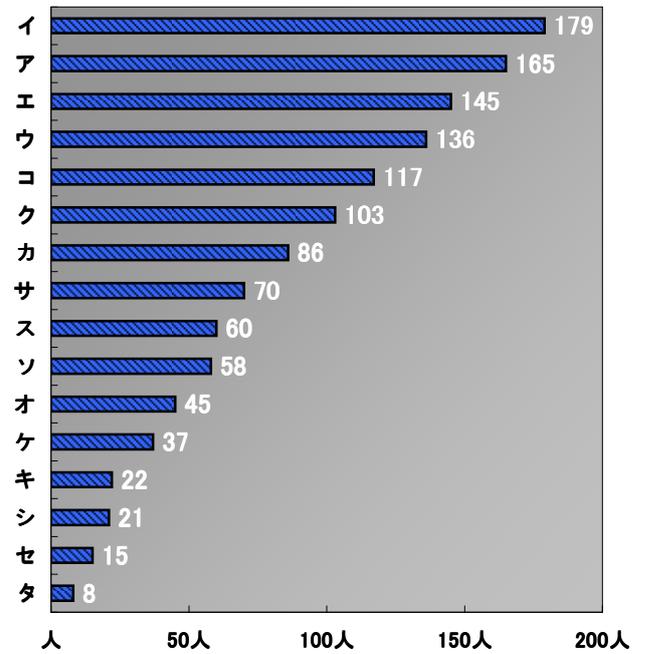
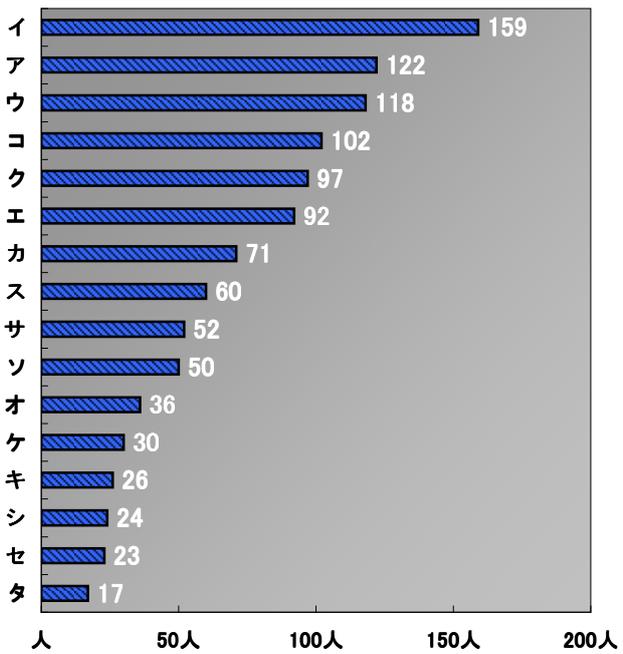


《前回アンケート》



(高校)

【全体結果】



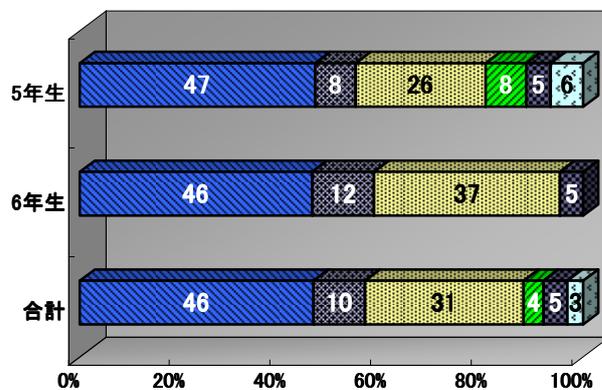
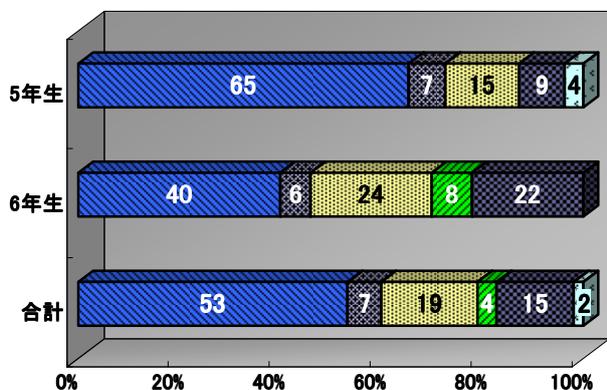
5. あなたの悩みをおもに相談する相手は誰ですか。

ア 親 ウ 友達 オ その他
 イ 兄弟姉妹 エ 先生

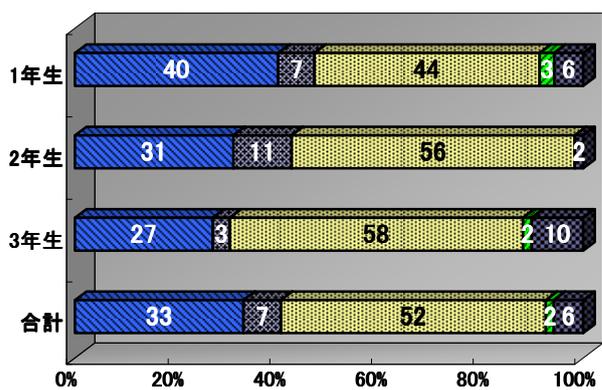
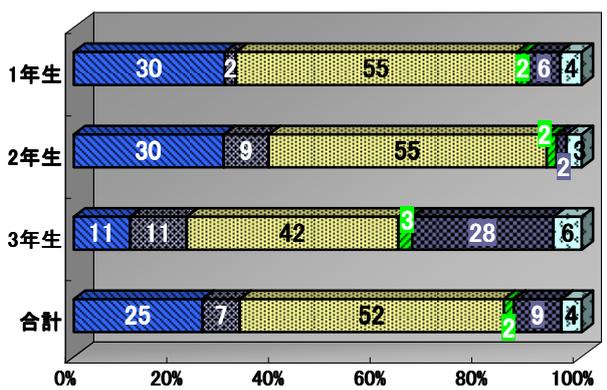
【学校別結果】

《今回アンケート》

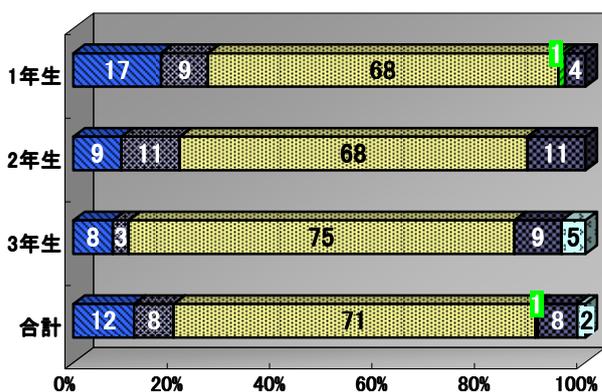
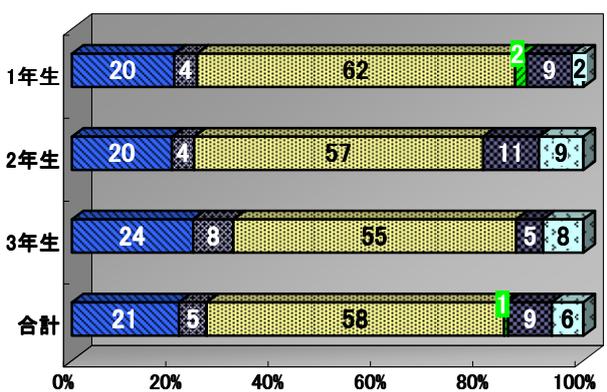
《前回アンケート》



(小学校)

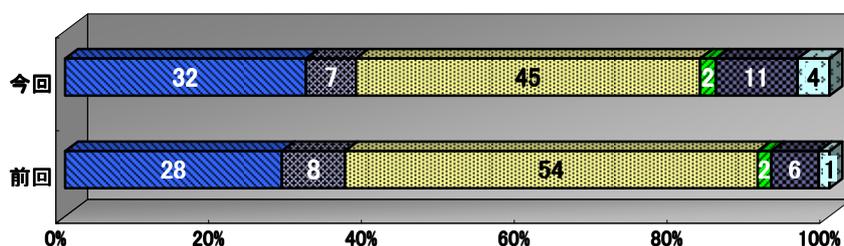


(中学校)



(高校)

【全体結果】



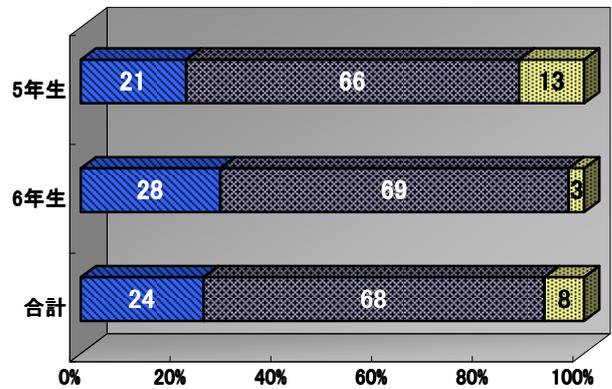
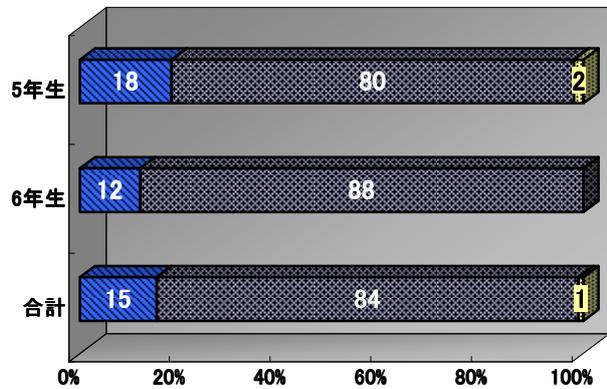
6. 今、大人に相談したいことや理解してほしいことがありますか。

- ア ある
- イ ない

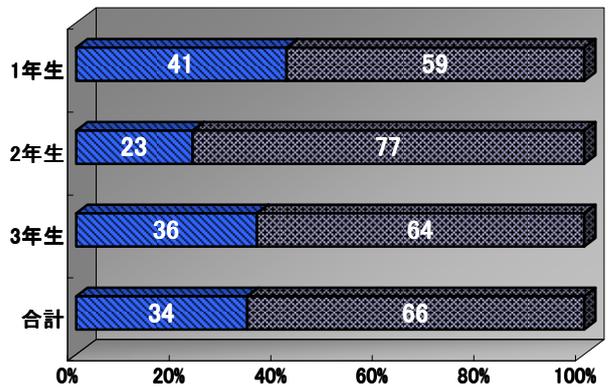
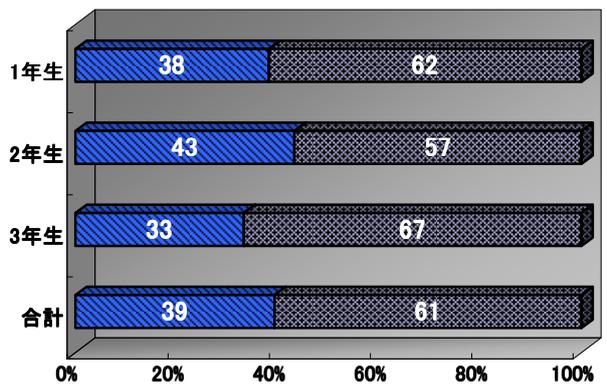
【学校別結果】

《今回アンケート》

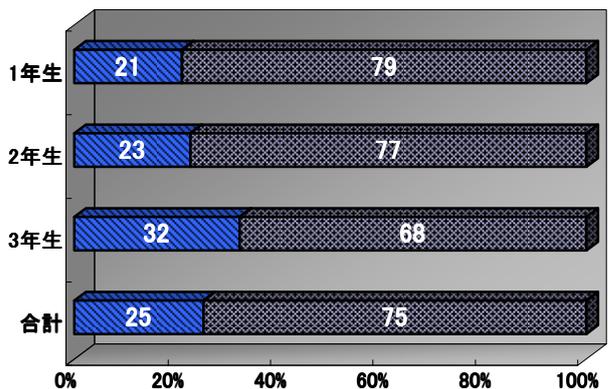
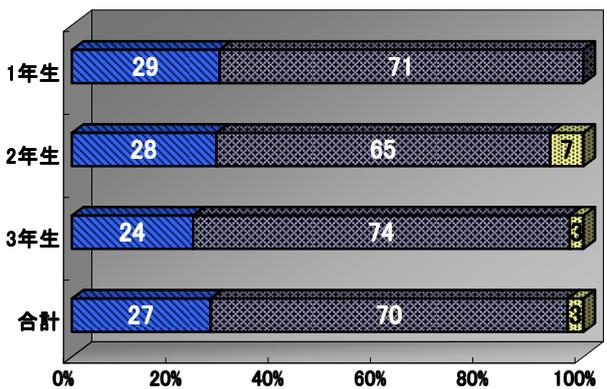
《前回アンケート》



(小学校)

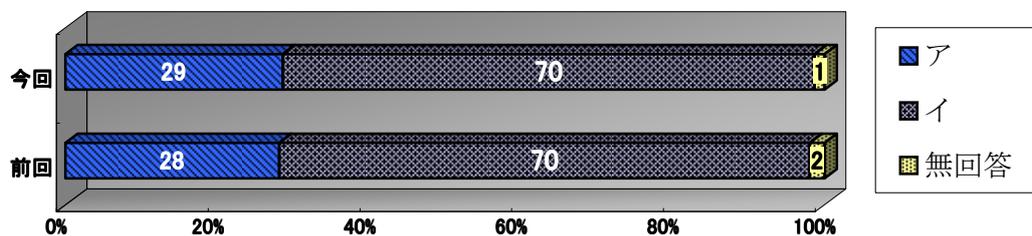


(中学校)



(高校)

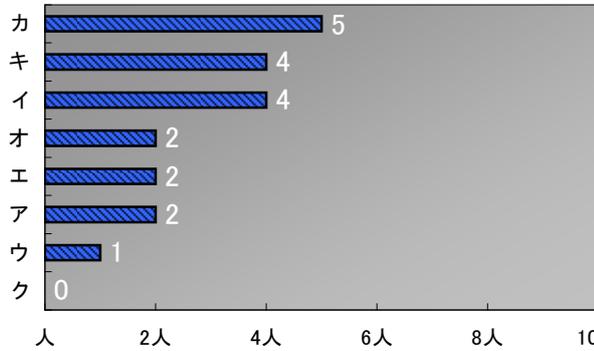
【全体結果】



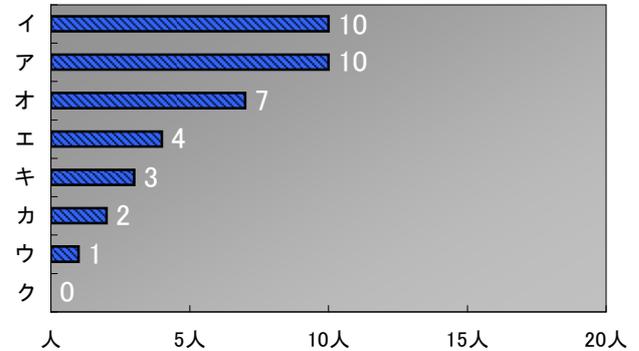
7. 6で「ある」と答えた人にお聞きします。それはどんなことですか。

- ア 勉強のこと ウ 授業のこと オ 遊びのこと キ 家族のこと
 イ 友達のこと エ 身体のこと カ 部活動のこと ク その他

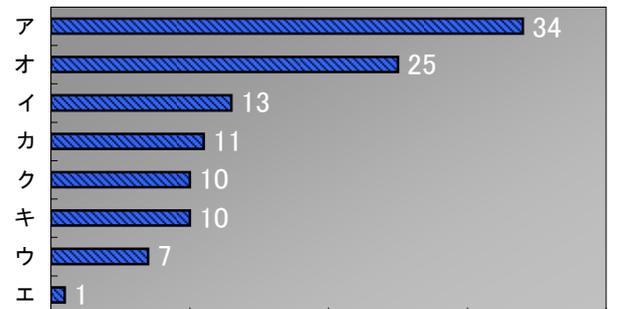
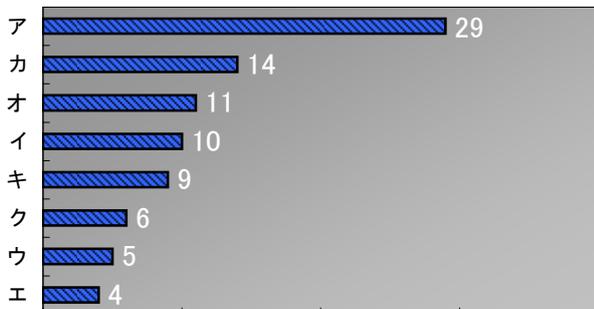
【学校別結果】 ※全学年合計数値のみ表示
 《今回アンケート》



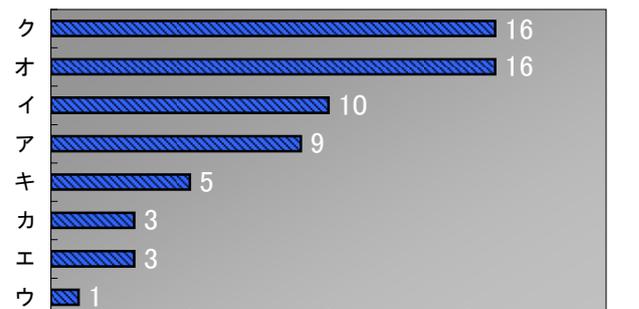
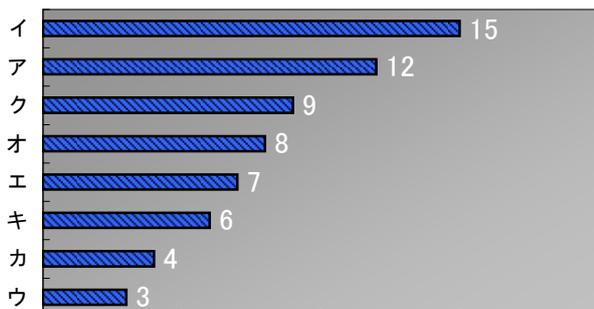
《前回アンケート》



(小学校)

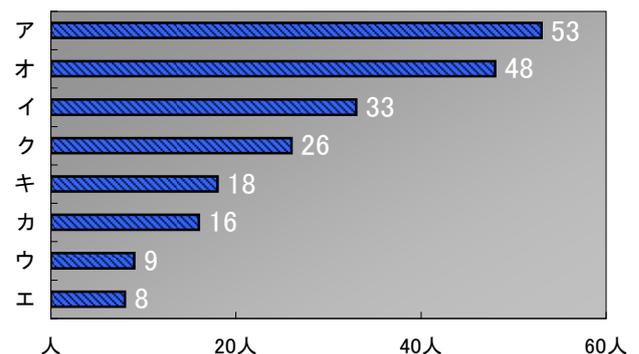
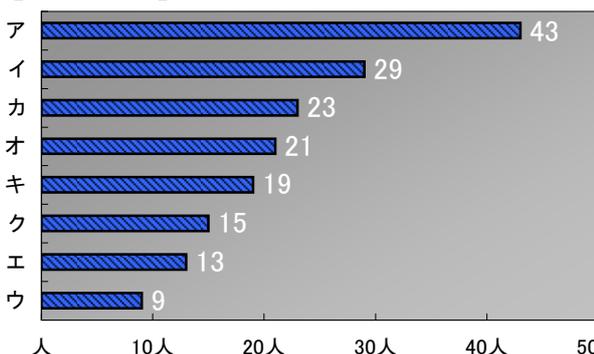


(中学校)



(高校)

【全体結果】

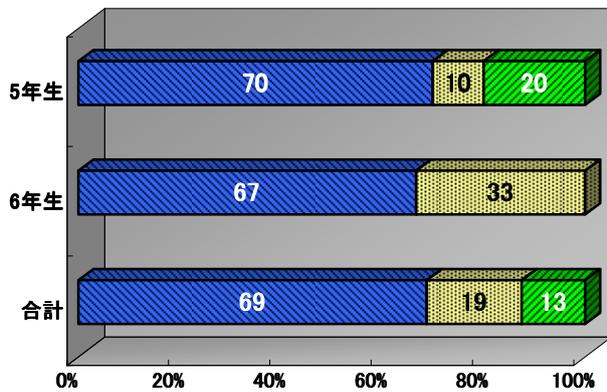


8. 6で「ある」と答えた人にお聞きします。相談したい大人とは誰ですか。

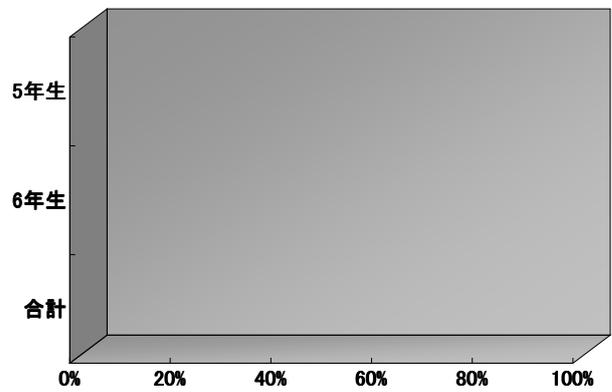
- ア 親
- イ 先生
- ウ その他

【学校別結果】

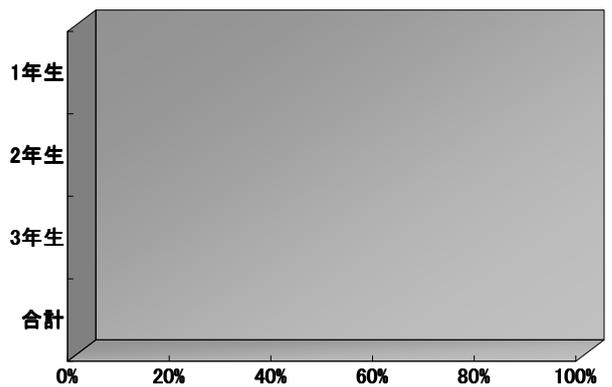
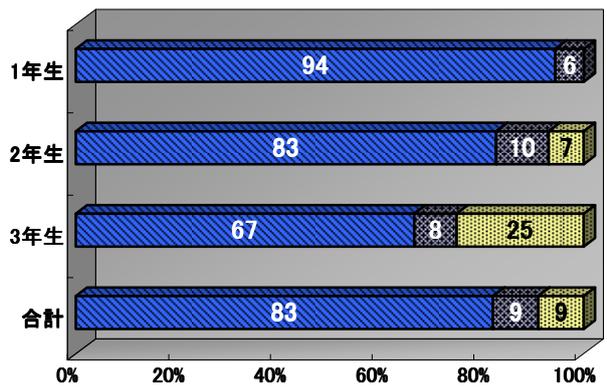
《今回アンケート》



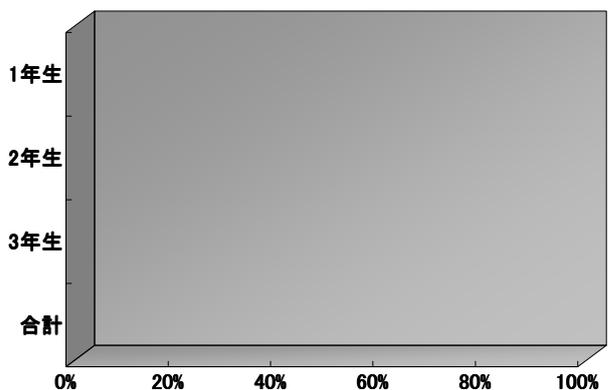
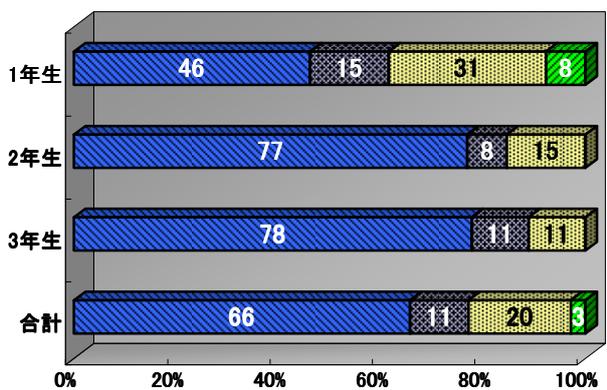
《前回アンケート》



(小学校)

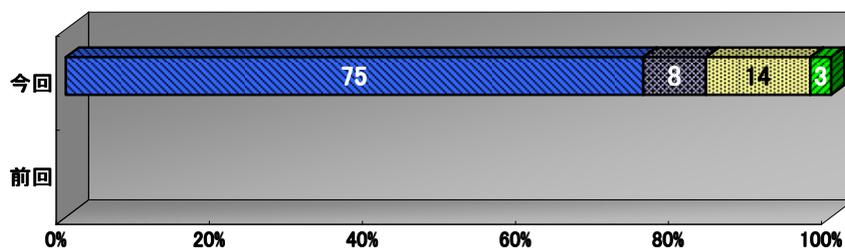


(中学校)



(高校)

【全体結果】



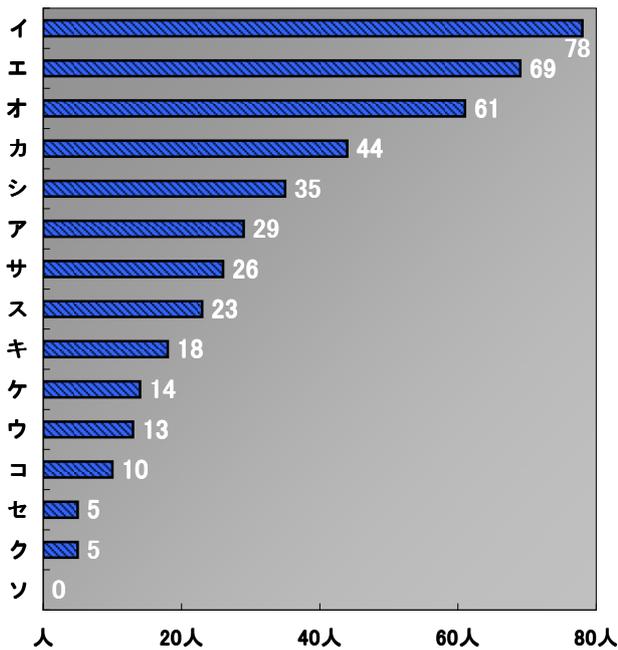
- ア
- イ
- ウ
- 無回答

9. どんなとき大人を尊敬しますか。

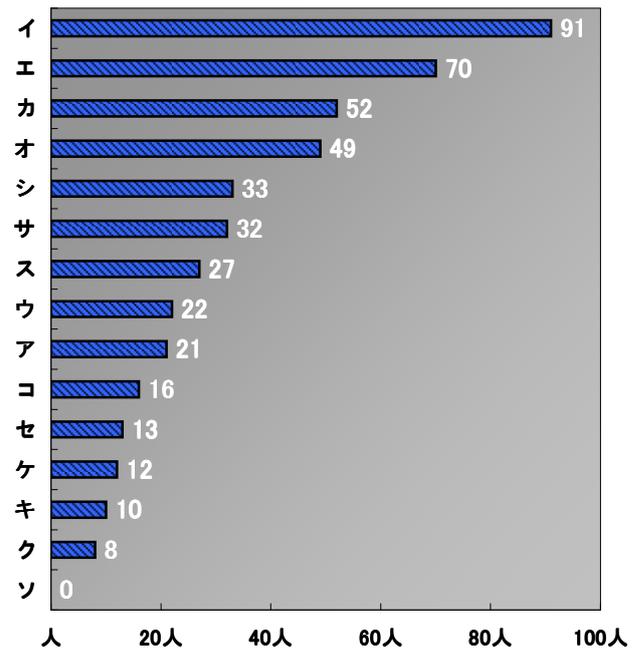
- ア 家族の仲が良い
- イ 一生懸命働いている
- ウ 社会のことをよく知っている
- エ 知らないことを教えてくれる
- オ 一生懸命家事をしている
- カ 家族の健康や幸せを考えてくれる
- キ 自分のことを理解してくれた
- ク 地域や社会のために活躍している

- ケ 他人の面倒をよくみている
- コ 子どもを一人の人間として認めてくれる
- サ 差別しない
- シ 忙しくても子どものためにいつも考えてくれる
- ス 良い手本を見せてくれる
- セ 生き方が信頼できる
- ソ その他

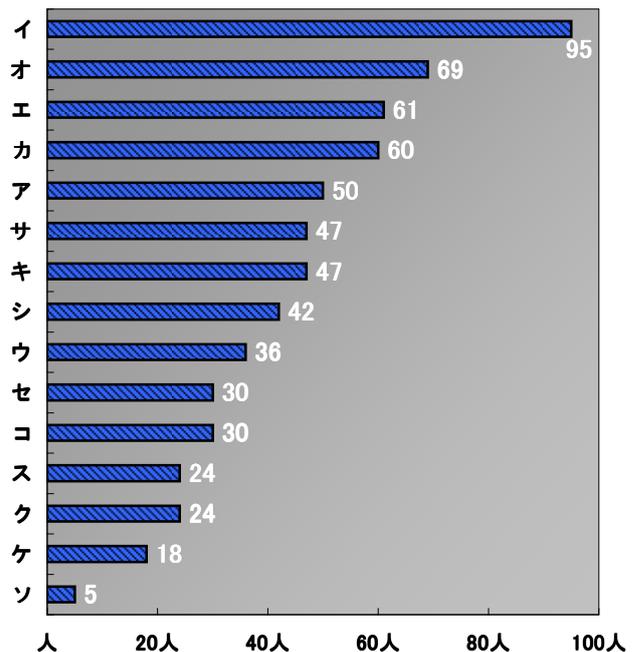
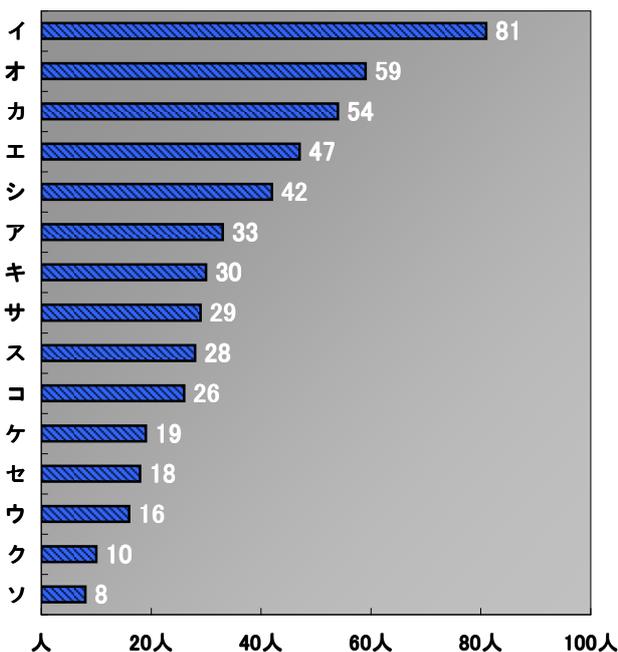
【学校別結果】 ※全学年合計数値のみ表示
《今回アンケート》



《前回アンケート》



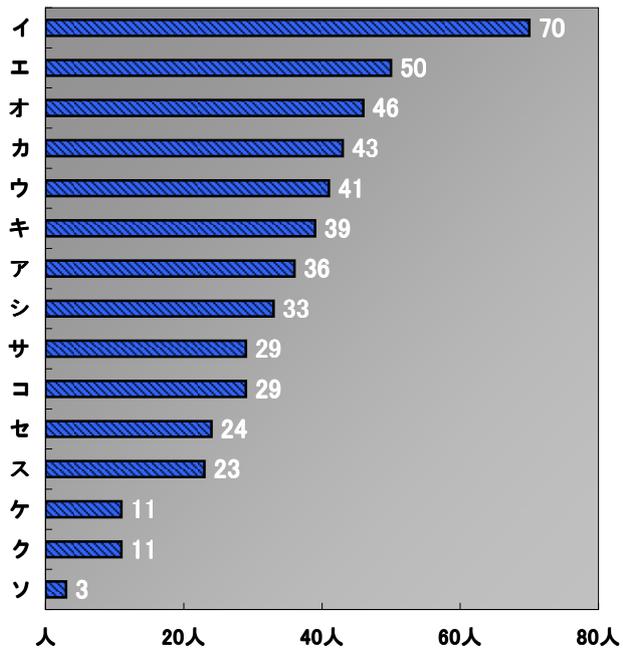
(小学校)



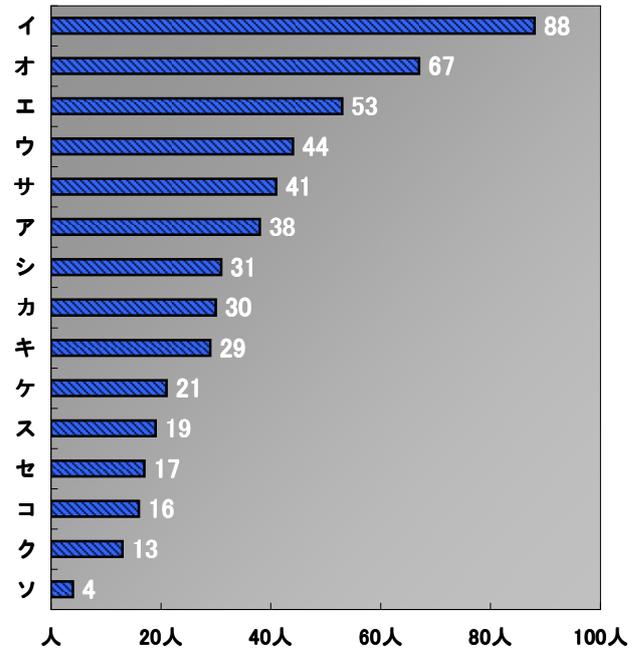
(中学校)

【学校別結果】

《今回アンケート》

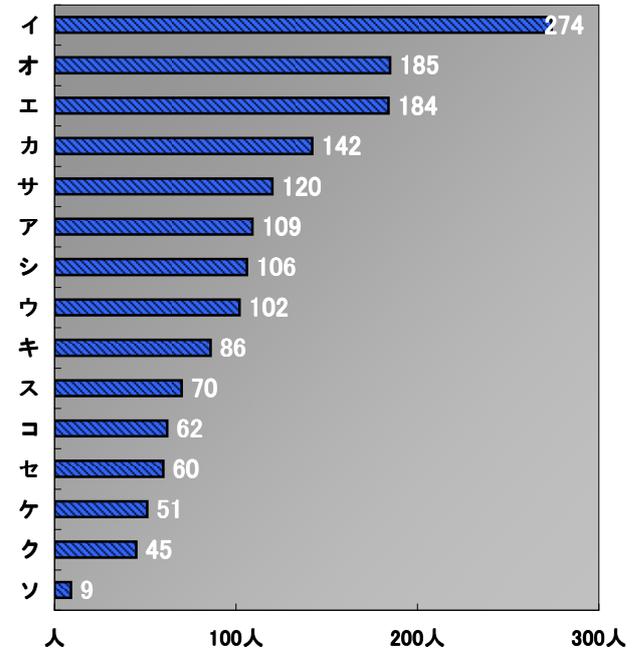
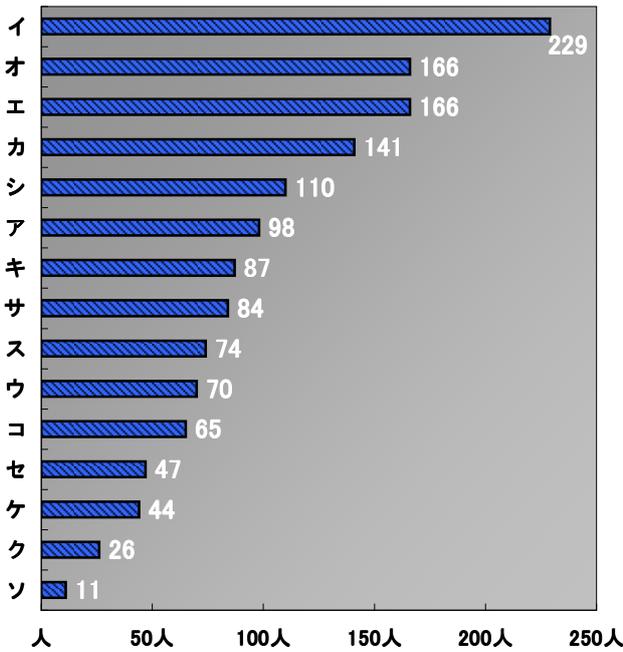


《前回アンケート》



(高校)

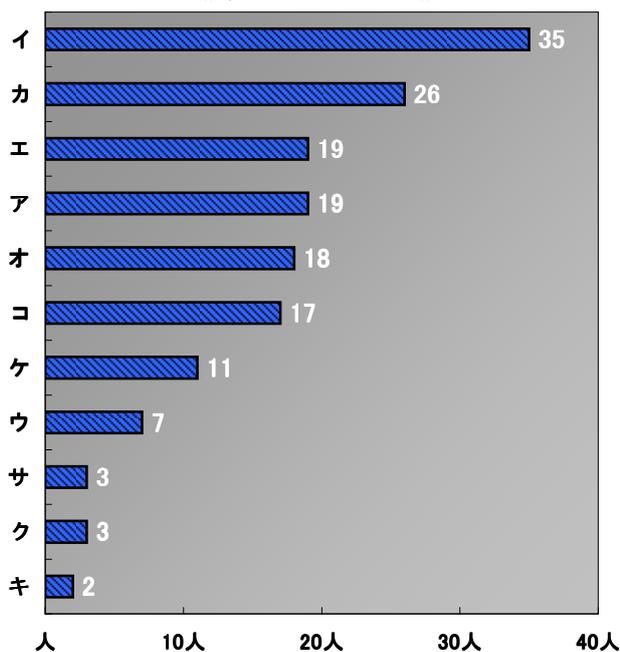
【全体結果】



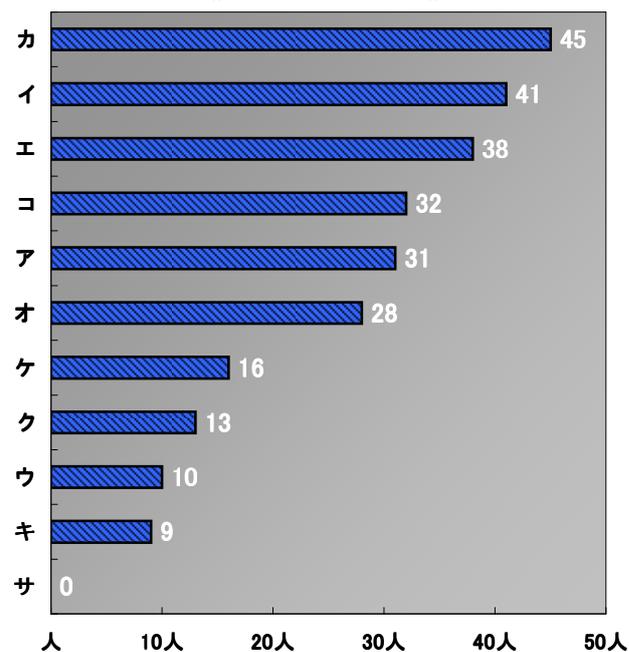
10. 大人に特に望むことはなんですか。

- | | | | |
|---|--------------------|---|---------------------|
| ア | 子どもを軽くみないでほしい | キ | 暴力をふるわないでほしい |
| イ | 子どもの言い分をよく聞いてほしい | ク | 差別をしないでほしい |
| ウ | 社会の中の一人として認めてほしい | ケ | 大人の都合で子どもをしばらないでほしい |
| エ | 大人だけの考えをおしつけないでほしい | コ | 約束を守ってほしい |
| オ | もっと優しくしてほしい | カ | その他 |
| カ | あまり怒ったりしないでほしい | | |

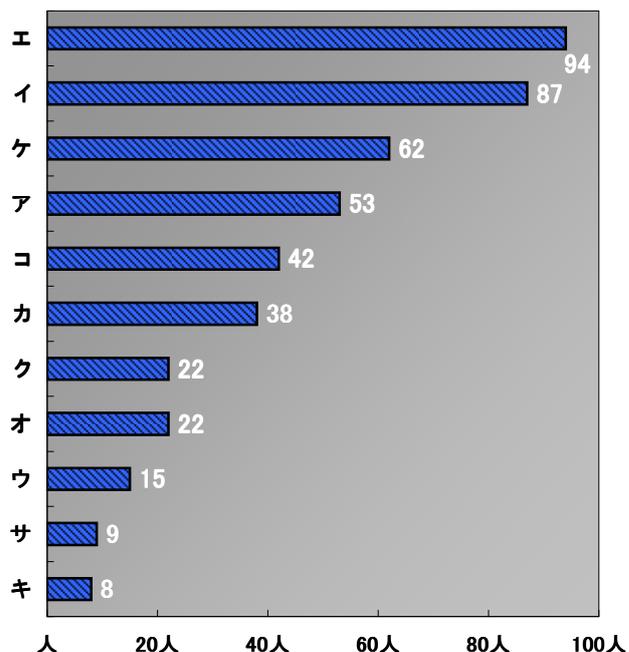
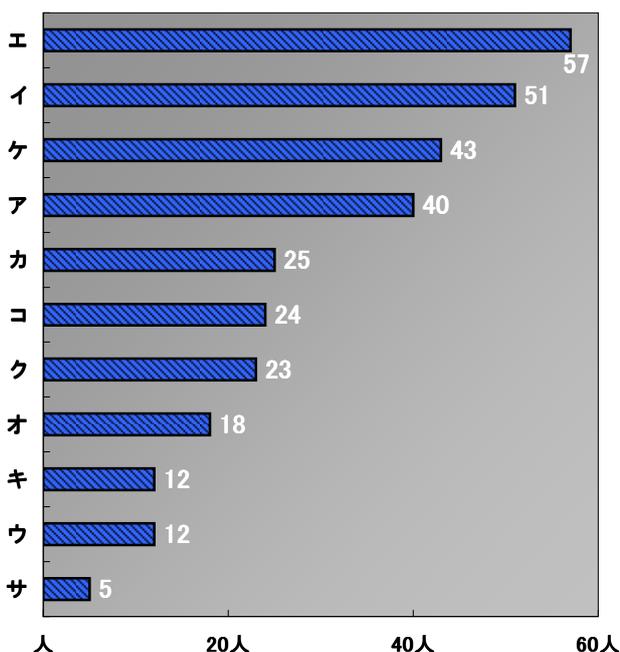
【学校別結果】 ※全学年合計数値のみ表示
《今回アンケート》



《前回アンケート》



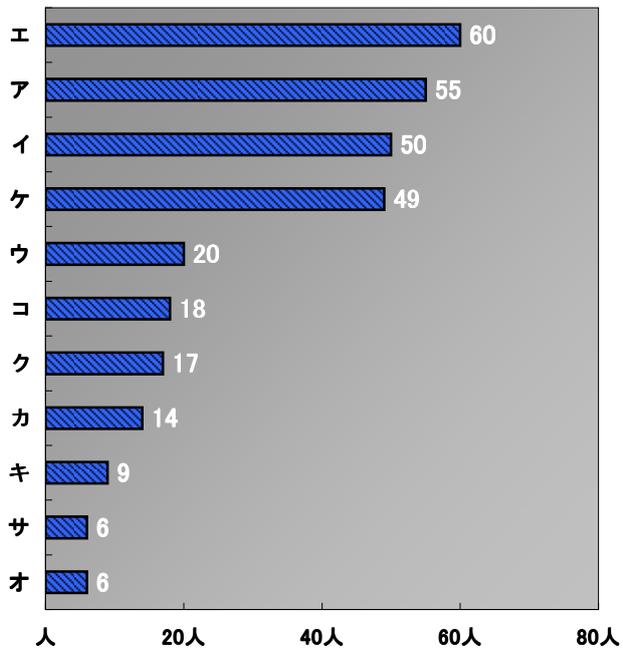
(小学校)



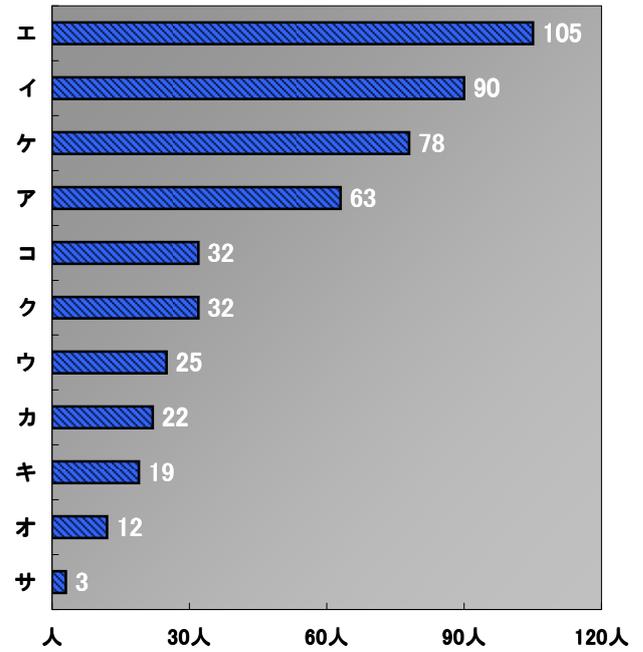
(中学校)

【学校別結果】

《今回アンケート》

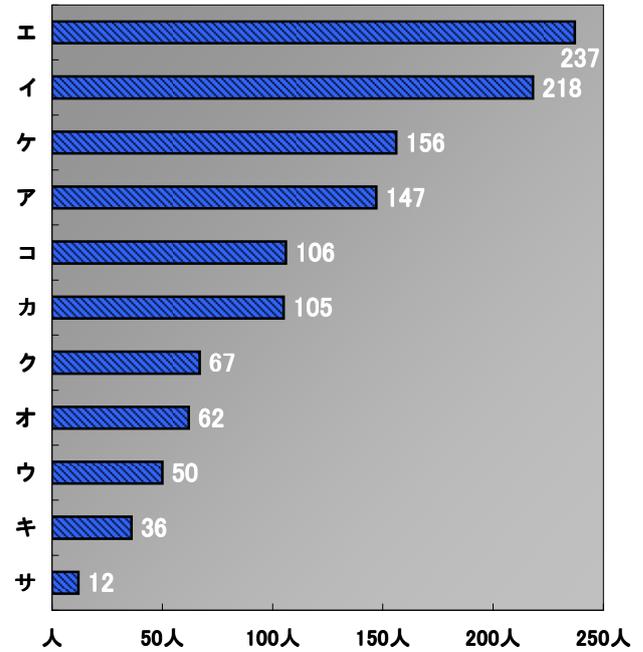
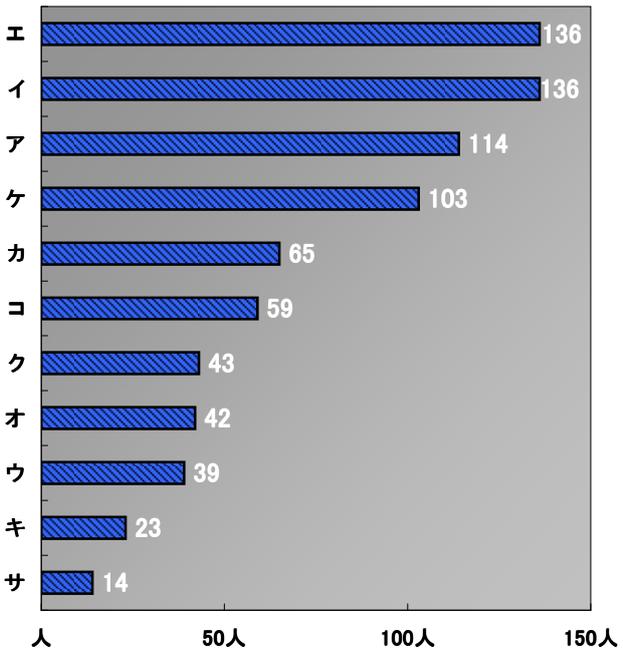


《前回アンケート》



(高校)

【全体結果】

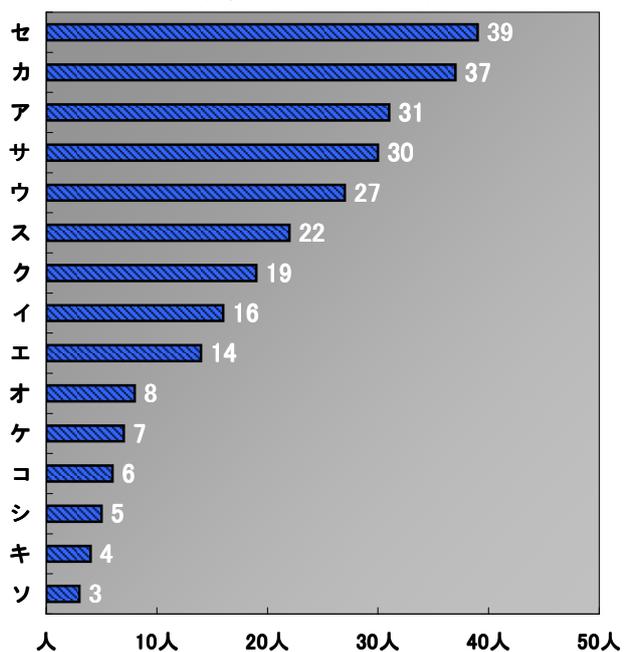


11. 今まで友達からしてもらってうれしかったことはどんなことですか。

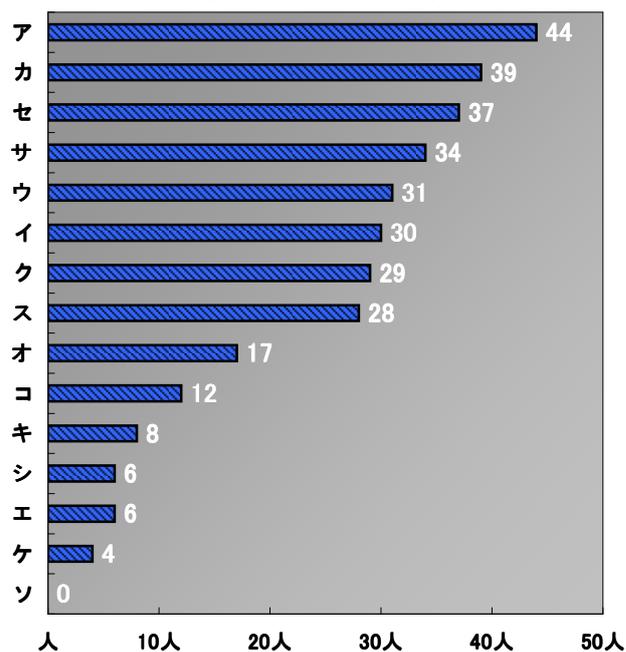
- ア 励ましてくれた
- イ なぐさめてくれた
- ウ 一緒に喜んでくれた
- エ ほめてくれた
- オ かばってくれた
- カ さそってくれた
- キ 認めてくれた
- ク 「すごい」と驚いてくれた

- ケ 感謝の気持ちを言ってくれた
- コ 謝ってくれた
- サ 仲間に入れてくれた
- シ 注意してくれた
- ス 教えてくれた
- セ 味方になってくれた
- ソ その他

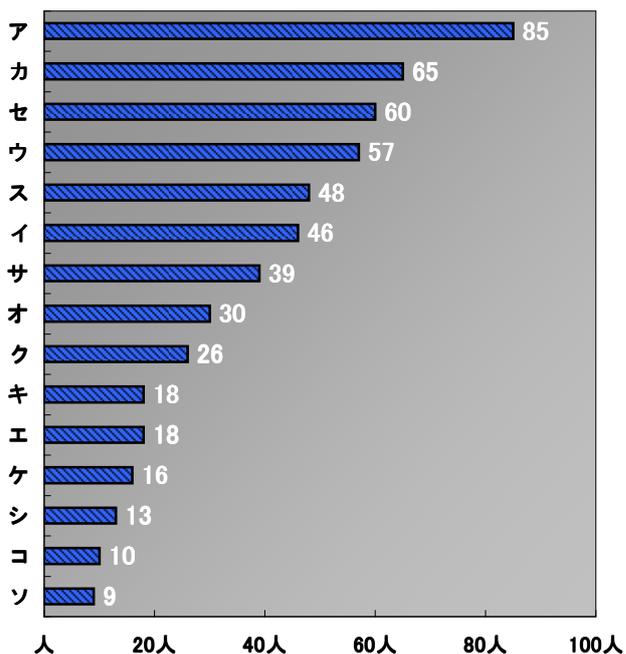
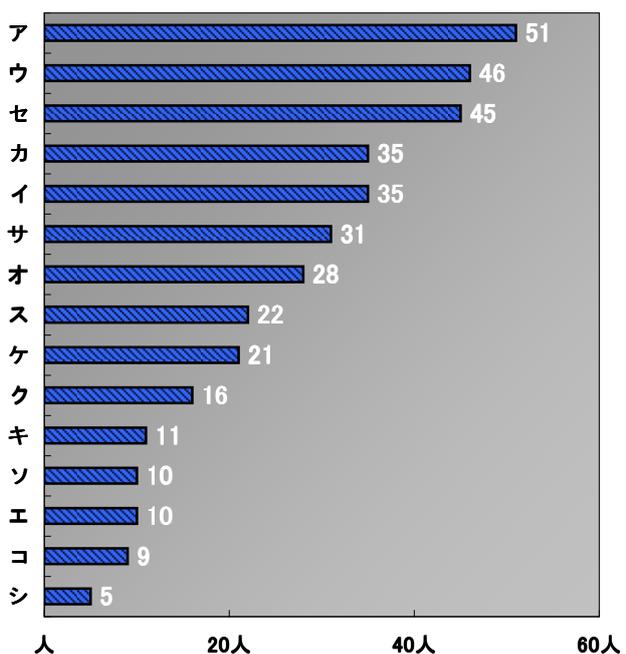
【学校別結果】 ※全学年合計数値のみ表示
《今回アンケート》



《前回アンケート》



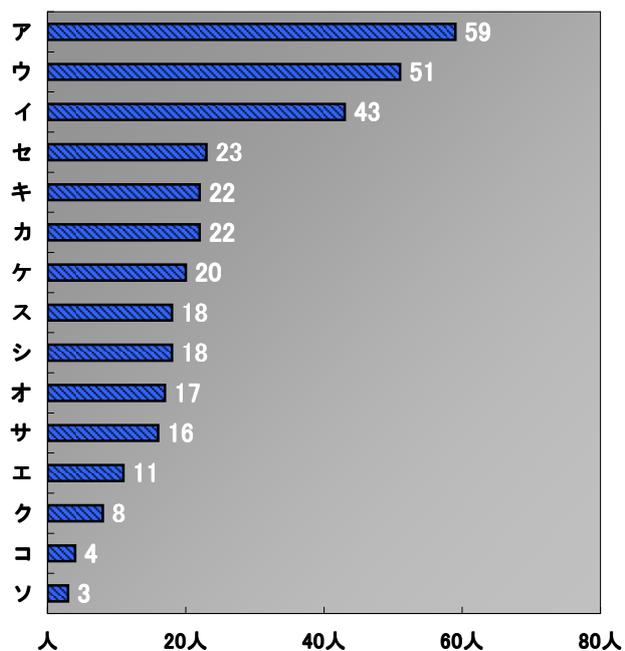
(小学校)



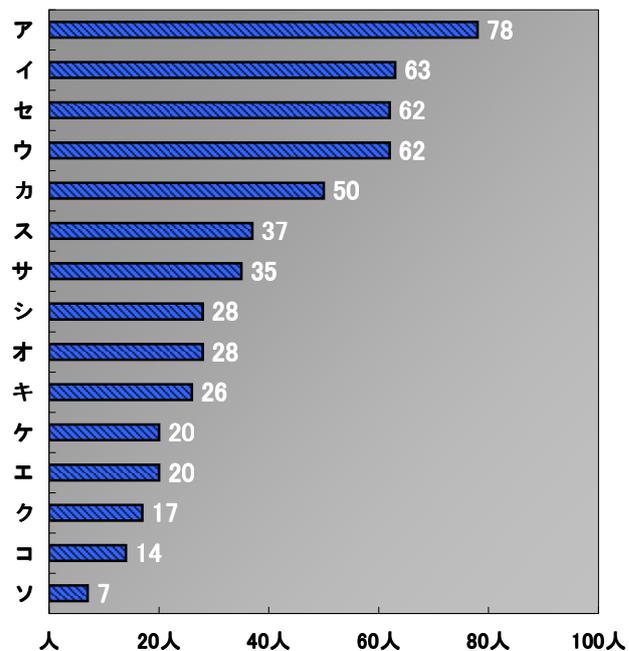
(中学校)

【学校別結果】

《今回アンケート》

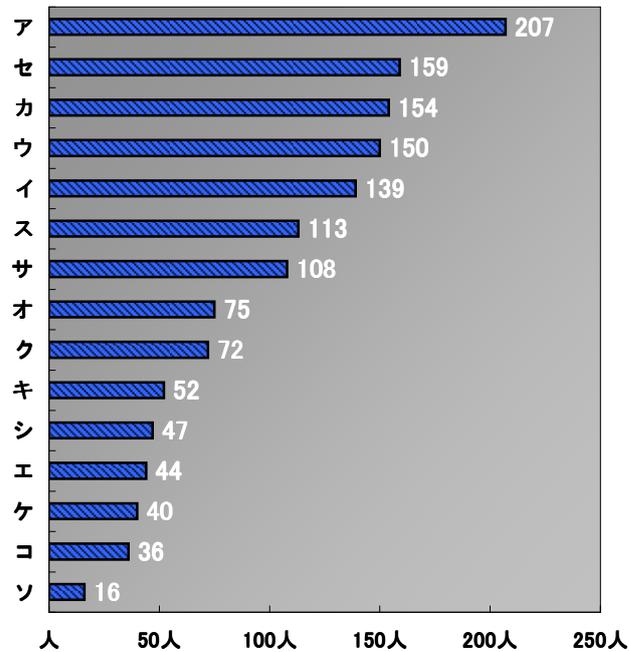
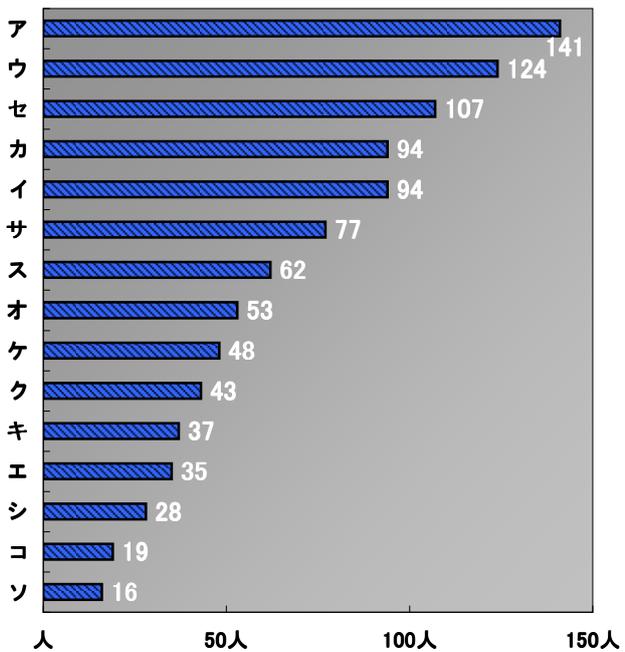


《前回アンケート》



(高校)

【全体結果】



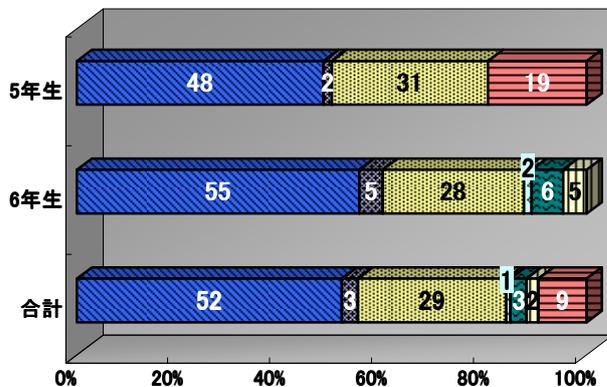
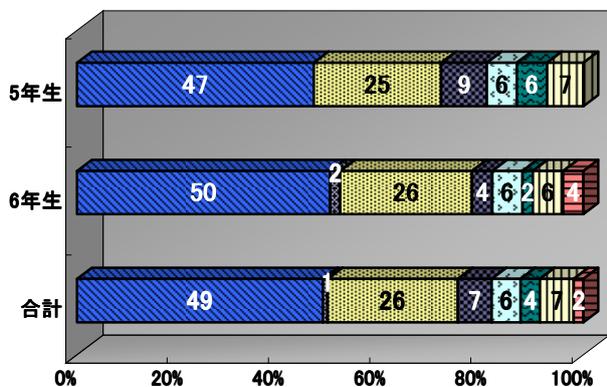
12. あなたがもっとも居やすい場所はどこですか。

- ア 自分の家 ウ 自分の部屋 オ 児童館 キ 友達の家
 イ 学校 エ 塾 カ アミューズメント施設 ク その他

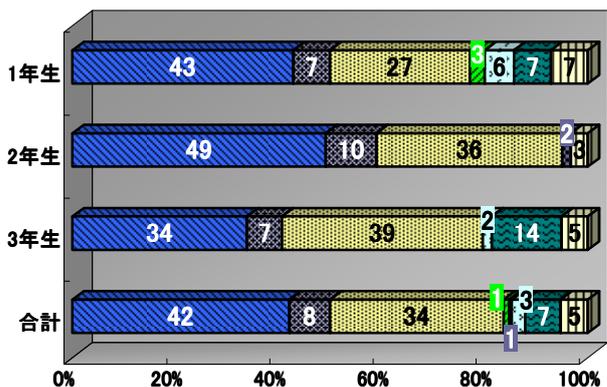
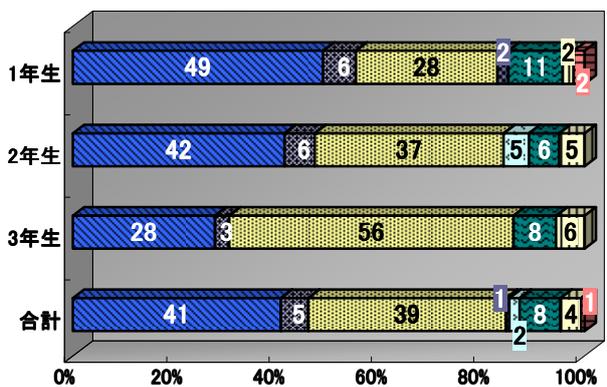
【学校別結果】

《今回アンケート》

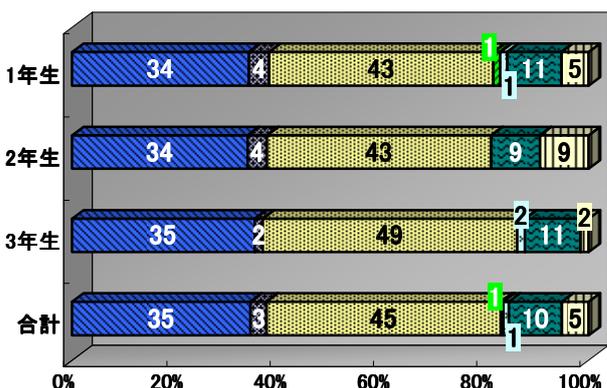
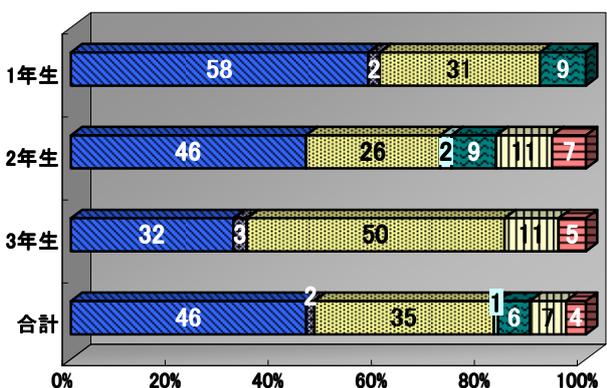
《前回アンケート》



(小学校)

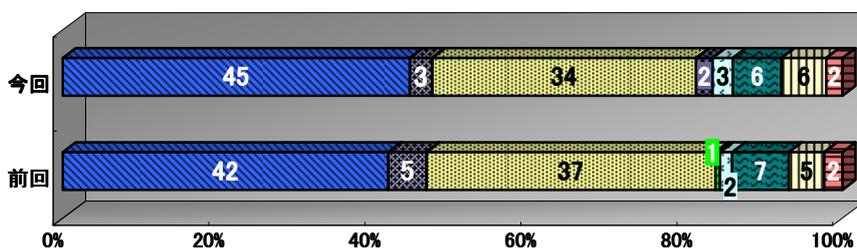


(中学校)



(高校)

【全体結果】

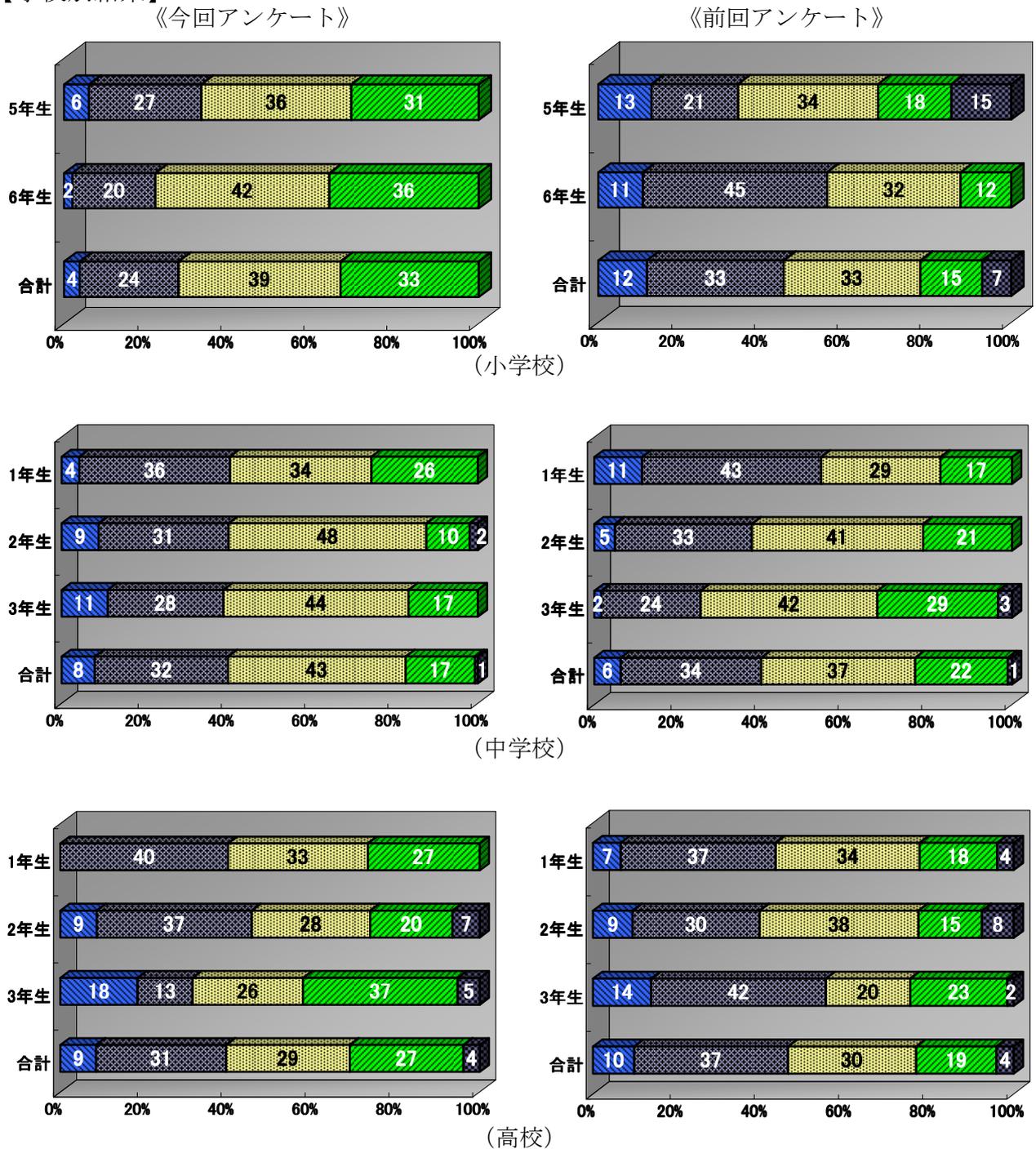


- ア
- イ
- ウ
- エ
- オ
- カ
- キ
- ク
- 無回答

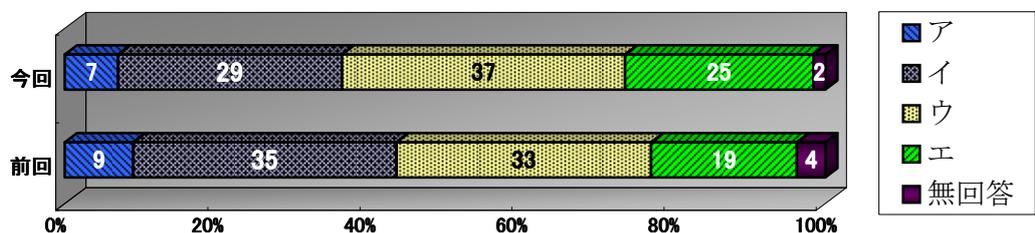
13. 自分への差別やいじめなどを感じたことがありますか。

ア よくある ウ ほとんどない
 イ いくどかある エ まったくない

【学校別結果】



【全体結果】

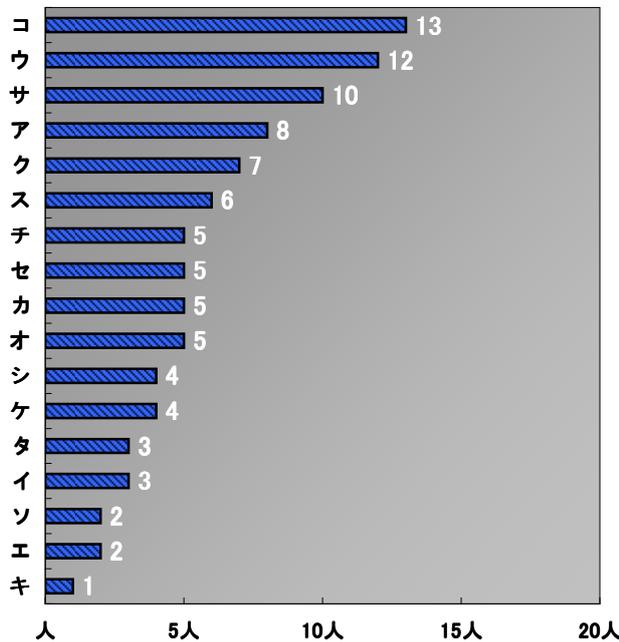


14. 13で「よくある」「いくどかある」と答えた人にお聞きします。どんなことをされましたか。

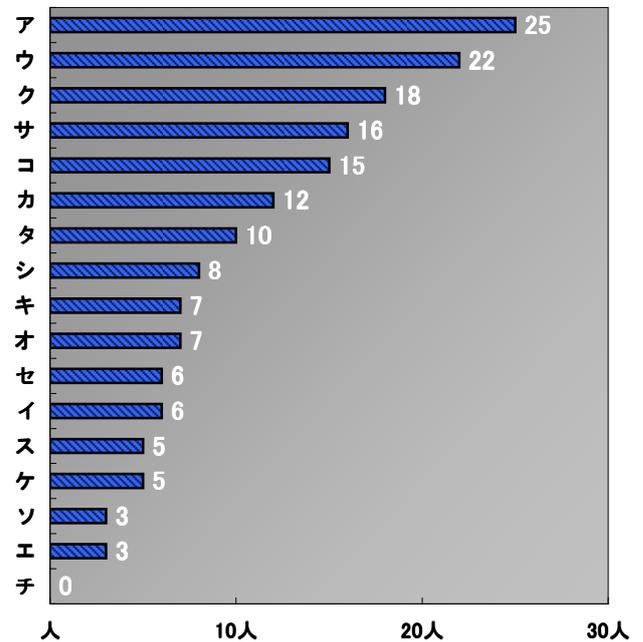
- ア いやみを言われた
- イ あだなを言われた
- ウ 悪口を言われた
- エ けいべつされた
- オ 命令された
- カ からかわれた
- キ 一方的に責められた
- ク 嫌な噂をされた
- ケ 冷たい言葉でののしられた
- コ 無視された

- サ 気になることを言われた
- シ 暴力をふるわれた
- ス 自分の物を勝手に触られた
- セ 物を隠された
- ソ 落書きをされた
- タ 友達からはずされた
- チ メールや掲示板で嫌な思いをした（中学校・高校のみ新規追加）
- ツ その他（小学校用及び前回アンケートチ その他）

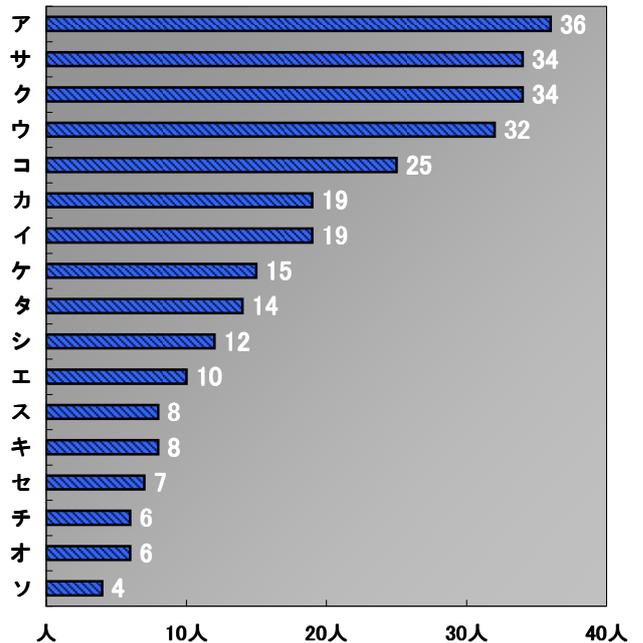
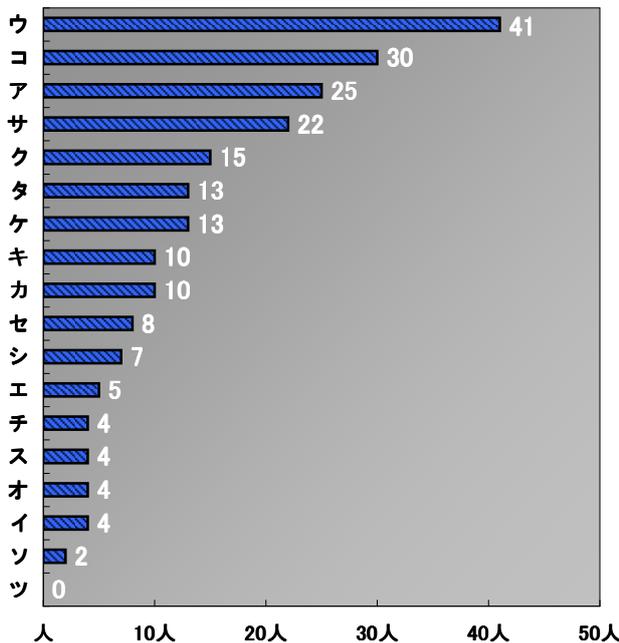
【学校別結果】※全学年合計数値のみ表示
《今回アンケート》



《前回アンケート》



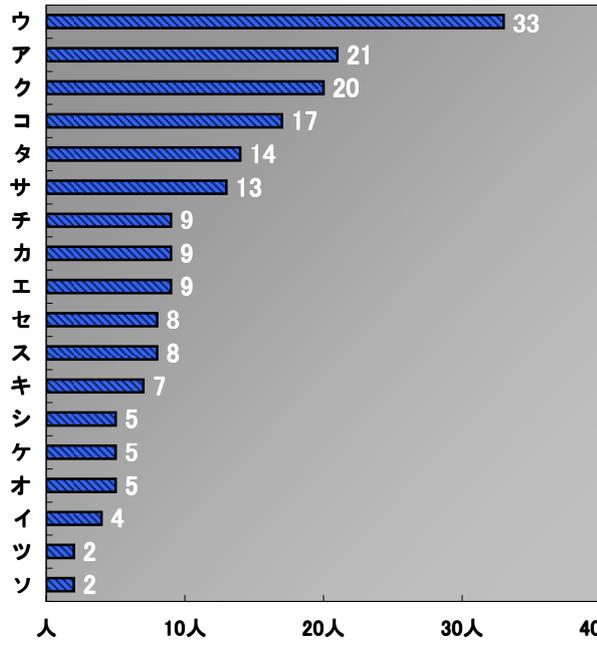
(小学校)



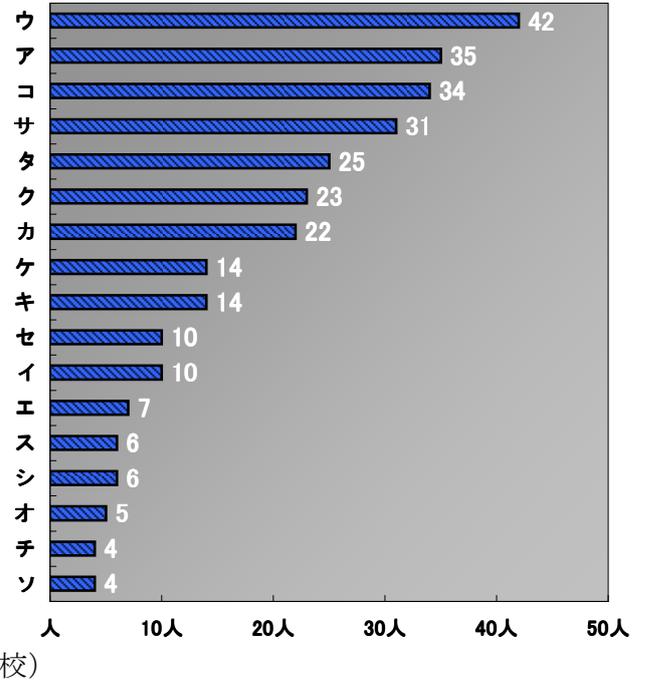
(中学校)

【学校別結果】

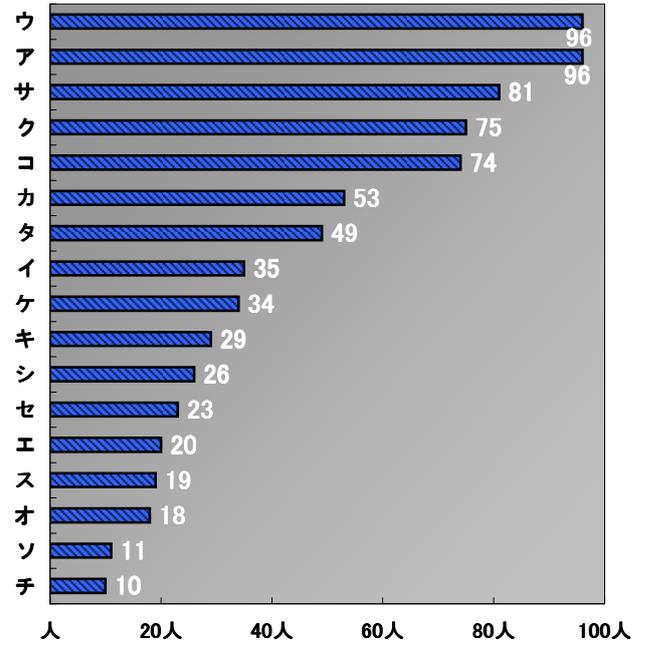
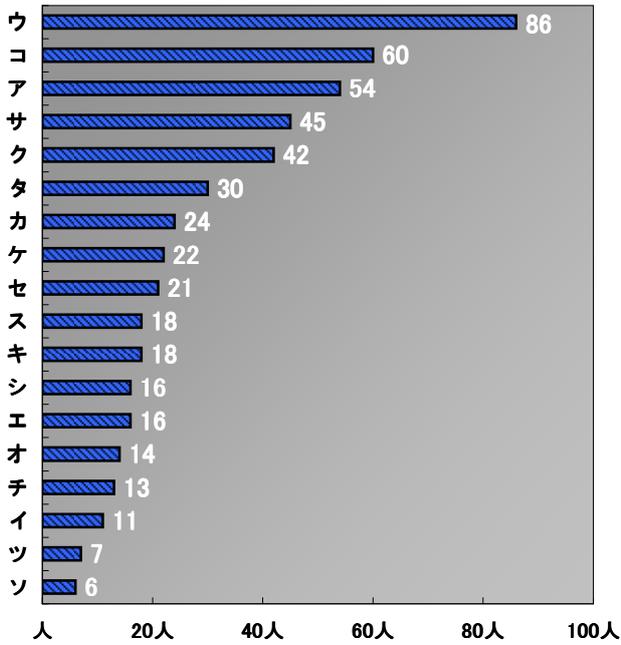
《今回アンケート》



《前回アンケート》



【全体結果】



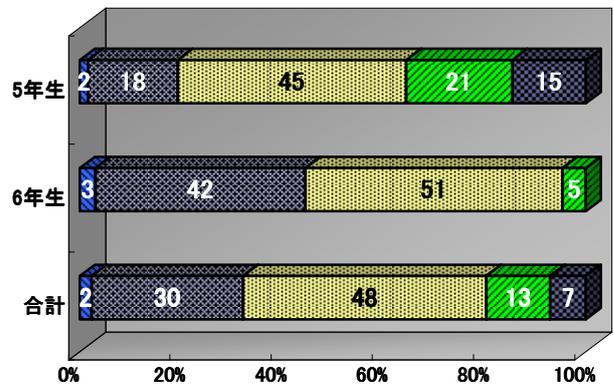
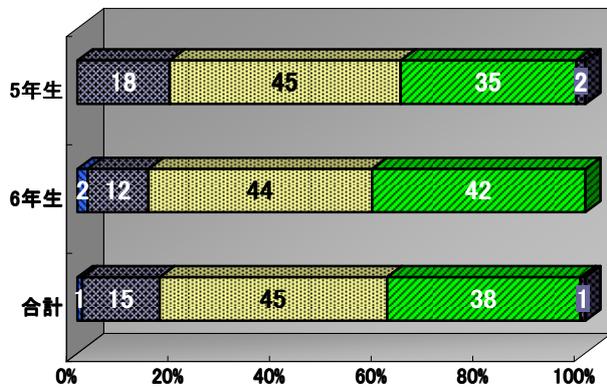
15. あなたは人に差別やいじめをしたことがありますか。

ア よくある ウ ほとんどない
 イ いくどかある エ まったくない

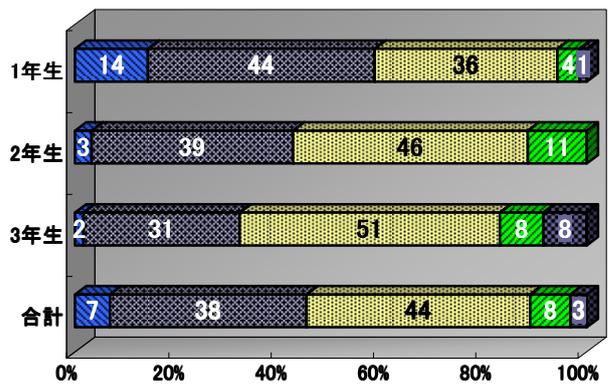
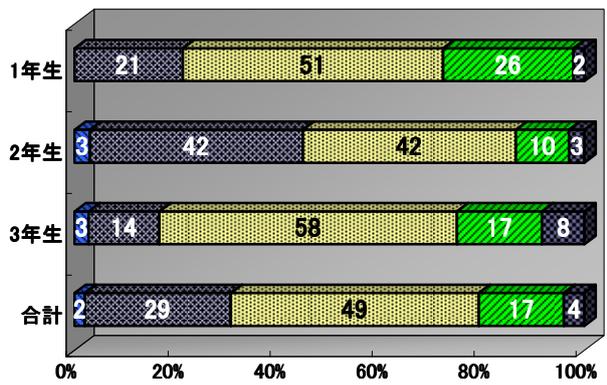
【学校別結果】

《今回アンケート》

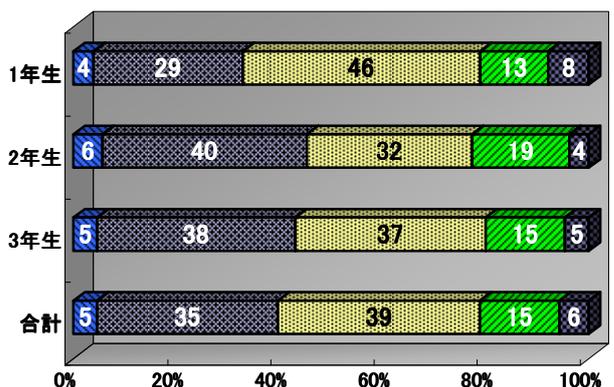
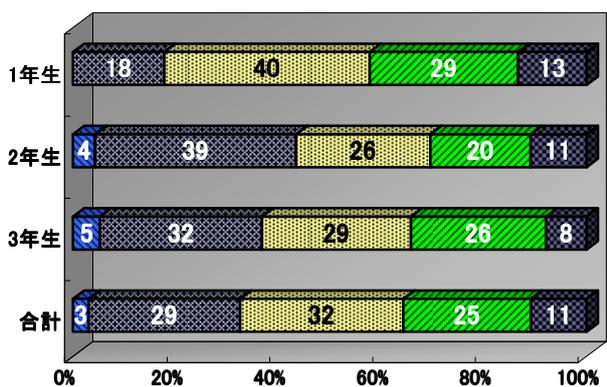
《前回アンケート》



(小学校)

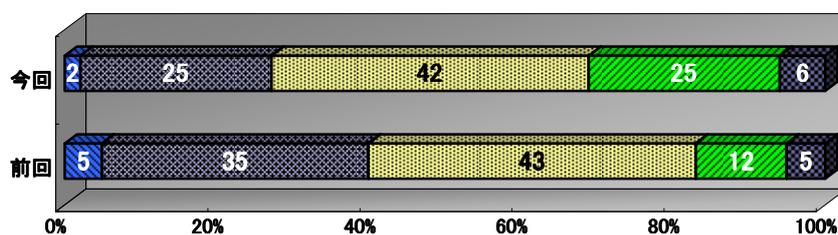


(中学校)



(高校)

【全体結果】

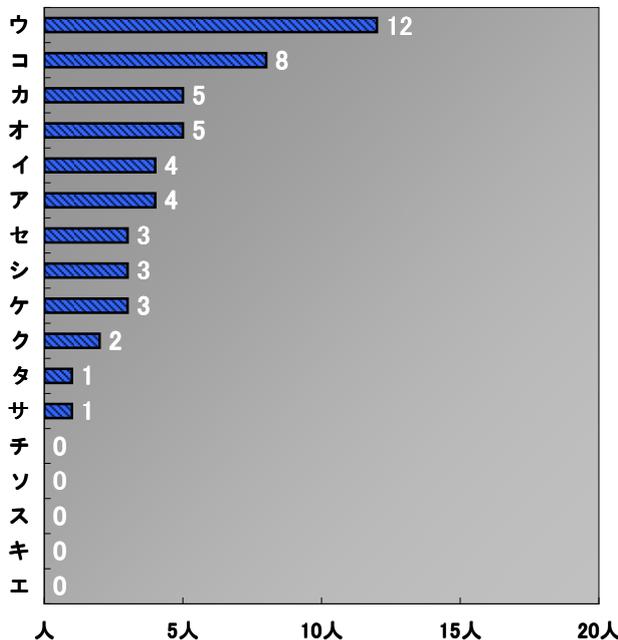


16. 15で「よくある」「いくどかある」と答えた人にお聞きします。どんなことをしましたか。

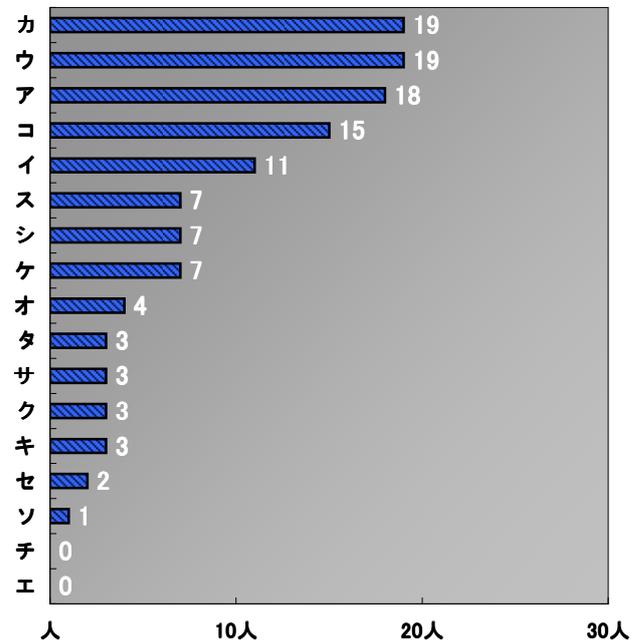
- ア いやみを言った
- イ あだなを言った
- ウ 悪口を言った
- エ けいべつした
- オ 命令した
- カ からかった
- キ 一方的に責めた
- ク 嫌がるような噂をした
- ケ 冷たい言葉でののしった
- コ 無視した

- サ 気になることを言った
- シ 暴力をふるった
- ス 人の物を勝手に触った
- セ 物を隠した
- ソ 落書きした
- タ 友達からはずした
- チ メールや掲示板で嫌な思いをさせた（中学校・高校のみ新規追加）
- ツ その他（小学校用及び前回アンケート）
- チ その他

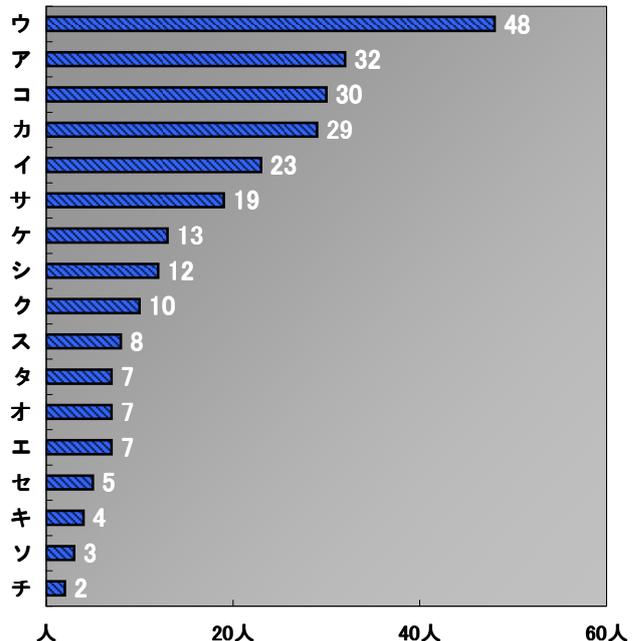
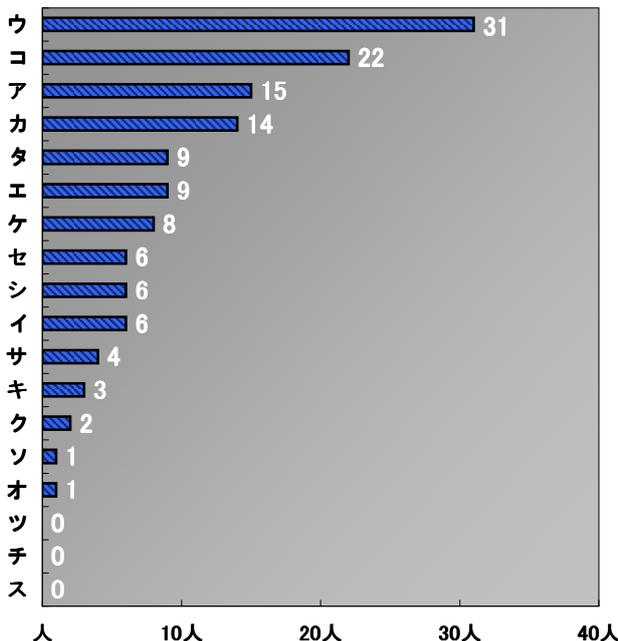
【学校別結果】 ※全学年合計数値のみ表示
《今回アンケート》



《前回アンケート》



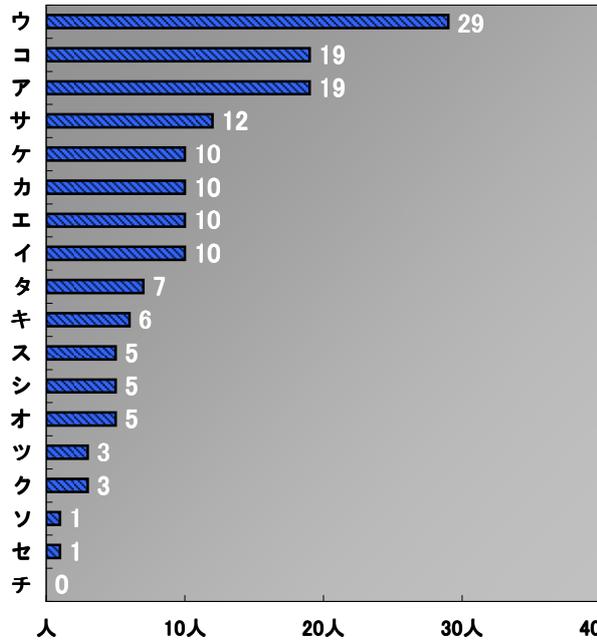
(小学校)



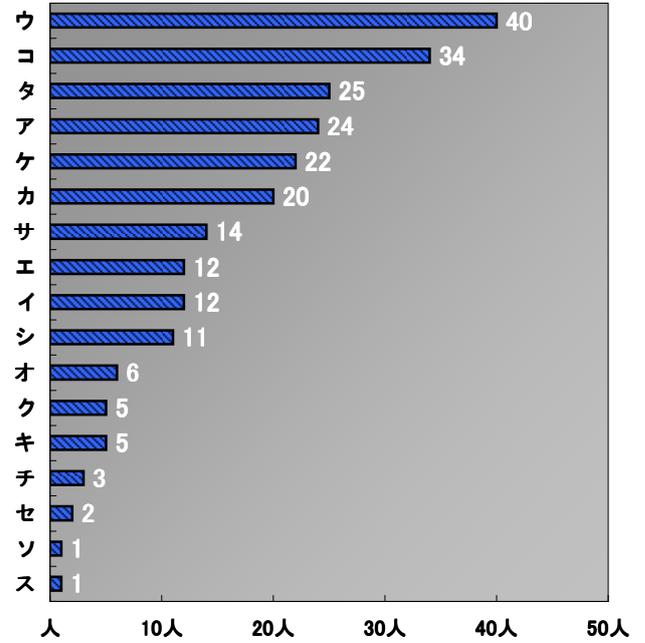
(中学校)

【学校別結果】

《今回アンケート》

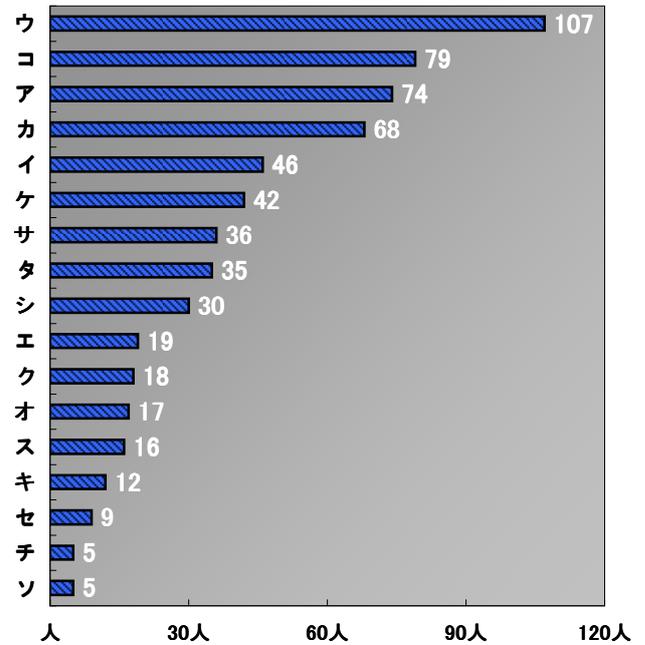
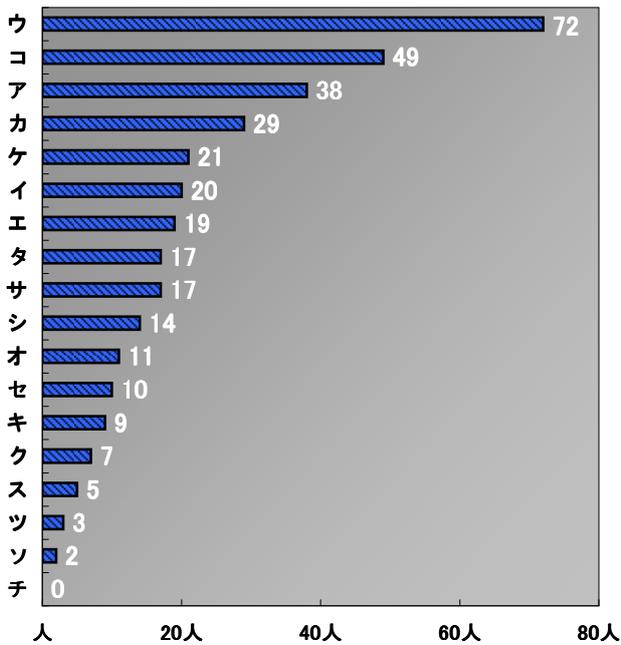


《前回アンケート》



(高校)

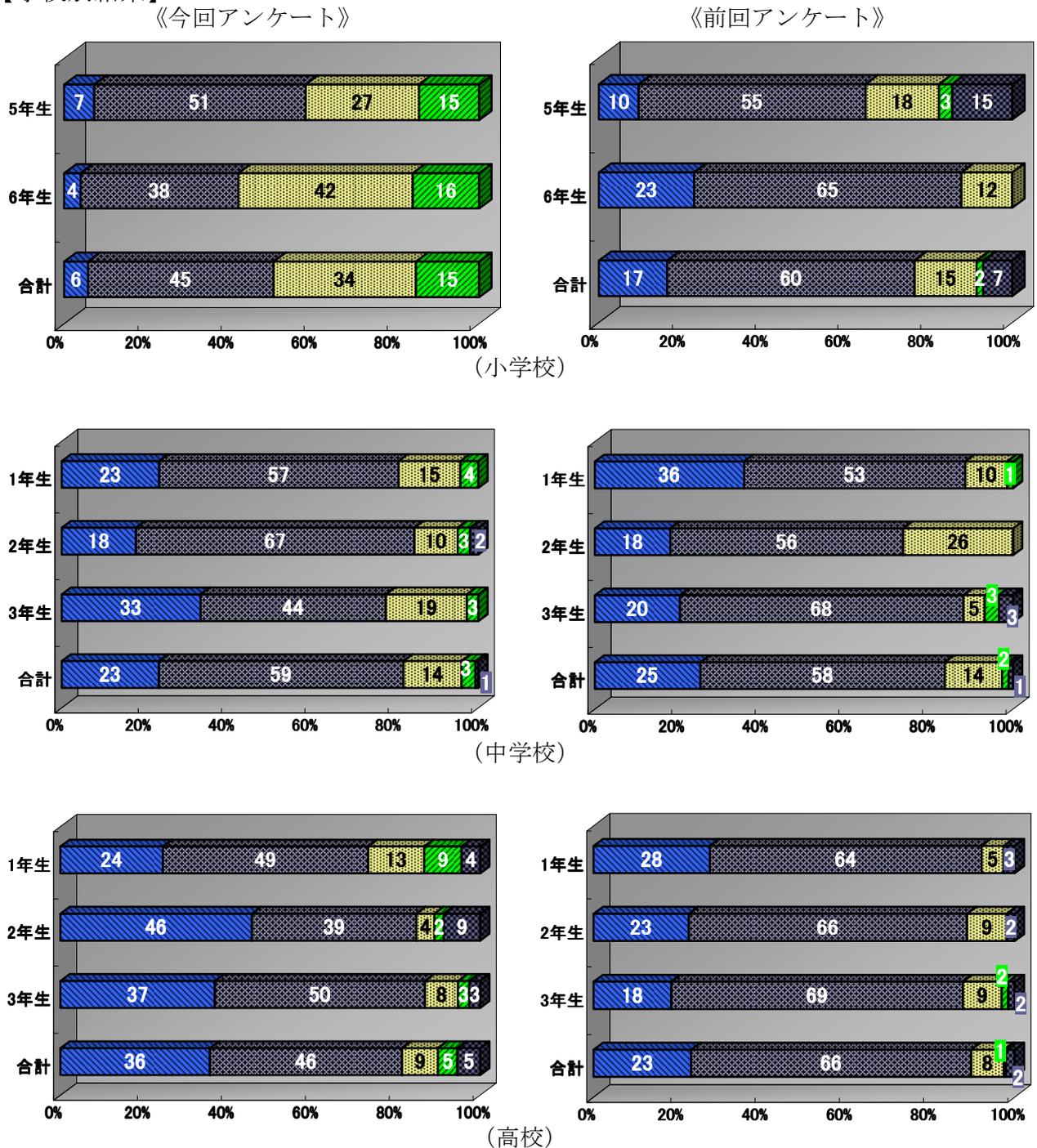
【全体結果】



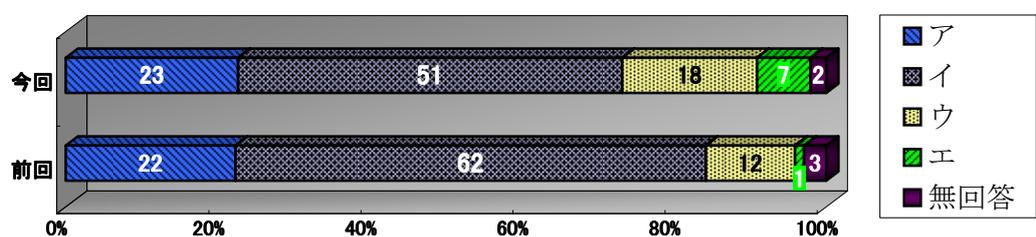
17. イライラ、ムシャクシャしたことがありますか。

- ア 毎日のようにある ウ ほとんどない
 イ 時々ある エ まったくない

【学校別結果】



【全体結果】



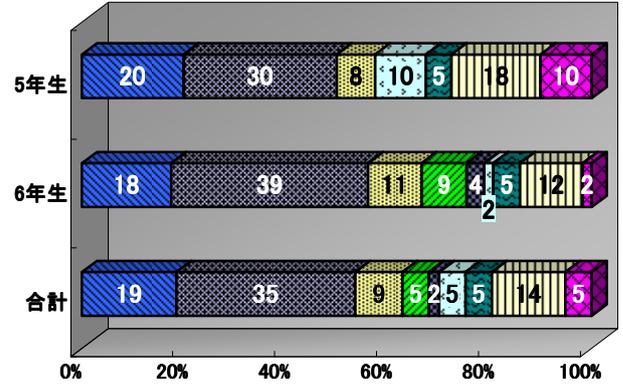
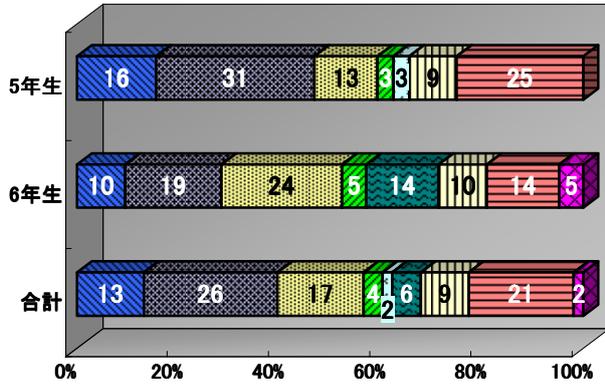
18. 17で「毎日のようにある」「時々ある」と答えた人にお聞きします。どんな理由ですか。

- ア 勉強のことで エ 親のことで キ 部活動のことで
 イ 友達のこと オ 持ち物のことで ク なんとなく
 ウ 家族のこと カ 服装のことで ケ その他

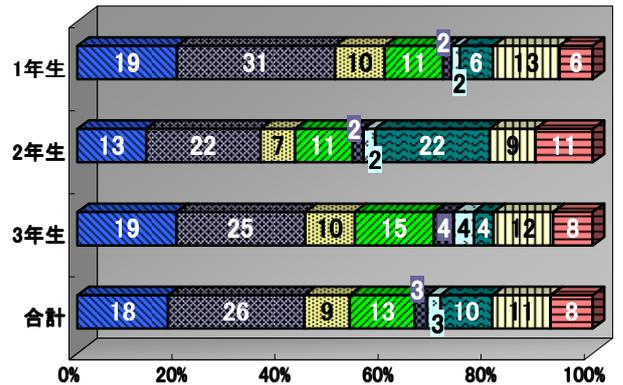
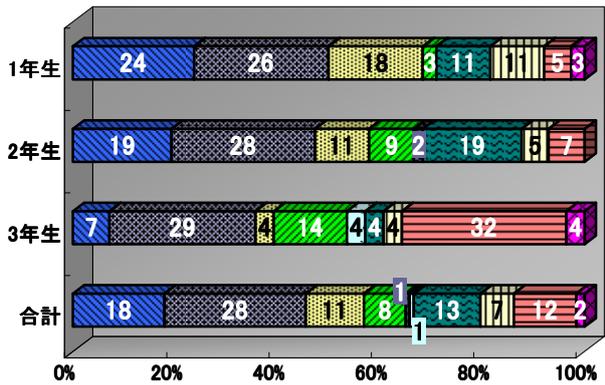
【学校別結果】

《今回アンケート》

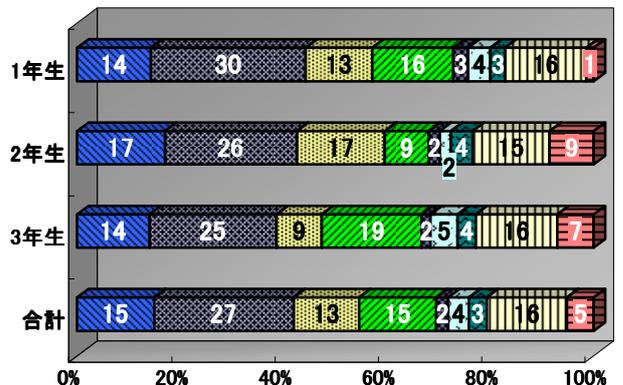
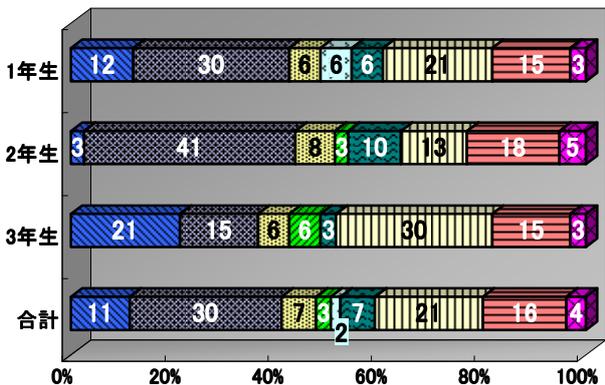
《前回アンケート》



(小学校)

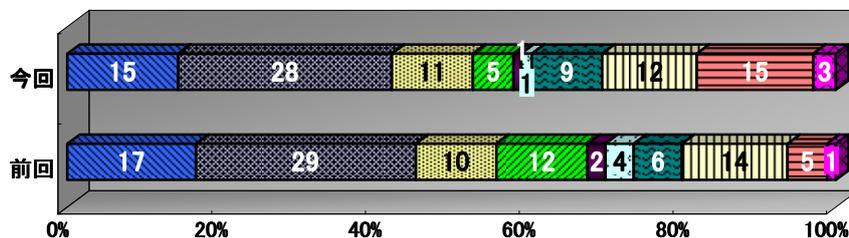


(中学校)



(高校)

【全体結果】



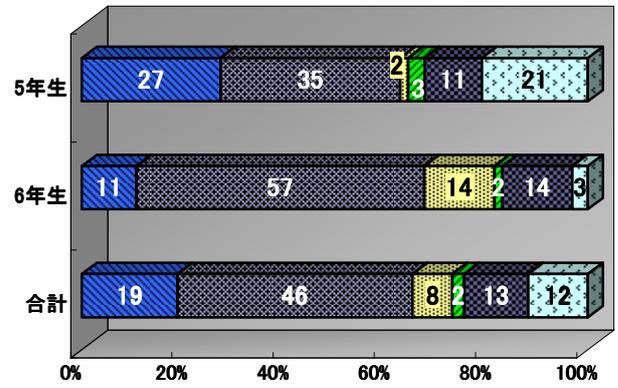
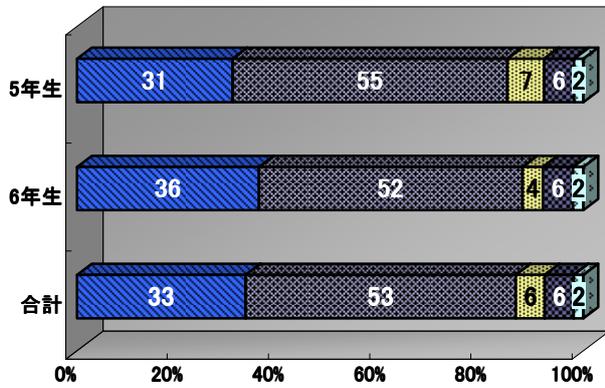
19. あなたの生活は今どうですか。

- ア とても幸せである ウ あまり幸せではない オ わからない
 イ まあまあ幸せである エ まったく幸せではない

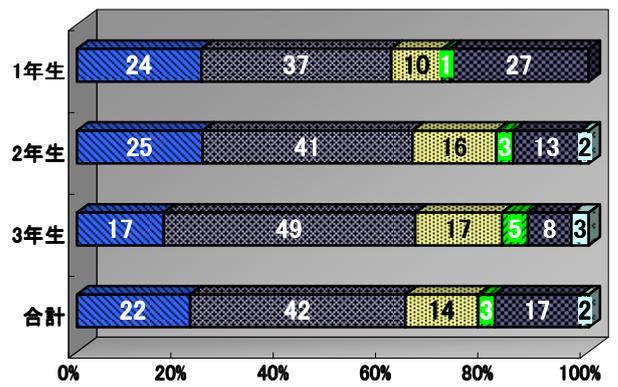
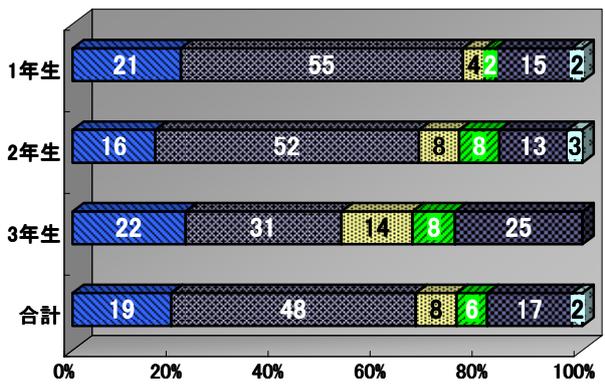
【学校別結果】

《今回アンケート》

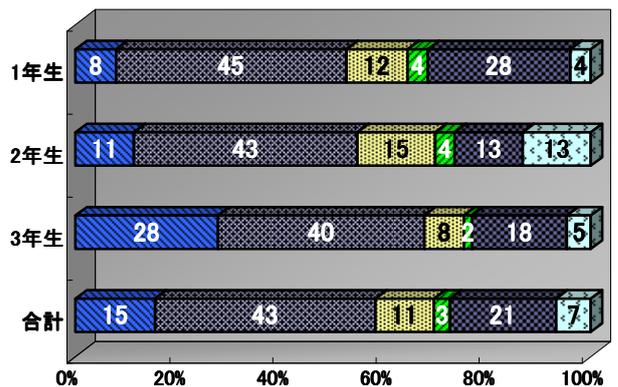
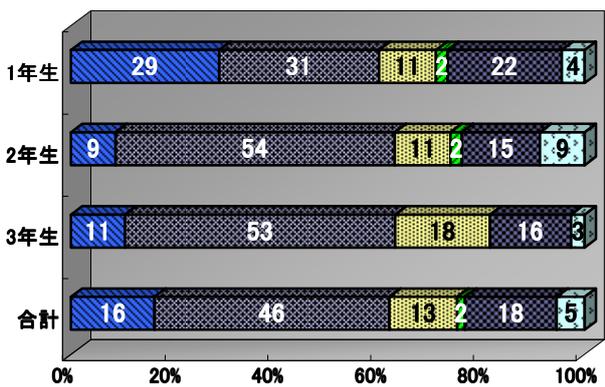
《前回アンケート》



(小学校)

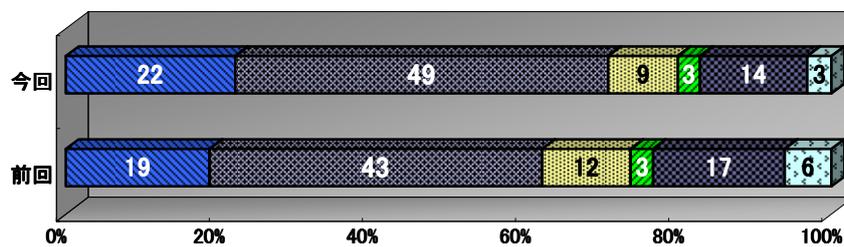


(中学校)



(高校)

【全体結果】



- ア
- イ
- ウ
- エ
- オ
- 無回答

22. 調査結果に基づく今後の方向性

奈井江町は「まちづくりの基礎は人づくり。大人から子どもまで全町民が参加してこそ理想のまちづくり。そして何より子どもは郷土と未来社会をつくりあげていくパートナーである」との理念に基づき「子どもの権利条例」を制定して今日に至っている。今回の調査では「人権」についての認知度が高まってきていることが読み取れ、この間の学校教育での実践や家庭を巻き込み地域で展開された意識啓発のための様々な取り組みの成果があらわれてきていると思われる。

日本国憲法では、基本的人権について「侵すことのできない永久の権利」であり「国民の不断の努力によってこれを保持しなければならない」と定めている。今後とも、学校・家庭・地域のあらゆる機会と場において教育と啓発が図られるよう努めていくことが大切である。しかし、憲法では「国民は、これを濫用してはならないのであって、常に公共の福祉のためにこれを利用する責任を負ふ」と定めている。権利の行使や主張は、社会を構成する全ての人々の「自他の尊重」と「公共の福祉」を前提に成り立っているわけであり、一方的な主張や都合のよい解釈の上になされてはならない。このことを念頭に更に広く啓発活動に取り組むことが求められている。

また、今回の調査では全体として現状の様子に肯定的な傾向が伺えるものの、個々に悩みやストレスを抱えている子どもたちの様子も見て取れる。

これらに対しては、

問題や悩みが発生した場合の「機を失せぬ」敏速な対応、そのための体制やネットワークづくり、さらには子どもの権利救済のための仕組みの整備
常に子どもに目を向け、寄り添い、受け入れ、導く姿勢での大人側の対応
家庭や地域社会での子どもの居場所づくり

大人自身が子どもに人生の先輩として進んで良い手本を示すこと
等が重要である。地域に生きる我々大人自身の意図的、能動的な取り組みが不断に求められていると言える。

さらに「いじめ」等の問題は、人権尊重の上で見過ごすことのできない大きな社会問題である。その現れ方は多種多様であるが、その根底には競争社会、ストレス、疎外感・孤立感、人間関係の希薄さなど現代社会の持つ「負の側面」があることを見すえなければならない。また、情報処理機器（PC・携帯電話等）の急速な発展と普及は、新たな「子どもの居場所」にもなりつつあるが、反面、新しい「いじめ・差別」を生み出している状況に目を向けることを忘れることなく、情報の収集や子どもと大人とのより良い人間関係づくりもしっかり視野に入れなければならない。問題の解決には適切な対応と時間、そして粘り強い努力が求められる。『いじめをなくすためには？』という設問の回答では、「みんなと仲良くする」「いじめをしない」「お互いを理解し尊重する」「一人ひとりの意識の問題」「自分を強くもつ」などが示され、人間尊重の視点に立って、相互の理解と協力、助け合い、そしてよりよい自分と社会をつくらうとする意思ののあらわれを見てとることができるが、一方「いじめはなくなる」という指摘も多い。しかし、

人間の社会で発生する諸問題ならば、人間の英知を集めて解決することが可能
はずであり、人々の不断の関心と努力でよりいっそう意識を高め、「理解と納得」
「和解と友好」の社会づくりをめざして取り組むことの重要性を広く学校・家庭・
地域との連携のもとに啓発していきたいところである。